

記事の内容

No.1549 2019年9月15日

1面 第92回自治労定期大会（8/27～29 福岡市内）

組織強化が重要課題

職場改善、共感を得る運動を

平和友好祭

平和の火リレーが到着

9月末には広島を訪問

青年・女性部長会議（8/21 神戸市教育会館）

独自要求を前進させよう

労使対等や交渉の意義を学ぶ

県本部黒豆収穫祭！（案内）

しこう

いまいち座 携帯扇風機ブーム 吉田ノボ

2面 県本部第5回スキルアップセミナー（8/9 共済会館）

団体交渉の重要性を理解

現場の声を直接訴えることが大切

都市公共交通評議会第7回総会（8/9 県本部会議室）

公共交通の拡充をめざす

県本部福祉集会（8/3 舞子ビラ神戸）

職場から運動の構築を図ろう

No.1550 2019年10月1日

1面 現業・公企統一闘争

直営堅持で正規補充を

10月25日に統一行動日を配置

県人事委員会に申し入れ（9/9）

納得できる勧告を

公営企業評議会第21回総会（9/6～7 赤穂ハイツ）

災害に対応できる人員を

公共民間協第19回総会（9/7 フルートフラワーパーク）

日常的な職場点検が重要

しこう

いまいち座 松本真紀子

2面 臨職評第25回定期総会（9/8 共済会館）

非正規への差別許さない

会計年度の取り組み状況共有

青年部第23回定期総会（9/7 神戸市教育会館）

新部長に今村さんを選出

交流通して組織強化を

女性部第23回定期総会（9/7）

1週間休みが取れたら？

職場や家庭での悩み話し合う

猪名川町議会議員選挙

井戸さん初当選

坂居さん偲ぶ会に103人（9/8 神戸市内）

参加者が思い出語る

No.1551 2019年10月15日

1面 県本部第70回定期大会（9/28 舞子ビラ）

たたかい通して団結強化を

会計年度や選挙総括に議論集中

大野委員長あいさつ要旨

会計年度、統一闘争で組織強化・拡大を

定期大会で岸まさこさんが決意

地域を守るため頑張る

新役員体制

しこう

いまいち座 それでも前に進んでいこう！ 大植賢

2面 組織内候補全員が当選

議会と連携して運動進める

報告で3人が発言

確定で交渉強化 県職労 土取代議員

県議選で勝利 神河町職 中野代議員

得票数は力なり 南あわじ市職労 村上代議員

方針で17人が発言

みなさんの支援で当選 神戸交通労組 藤野代議員

不安の声を交渉に 県職労 塩谷代議員

情報共有、意見交換を 国保労組 麻生代議員

組合軽視は許さない 芦屋水労 島代議員

3単組共闘で頑張る 芦屋指導員労組 大山代議員

連合地協再編で意見 宝塚市職労 橋本代議員

人事評価への関与重要 淡路市職労 池本代議員

処遇改善に取り組む 猪名川臨職労 本田代議員

No.1552 2019年11月1日

1面 現業公企決起集会（10/9 県民会館）

新規採用勝ち取ろう

災害時のワークルール確立も

確定闘争に勝利しよう

統一行動日は11月15日と22日

現業・公企 対県交渉

適切な制度運用を助言

第20次沖縄視察団（9/13～15）

軟弱地盤に基地つくれない

しこう

いまいち座 これは あかんでん 大西英剛

2面 町職連協第48回定期総会（9/14 市川町文化セン

ター）

新議長に西田さん（佐用）が就任

町職連協に結集し運動を進めよう

障害労働者のつどい（9/21 いこいの村はりま）

障害に応じた配慮が必要

災害時や緊急時の対応に不安

第4回女性組合員交流会（9/15）

意見交換する場が大切

ステージにあわせた交流を

神戸市・県人事委員会勧告

月例給・一時金とも引き上げ

住居手当については触れず
県本部労働学校 受講生募集（案内）

No. 1553
2019年11月15日

1面 2019 現業・公企闘争交渉結果

新規採用で前進回答

事前協議制の徹底を確認

町職単組交流会（10/19 姫路労働会館）

統一要求の前進めざす

確定、会計年度で意見交換

阪神淡路ブロック第49回定期総会（10/31 キセラ

川西プラザ）

戎議長、橋本事務局長を選出

補強意見を踏まえ方針確認

しこう

いまいち座 負けるな！被災地 おやすみ漫

2面 単組代表者会議（10/17 私学会館）

住居手当の減額認めない

確定闘争の課題意思統一

まんが集団第32回例会（10/26 県本部会議室）

ポスターはインパクトが大切

フォント選びと配置が重要

黒豆収穫祭に250人が参加（10/20 丹波篠山市内）

家族の絆深める

ビンゴや抽選会を楽しむ

青年部県交渉（10/29）

暑い職場では働けない

台風19号等による災害特別カンパ（案内）

No. 1554
2019年12月1日

1面 2019 確定闘争決起集会（11/7 県庁前）

確定闘争勝利に向け意思統一

要求の前進、制度改善をめざす

連合兵庫第17回定期大会（10/30 神戸メリケン

パークオリエンタルホテル）

福永新体制を確立

近畿地連第66回定期総会（11/1 滋賀県草津市）

大野県本部委員長が地連新議長に就任

市町振興課交渉（11/5 県庁）

他律的業務は存在しない

しこう

いまいち座 ワンチームで阻止を！ 吉田ノボ

2面 播磨ブロック定期総会（11/2 姫路労働会館）

学びが行動につながる

宿日直廃止など、7人が発言

兵退連定期総会を開催（10/24 ヒューイット甲子

園ホテル）

大槻信夫さん（宝塚退職者会）を新会長に選出

働く女性の交流集会（11/4 共済会館）

女性差別への怒り力に変えてたかう

福岡の寺山さんが講演

青年部・女性部決起集会（生田文化会館）

生活実態交流しよう

No. 1555
2019年12月15日

1面 2019 確定闘争

会計年度 ぎりぎりまで交渉

芦屋、宝塚で維持・改善引き出す

神戸市職労被災地支援を続ける

台風19号の復興支援

長野市にボランティア

青年女性部学習会

県内8地域で学習会

公務員の賃金決定や確定の課題

しこう

いまいち座 桜を見る会 松本真紀子

2面 但馬丹波ブロック第49回定期総会（11/15 養父公

民館）

山本議長、岡事務局長を選出

要求項目を勝ち取ろう

阪神淡路ブロック武庫川ハイク（11/24）

廃線の歴史を学ぶ

紅葉狩りも楽しむ

老朽原発うごかすな

姫路・大阪リレーデモ

あいは野集會（11/30 滋賀県近江今津）

合同演習にデモで平和を訴え

No. 1556
2020年1月1日

1面 ワンチームで前に進もう

大野義政執行委員長あいさつ

格差・差別を許さない

労働運動を実践しよう

県本部役員・書記一同

2面 座談会 次代を担う若者たち

組合を身近に感じているか？

3面 丹波市 地域資源を生かした町づくり

化石と恐竜課

4面 新春クロスワードクイズ

No. 1557
2020年2月1日

1面 2020 新春旗開き（1/8 ラッセホール）

団結固めて格差解消を

大野委員長 新春旗開きであいさつ

連合兵庫旗開き・30周年記念レセプション（1/7

神戸メリケンパークオリエンタルホテル）

連合兵庫30年の運動を振り返る

今次春闘も賃上げを勝ち取ろう

春闘中央討論集会（12/12・13 東京）

労使交渉の積み重ねを

春闘は1年のたたかいのスタート

しこう

いまいち座 少しずつ前進！ 大植 賢

2面 県本部労働学校（12/6 共済会館）

組合が大切と思える存在に

人のつながりを広げよう

県本部第39回囲碁将棋大会（12/7 共済会館）

囲碁の部田川さん、将棋の部橋本さん、ともに初

優勝果たす

全組合員の投票でスト批准の成功へ

女性部・臨職評合同学習会（12/14 共済会館）

パワハラ対策など交流

ワールドカフェで議論深める

No. 1558
2020年2月15日

1面 本部第158回中央委員会（1/30・31 千葉県市

川市）

春闘方針など当面の方針確立

大野委員長が会計年度等について発言

臨職評学習会（1/25・26 新たんば荘）

差別するな、平等に扱え
原点に立ち返って運動を
反行革・予算要求闘争
欠員補充など一定前進
退職者上回る採用予定も
しこう

いまいち座 裸の王様 大西英剛

2面 3面 2020春闘

- たたかいのスタートは春闘から
自治労の統一行動日は3月13日
1 春闘情勢と具体的な取り組み
2 公務員賃金の改善
3 働き方改革と長時間労働是正
4 会計年度任用職員制度
5 平和運動の推進と政治闘争
2020春闘の行動日程
連合兵庫春闘決起集会(案内)

4面 障害者問題を考える兵庫県連絡会議総会(1/26
神戸市障害者福祉センター)
障害者の介護保障が課題
国連勧告を充実させる活動を
全国青年団結集会(1/25 高知市内)
安全軽視の働き方、人員不足の実態共有
全国一般労組柏翔会支部を結成(1/21 丹波市内)
初代支部委員長に上田さん
新春クイズ回答・当選者発表
2020年3月1日

No.1559
1面 県本部第207回中央委員会(2/14 神戸市内)
実態からの運動を継続
「会計年度」の成果と課題議論
大野委員長あいさつ要旨
公企評(水道・下水道交流会(2/7 8 共済会館)
災害時のルール確認を
公共民間協 春闘学習会(2/8 共済会館)
同一労働・同一賃金に向けて自治体単組と連携を
しこう

2面 いまいち座 ブラックボックス おやすみ漫
丹波篠山市職労 結成20周年を祝う会(1/24 ユ

ニトピア篠山)
組合員の太鼓や歌で盛り上がる
自治労コンクール作品募集中!
第28回 自治労文芸賞
第29回 写真コンクール
2020 まんが大笑
What's自治労 発売中(案内)

No.1560
2020年3月15日

- 1面 県本部春闘討論集会(2/15 共済会館)
1年のたたかいは春闘から
基調講演補助としてAIを活用
衛生医療評議会が県交渉(2/13 県庁)
処遇が下があれば人材確保も困難となり地域医療も
確保できない
人権教育ひょうご 春季学習会(2/22 ラッセホール)
互いに尊重し、誠実に向き合うことが重要
しこう
いまいち座 ウイルス感染拡大 吉田ノボ
2020春闘討論集会分科会の報告
第1分科会「賃金闘争の強化に向けて」
近隣単組との連携強化が重要
第2分科会「時間外労働の実態改善と人員確保闘
争にむけて」
労働安全衛生委員会を活用
第3分科会「会計年度任用職員制度導入に伴う処
遇改善と組織化」
ピラ配布や説明会で声かけを
町職分科会「町職運動の強化に向けて」
各執行部の取り組みを交流
2020年4月1日

No.1561
1面 2020春闘
格差解消、超勤縮減を
県振興課へ実態把握強く迫る
朝鮮学校の幼・保無償化適用を
子どもを仲間外れにしないで
新型コロナウイルス対応は【有給】で
総務省が通知を発出
スト権確立を宣言

兵庫は74・56 %
しこう

いまいち座 コロナのおかげで楽しくない学童保育
松本真紀子

2面 これだけは知っておきたい!じしろうの「共済」
No.1562
2020年4月15日

- 1面 2020春闘期交渉
会計年度の格差を追及
多くの単組でコロナ対策を申し入れ
障害労働者評議会が労働局と交渉(3/6 兵庫労
働局)
障害者雇用促進と職場配慮へ指導求める
新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた県本部の対応
しこう

2面 いまいち座 鬼がでるか、仏がでるか 大植賢
県本部女性部女性組合員アンケート報告(要旨)
アンケートの回収状況
年休について
生理休暇について
超勤実態について
女性差別・妊娠中困ったことについて
非正規の改善要求について
No.1563
2020年5月15日

1面 人員確保闘争
増員・直営体制を追及
安心できる自治体をめざして
公務員連絡会委員長クラス交渉
春の段階における最終的な回答を引き出す
劇団「からっぽ大作戦」
食育はまちを元気にする
夢は宝塚市のシンボル
しこう

2面 いまいち座 つまみ喰い 大西英剛
じしろうマイカー共済
No.1564
2020年6月1日

- 1面 衛生医療評議会が県へ緊急要請(5/12 県庁)
新型コロナウイルスへの十分な対応を
県民共闘会議が要望書を提出

差別、あつてはならない

阪神淡路ブロック橋本事務局長紹介

全国団結集会で組合の大切さ実感

しこう

いまいち座 明日のために おやすみ漫

2面 緊急アピール

新型コロナウイルス緊急支援基金

No.1565 2020年6月15日

1面 新型コロナ 現場から①

県職労

緊急アンケートを実施

現場の声もとに要請書

神戸市従の取り組み

直営だから出来た 緊急時の応援体制確立

しこう

いまいち座 「みなさん お元気にされてますか」

吉田ノボ

2面 これだけは知っておきたい！ じちろうの「共済」

No.1566 2020年7月1日

1面 通常国会閉幕

定年引上げは先送り

次期国会での成立をめざす

戎副委員長紹介

趣味を通じて仲間の大切さ実感

しこう

いまいち座 免疫ほしい 松本真紀子

2面 新型コロナ 現場から②

明石病院労組

職員の不安解消に向けた相談窓口の設置めざす

尼崎嘱託労

LINEで情報共有

「現場の声」が重要な判断基準

7月は自治労安全衛生月間

快適な職場環境の確立を

No.1567 2020年7月15日

1面 県本部第208回中央委員会（6/25 神戸市内）

コロナ理由に賃下げ認めない

組織強化計画案の討議要請

大野委員長あいさつ要旨

夏期闘争結果

退職者上回る募集確認

一時金は国並み支給で妥結

被爆75周年原水禁（案内）

しこう

いまいち座 このゲートをクリアするには 大植賢

2面 第36回水週間塗り絵コンクール（案内）

No.1568 2020年8月1日

1面 19市12町退職手当共闘会議が要求書提出（6/30 県民会館）

会計年度任用職員への支給要件を求める

衛生医療評議会が県との意見交換を行う（5/12 県庁）

医療機関への支援を要請

共済県支部担当者会議を開催（7/2 農業共済会館）

制度改正案など提起

より良い制度充実をめざす

地方財政確立の意見書

宝塚、たつの市議会で採択

しこう

いまいち座 アベノマスク利用法 大西英剛

2面 但馬丹波ブロック現評・公企評総会（7/18 八鹿公民館）

災害時に対応できる人員確保を

交流と学習深め組織強化をめざす

阪神淡路ブロック学童保育指導員交流会（7/10 尼崎市小田北生涯学習プラザ）

職場の課題を当局と協議し解決

但馬丹波ブロック退職者会総会（6/27 養父公民館）

前川新体制を確認

新型コロナH1A労組からの投稿

社会基盤弱い外国人直撃

雇用調整、住居喪失も

No.1569 2020年8月15日

1面 県本部現評総会・各部会集会（8/1 舞子ピラ）

職場の小さな声を取り上げよう

第2次闘争を全力で

県本部政策実現会議（7/31 共済会館）

地方財政の確立にむけ自治体議員と情報共有

本部県代会議 兵庫からも発言（7/27 ウェブ会議）

省庁対策の強化求める

10月7日に本部臨時大会

しこう

いまいち座 どこまで耐えられるかな？ 大植賢

2面 但馬丹波ブロック臨職評総会（8/2 養父市内）

会計年度の処遇改善めざす

東議長（丹波篠山）、北林事務局長（豊岡）体制を確立

公務員連絡会人事院と交渉

9月末まで民間調査実施

正確な調査を求める

フィールドワーク（加西市）

飛行場跡など戦跡整備

地方創生推進交付金を活用

No.1570 2020年9月1日

1面 衛生医療評第5回定期大会（8/7 共済会館）

コロナ禍の取り組み共有

都市交評第8回総会（8/11 県民会館）

国への支援を求める

狭山事件の再審求める集い（8/2 のじきく会館）

インクの成分検出されず万年筆の新証拠など学ぶ

被災者支援「災害特別カンパ」にご協力を

しこう

いまいち座 オンライン募まいり おやすみ漫

2面 播磨ブロック臨職評総会（8/8 姫路市民会館）

更なる処遇改善に向け団結強化を

平和フォーラム総会（8/2 ラッセホール）

高校生平和大使を支援

1000人委員会軸に地域で活動

第38回地方自治研究全国集会（案内）

当面の日程

- 17日 猪名川町議選告示日
21日 自治体に働く障害労働者のつどい
(いこの村はりま)
22日 猪名川町議選投票日
28日 県本部第70回定期大会(舞子ビラ)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1549号

2019. 9. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

平和の火リレーが到着 9月末には広島を訪問



姫路空襲の体験を話す黒田さん

第35回反核平和の火リレーは8月9日、神戸市役所に到着した。到着集会では、平和友好祭の深井優翔実行委員長が、「核兵器廃絶を訴え走り続けてきた。運動に関わった人々と引き

続き平和について考え、取り組んでいきたい」と述べ、今年のリレーを終えた。リレーは、ランナー、送迎スタッフや自治体前集会参加者を加えると1000人を超える仲間が関わる平和運動として定着している。平和友好祭は7月17日には姫路空襲体験者の黒田権大さんを迎えた反核リレー事前学習会を開催。黒田さんは「戦争に突入する当時の日本は個人の人権よりも国家が重んじられ、民主主義

県本部黒豆収穫祭! 丹波大黒豆を募集中

とき 10月20日(日)

詳細は各組合に問い合わせを

8月21日、拡大青年部・女性部長会議を神戸市教育会館で行い、15単組24人が参加した。8月25日から開催される青年部・女性部の第64回定期総会に臨む県本部青年部・女性部の見解と代議員を確認。またこの間、青年女性地域別交流学習会が独自要求、独自交渉に向けて議論を積み重ねていることから、模擬交渉形式の学習会を実施した。

開会にあたって上田裕司青年部長は、「参議院選挙では私たちの代表である岸



模擬交渉形式の学習会

まきさんを当選させることができた。国会に代表がいることに自信を持ち、職場で運動を盛り上げていく」とあいさつした。本青年部定期総会に臨む見解を深井優翔書記長が、本女性部定期総会に臨む見解を川上久美副部長が提起し、拍手で確認された。模擬交渉では、労働者の権利として労働三権が保障されていることや、対等な労使関係を担保するため、不誠実交渉などの不当労働行為が定められていること



川本委員長の発声で団結ガンバロウ

自治労第92回定期大会が8月27、29日、福岡市内で開かれ、全国から3千人を超える参加者が集まり、「原点・共感・躍動」をスローガンとする2年間の方針や組織計画は、多くの代議員から取り組みを交えた発言を受け、補強されて確立した。

川本淳委員長は、組織強化拡大、会計年度任用職員制度、参院選の総括、改憲など幅広い課題に触れながら、第5次組織計画も含め単組活動の活性化を中心に据えた80万人自治労への回復への取り組みの重要性を訴え、「運動の『原点』である職場のたたかいを強化し、『共感』を得る取り

組を通じて組織拡大を進め、組織の『躍動』を勝ち取る。そのためには組合員一人ひとりの参画が不可欠」とあいさつした。

来ひんには、連合や立憲民主党をはじめとする協力支持政党の代表らがかけつけた。また、前参議院議員のあいはいら久美子さんからこれまでの支援への感謝、岸まきさんからは新たなスタートへの決意のあいさつを受けた。

その後、運動方針など5本の議案提案に、各県からの活発な議論が行われた。発言は会計年度任用職員制度や反核、脱原発の取り組みへの要望、中でも、組織強化の発言が多く出され、総括答弁で「78万の仲間

がいてることを再確認し、半歩でも運動を前に進めよう。『原点・共感・躍動』を確認し、共感し合い、今後2年間を躍動の年にするたため頑張ろう」と訴えた。議案は賛成多数で採択。本役員改選も圧倒的多数で信任され、川本委員長の団結ガンバロウで閉会した。

自治労第92回大会

組織強化が重要課題

職場改善、共感を得る運動を



兵庫の発言をする服部副委員長

いまいち座

携帯扇風機ブーム



吉田ノボ

独自要求を前進させよう

労使対等や交渉の意義を学ぶ

青年・女性部長会議

を学習した。

活動報告では、青年部の小林徹常任委員が第3回青年女性大交流会の内容と感想を述べ、続いて神戸、淡路、播磨、但馬丹波の各代表者が取り組みを報告した。

しこり

中国で日本語教師をしている知人に留学生の神戸観光を頼まれた。この春に大學生になったばかり。まるで娘ができたように夫婦ではしゃいだ。環境を学ん

都市交評総会で方針を確認 公共交通の拡充をめざす

県本部都市公共交通評議会は、8月9日に県本部会議室で第7回総会を開催した。冒頭、五百旗頭英裕議長は、「4月の統一自治体選挙での加地幸夫さん、7月の参議院比例区選挙での岸まさきさんの当選に対し、支援協力いただき厚くお礼申し上げる。また、4月に三ノ宮駅交差点で重大な事故が発生したことを受け、現在、再発防止に向け、緊急の教育研修、定期的教育訓練など、さまざまな角度から取り組んでいく必要がある」とあいさつした。

議事では、19年度活動経過報告、20年度運動方針(案)と役員体制(案)をそれぞれ提案し、すべて満場一致で承認された。単組報告では、神戸交通から「職務専念義務違反の問題について、本局支部組合員の脱退について、今後の重要課題について」、伊丹交通からは「乗務員不足のため、職員は運転士を確保するため、当局に申し入れているが、財政上の理由で、嘱託職員の運転士を雇用するため、嘱託職員が増加している状況である。人員不足により、ダイヤにも影響が出ており、早急に対策が必要である。また、ダイヤ改正について、市と連携し、空港の発着のバスを増便させる取り組みを進めている」との報告がされた。



1年間の方針を確認

会場からは「民間委託が進む中、公共民間に軸足を置くという視点も必要では」との意見が出され、佐保局長から「民間委託が進んだが生活保護、生活困窮は直営、それぞれの特性を認めながら、闘争を組み立てる。部の

ないか」「行革で職員は削減されている。本部でも国に意見反映してほしい」との意見も出され、佐保局長から「民間委託が進んだが生活保護、生活困窮は直営、それぞれの特性を認めながら、闘争を組み立てる。部の

会幹事からも声は届いているが、まだまだ声が弱い。具体的な声を届けてほしい」と答弁がされた。その後、自治体福祉行政と介護職場、福祉施設で分科会を開催し、それぞれの職場実態を交流した。



講演を聞き入る参加者



白熱した模擬交渉の様子

県本部第5回スキルアップセミナーを8月9日、ひょうご共済会館で開催し、54人が参加。6つのグループに分かれ、アイスブレイクでメンバーが打ち解けた後、午前中は各グループに与えられた課題①半強制的に行われているボランティアへの対応②時間外勤務を行う場合30分の休憩を当局から逆提案③36協定で当局から上限ギリギリの提案を受けた、をもとに、交渉に向けた議論とあわせ、「交渉時のポイント、法的根拠」を山下忠之副委員長から解説を受けた。午後からはグループ内で交渉の役割を確認し、交渉

8月3日に舞子ビラ神戸において、約40人が参加する中、県本部福祉集会を開催。集会で大野義政委員長は「岸まさきの得票は運動の現状を示す結果である。足により、ダイヤにも影響が出ており、早急に対策が必要である。また、ダイヤ改正について、市と連携し、空港の発着のバスを増便させる取り組みを進めている」との報告がされた。

福祉職場は、その時々で権と密接な関係にある。社会の不条理、矛盾を抱えている職場だからこそ政治の取り組みは重要である」とあいさつを行った。本部社会福祉評議会の佐保昌一事務局長は「社会福祉職場をめぐる情勢と運動課題」と題して、福祉職場を取り巻く環境にふれ「自治労として省庁対策、国政への政策反映は一定の成果を得たが、自らの労働を媒介した権利保障運動、職場改善運動が弱くなっているのではないかと。原点にもどって国がやってくれるだけでなく、職場から運動を構築していく」と問題提起された。

会場からは「民間委託が進む中、公共民間に軸足を置くという視点も必要では」との意見が出され、佐保局長から「民間委託が進んだが生活保護、生活困窮は直営、それぞれの特性を認めながら、闘争を組み立てる。部の

会幹事からも声は届いているが、まだまだ声が弱い。具体的な声を届けてほしい」と答弁がされた。その後、自治体福祉行政と介護職場、福祉施設で分科会を開催し、それぞれの職場実態を交流した。

スキルアップセミナー

団体交渉の重要性を理解

現場の声を直接訴えることが大切

法的根拠」を山下忠之副委員長から解説を受けた。午後からはグループ内で交渉の役割を確認し、交渉

では当局側の県本部役員に翻弄されながらも、提案の不備を突くなど、当局を追い詰めるグループもあり、

白熱した交渉が行われた。「非がある点はずまず謝罪させる」「おかしいことはおかしいと言う」「現場の声を直接訴える」など、課題ごとにアドバイスがされた。

最後に全労済自治労共済県支部の渡辺健事務局長が「自治労組合員限定の制度設計による価格メリットが大きい」と共済制度の優位性について説明がされた。参加者から「模擬交渉を経験して組合、団体交渉の重要性が理解できた」「おかしいことはおかしいといえる勉強会を単組で開きたい」との声が寄せられた。



6つのグループで討議

じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

自治労共済生協組合員なら

契約者=組合員で
家族の車も

団体割引15%

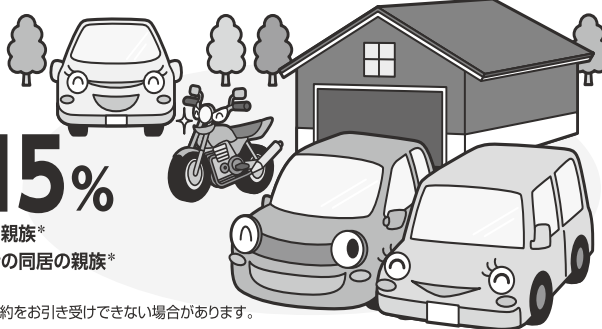
主たる被共済者になれる方

① 組合員本人
② 組合員の配偶者
※別居の未婚の子も含まれます。

③ 組合員の同居の親族*
④ 組合員の配偶者の同居の親族*

*現在ご加入の保険(共済)の適用等級や過去履歴によっては、ご契約をお引き受けできない場合があります。

*2020年1月までの団体割引率を記載しています。



ご契約にあたっては
パンフレットをご覧ください

ご不明な点があれば、
まずは組合にご連絡ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

- 1日 現業・公企統一闘争対県交渉（神戸市教育会館）
 9日 県本部青年女性2019現業・公企統一闘争交流集会（県本部）
 9日 2019現業・公企統一闘争勝利県本部総決起集会（県民会館）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1550号

2019. 10. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長/尾西亮太郎 編集人/秦 信昭

公企評

災害に対応できる人員を

県本部公営企業評議会は9月6・7日にかけて、第21回総会2019公企集会を赤穂ハイッで開催した。冒頭、西本所弘議長が「公企職場は、働き方改革、水道法の一部改正により大きく変わろうとしている。そして、近年多発する自然災害による災害時の出勤や災害派遣の受け入れなどについて、最低限県を基準としたワークルール作りが必要だ。これらの問題解決には、やはり人員が必要であり、



1年間の方針を確認

次に、19年度活動経過報告及び20年度活動方針(案)、新役員体制(案)が提起され、それぞれ参加者全体の拍手で承認され、最後に西本議長の発声による団結カンパロウが行なわれ総会を終了した。2日目の公企集会では、各組における取り組み状況報告や夏場の熱中症対策、36協定の締結状況、新規採用・人員要求などの課題を出し合い、議論交流を深めた。



あいさつをする大野議長

公共サービスで働く民間労働者が結集する公共民間協会は、9月7日に第19回総会をフルーツフラワーバーで開催した。大野敏隆議長は「今年は20年目の節目の年。公共民間の仲間が少なくない中、話し合いの雰囲気づくりを大切にやってきた。これからも仲間と活動を積み重ねていこう」とあいさつした。続いて県本部大野義政委員長、近畿地連増田淳議長、ウオーターエージェンシー大阪労組黒田素弘委員長から来賓あいさつを受け、政治闘争や36協定、賃金実態調査などの日常的な職場点検の重要性を共有した。議案では「職場実態から



松本 真紀子

公共民間協

日常的な職場点検が重要

必ず要求書を提出する」基本的な取り組みを基本とする活動方針を承認した。役員体制では、議長は大野敏隆さん(尼崎環境労組)、副議長に麻生勇樹さん(国保労組)、谷絵美さん(公共ユニオン)、事務局長には津村崇夫さん(みのり労組)を選出した。総会後は家族も合流し、ランチバイキングで交流を深め、みのり労組の仲間の働くパーク内の果樹園で梨狩りを楽しんだ。

最後に大野委員長からは「県職員及び市町職員が納得できる勧告(改善に繋がる勧告)をお願いする」として申し入れを終了した。

の年。公共民間の仲間が少なくない中、話し合いの雰囲気づくりを大切にやってきた。これからも仲間と活動を積み重ねていこう」とあいさつした。

最後に大野委員長からは「県職員及び市町職員が納得できる勧告(改善に繋がる勧告)をお願いする」として申し入れを終了した。

現業・公企 統一闘争 直営堅持で正規補充を 10月25日に統一行動日を配置

県本部は「直営堅持」を基本目標に19現業・公企統一闘争を産別闘争として取り組むことを確認。10月25日には全国統一行動(1時間スト)を配置し、要求実現をめざす。各組は「要求交渉(書面・協約化)」の交渉サイクルの確立に向け取り組んでいく。

現業公企職場は、新規採用抑制や退職者不補充、国公行(Ⅱ)への移行による賃金抑制など、合理化提案が跡を絶たない。また高齢化が進み、技術の継承が困難な状況となっている。一方で地震・集中豪雨などの自然災害時には現業公企職場の迅速かつ柔軟な対応により、災害復旧・復興に大きな役割を果たしており、安全・安心な公共サービスを提供している。現業公企職場の重要性は増している。

19現業・公企統一闘争の第1次闘争では、宝塚市職労3人、明石市職労1人、姫路市職労6人、神戸市職労1人、相生市職労7人、豊岡市職労は来年度2人、八鹿病院職組でも今年度5人、来年度5人、養父市職労においても1人の新規採用を勝ち取っていることを確認した。

県本部は8月7日、県市町振興課と県教育委員会に対し、現業差別賃金撤廃、人員確保、労働安全衛生体制の拡充、災害対策などの申入書を提出し、10月1日に交渉に臨み、10月9日に実現をめざそう。

申し入れの様子

8月の人事院勧告を受け、県本部は9月9日に県人事委員会に対し、申し入れを行った。松田直人県人事委員長は「人勧は、県勧告の前提となると考えている。4月の公民較差及び一時金の支給月数について、人勧を勘案し公正な第三者機関として適切な勧告を行ってほしい」と回答した。

これを受けて、大野義政委員長は「官民較差は0.09%と小さかったが、俸給表の改定が、若年層に限定され、較差配分が全世代に及ばなかった。また、一時金の0.05月引き上げについては、今年も勤勉手当での引き上げとされ、育児や介護に携わる職員への配慮に欠けると言わざるを得ないし、再任用職員の改定が見送られたことは不満である。住居手当は、支給上限額の引き上げが勧告されたが、その原資として、基礎控除額は引き上げられ、手当が減額となる職員が生じることだ。長時間労働の内容だ。長時間労働の内容だ。」と述べた。

松田委員長からは、「住居手当の見直しは、国が改正をしたことはきっかけになる。人事院勧告は参考にするが県独自の課題(支給額も違う)もあることから対応については検討中である」と応えた。

県人事委 申し入れ 納得できる勧告を

ネタを考えているうちに私事で慌ただしい日々を過ごす羽目に「今日締切りです」の一言に慌ててPCに向かう。時計の針が進むようにには指は動かず、それこそ「しこり」停止」ともあれば本題に戻そう。前号記事の本部福岡大会では佐賀を中心に福岡にかけて記録的豪雨災害で現地スタッフも災害対応で職場に呼び戻された。10月9日には千葉に上陸した台風15号が2週間を過ぎても停電家屋が残るほどの被害をもたらした。続く17号は再び九州に被害をもたらした。災害発生時の自衛隊活動に注目するが、私たち自治体職員は発生前から住民の安全安心のために奔走している。その体制も人員不足が行革合理化で明白な点に注目してほしいところ。それにしても災害拡大が明らかに。対応を迫られる11日に所管大臣を含めた内閣改造を行う安倍政権の「しこり」に首を傾げる。

坂居さん偲ぶ会に103人 参加者が思い出語る



坂居さんとの思い出を語った

今年5月25日に逝去した県本部オルグの坂居匡子さんを偲ぶ会を9月8日、神戸市内で行い、本部地連

単組など103人が集った。冒頭、坂居さんを偲んで黙とうを行い、県本部の大野義政委員長、臨職評の酒井美幸議長があいさつ。続いて本部の野角裕美子執行委員が言葉を述べた。

「活動的で周囲を盛り上げる坂居さん。明給労と一緒に活動した前田克子さんが会場にマイクをまわし、参加者が思い出を語った。家族のあいさつで偲ぶ会を閉じた。



会計年度任用制度確立にむけ意思統一した

この日は、県本部で第25回定期総会を開催した。冒頭、5月に亡くなった県本部臨職担当の坂居オルグに黙とうをさげた後、酒井美幸議長「たみ指勞」は、目前に迫る会計年度任用職員制度に連れ、「1月に「心が折れてナンボ」というスローガンで始まった。眠れないこともある。それでも、組合が無く支えられない臨時・非常勤職員や法律未整備の状況で処遇改善を重ねて来た先輩達に思いを馳せて、一歩も引かないという姿勢を共有したい」とあいさつした。

経過報告とたかひの報告に続き、議事では、会計年度任用職員制度の取り組み強化を中心とした方針と役員体制を承認した。

2部は森哲二組織部長を講師に学習会を開催した。森部長は、「法改正は臨職評の当事者運動の到達点」としながらも、変わらぬ単年度任用とフルタイム勤務

臨職評

非正規への差別許さない

会計年度の取り組み状況共有

とパートタイム勤務の格差は、正規の採用抑制により非正規を増加させた総務省の認識の欠如が原因とし、財政措置を求めた。また、これまでの労使交渉による自治体の処遇改善の努力を無にする取り扱いが地方分権に反すると厳しく指摘し、臨職評運動は「正規との差別を許さない」という原点に戻るべき、とエールを送った。

最後に団結カンパrowで熱気に満ちた総会を終えた。

新部長に今村さんを選出 交流通して組織強化を

青年部

青年部は9月7日、神戸市教育会館で第23回定期総会を開催、新部長に今村龍乃介さんを選出した。また、総会には大阪府本部ユース部会の中谷実樹部会長らを招き、若者と向き合った運動づくりに学んだ。

9月7日、第23回県本部女性部総会を開催し、21組38人が出席した。来ひんとして尾西亮太郎県本部書記長、I女性会議の加納花枝代表が出席し、「女性が活躍できる場をもっと広げていこう」と激励した。

その後、藤原潤子女性部長のあいさつを受け、川上久美副部長より報告と方針(案)について提起が行われ、原案どおり可決された。また、女性組合員が積極的に女性部活動に参加できるよう、規約の一部改正について議論した。

午後には本部女性部副部長

開会にあたって上田裕司青年部長は、「地域別交流学習会の中で青年層の労働実態や不満が集約されてきた。これを組合の要求に押し上げることが重要。総会では単組の状況や悩みなど、積極的に議論してほしい」とあいさつした。

活動方針を提起した深井優翔書記長は、第3回青年女性大交流会では目標の女性3割参加を達成したことに加え、単組を超えた交流を通して組織強化を実現しよう」と強調。当面する取り組みでは、現業公企闘争交流会などの実施を提起した。活動方針は代議員の賛成多数で承認された。

役員改選では、部長に今村さん(稲美町職)、書記長に岩田真幸さん(神戸交通労組)とする新たな常任

長の中村理子さん(山形県本部)の講演を受けた。中村さんは、山形県本部女性部で取り組み改善できた事例を紹介し、「当たり前を見直すことで、課題が見つかり、職場環境の改善につながる」などアドバイスを行った。

その後「職場で改善した

「6年前の中央大交流集会参加をきっかけにプロックや県本部に関わるようになった。不安も多いが、学習と交流を大切にして頑張っていきたい」と今村部長が決意を述べた。

議事終了後は、大阪府本部の活動に学んだ。中谷部会長は、「若者は自分に役立つ取り組みには参加する。飲まない人が多いので、楽しかったと思える企画が重要だ」と語った。



新たな常任委員会メンバー

1週間休みが取れたら？ 職場や家庭での悩み話し合う

女性部

9月17日に告示された猪名川町議会議員選挙では、定数16に対し22人が立候補し、県本部組織内候補で新人の「井戸真樹」さんが選挙戦に挑んだ。

22日の開票の結果、井戸さんは466票を獲得。激戦を制し、見事16位で初当選を果たした。



あいさつを行う藤原女性部長

長の中村理子さん(山形県本部)の講演を受けた。中村さんは、山形県本部女性部で取り組み改善できた事例を紹介し、「当たり前を見直すことで、課題が見つかり、職場環境の改善につながる」などアドバイスを行った。

その後「職場で改善した

いこと一つ「1週間休みが取れたら？」の二つのテーマで分散会を行い、参加者相互討論で意見交換を行った。

9月17日に告示された猪名川町議会議員選挙では、定数16に対し22人が立候補し、県本部組織内候補で新人の「井戸真樹」さんが選挙戦に挑んだ。

22日の開票の結果、井戸さんは466票を獲得。激戦を制し、見事16位で初当選を果たした。

もしもが起きるその前に…入って安心! 住まいと家財のための 自然災害共済



- CHECK ①「自然災害共済」は、「火災共済」に付帯して利用いただけます。
- CHECK ②「自然災害共済」は **大型タイプ** がおすすめです!
- CHECK ③賃貸住宅にお住まいの方も、大切な家財のためにご利用ください。

ご不明な点が
あれば、
まずは組合に
ご連絡
ください

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

ご契約に
あたっては
パンフレットを
ご覧ください

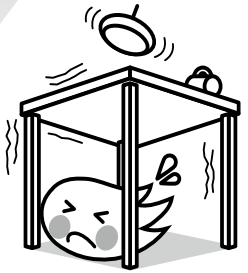
住まいる共済
火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用

ZENROSAI NEWS
5119B003



組織内候補全員が当選

議会と連携して運動進める

報告で3人が発言

確定で交渉強化

県職労 土取代議員

18確定闘争では公民比較方法の見直しを強行された。人事委から任命権者に職員への配慮の要請が入り、看護手当、子育て支援等が改善。支援に感謝。今年と比較

得票数は力なり

南あわじ市職労 村上代議員

参院選は頑張ったが甘かった。投票が労働環境改善につながる。得票数は力。自治労代表議員で会計年度制度ができた。正規非正規一丸で改善する。次回選挙も頑張る。

方針で17人が発言

みなさんの支援で当選

神戸交 藤野代議員

神交通組 藤野代議員

県議選で勝利

神河町職 中野代議員

上野県議の4選に感謝する。国政・地方選挙を自治体労働者の生活と権利、健全な労働関係確立のためにも頑張ろう。

不安の声を交差に

県職労 塩谷代議員

会計年度説明会を9回開催し230人が参加。不安の声を交差に。連合地協再編は財政的な理由が大きい。県本部としては地域との連携を大切にする立場で発言する。新規採用の組織化は、県本部重点組会議を開き、交流対策をはかりたい。公務災害認定闘争は、県本部と一緒に取り組む。公立病院改革は対策会議で情報共有をはかり議論していく。現業職員の採用があったと報告するよう丁寧な取り組みを行ったとの教訓に学び合いたい。全国一般からは理不尽な扱いに對してたたかう思いが伝わった。組合つぶしを許さない取り組みを進める。

大会発言に對する執行部答弁

確定闘争に向け県本部も人事委員会闘争をはじめ精いつばい取り組む。参院選挙は3年前を上回るオルグを行ったが、結果が伴わないことに悔しさを共有する。引き続き総括を深めたい。自治体選挙は組織内候補全員を当選させることができた。



尾西書記長が答弁

取り組みに敬意を表する。会計年度は条例化交渉を精いつばい取り組んできたが、フルからパート、昇給頭打ちなど悔しい妥結を強いられた単組もある。しかしこれで終わりではない。非正規差別は正均等待遇を求めて運動を継続させる。そのために組織化を意識して取り組むことが大切であり、次のたにかいつながる。県への介入や不合理な時間短縮などの実態は、県当局への対策を講じる。国保職場の課題は労働基本権もいかして取り組む。

連合地協再編は財政的な理由が大きい。県本部としては地域との連携を大切にする立場で発言する。新規採用の組織化は、県本部重点組会議を開き、交流対策をはかりたい。公務災害認定闘争は、県本部と一緒に取り組む。公立病院改革は対策会議で情報共有をはかり議論していく。現業職員の採用があったと報告するよう丁寧な取り組みを行ったとの教訓に学び合いたい。全国一般からは理不尽な扱いに對してたたかう思いが伝わった。組合つぶしを許さない取り組みを進める。

組合軽視は許さない
芦屋水防 島代議員

16年団交 拒否、18年協約無視で

県労委にあ

つせん申請し、主張が認められなかったが、不誠実交渉が続き、救済を申立てた。自治労に対する組合軽視、組合つぶしに全力でたたかう。

3単組共闘で頑張る
芦屋指導員 大山代議員

民間委託提案は県本部、

井戸さんの当選にお礼
町職 石田代議員

9月22日に投票された猪名川町議会選挙では、組織内の井戸まさきを当選させることができた。

公務災害認定に支援を
明石市職 石綿認定

市議選では吉田さんを当選させることができた。連携して取り組む。

引き続きご支援を。市議選では吉田さんを当選させることができた。連携して取り組む。

臨時評、保護者の支援で取り組みだが強行された。会計年度で30年間勝ち取った条件に不利益提案が。山口市議選では希望の光。3単組で頑張る。

連合地協再編で意見
宝塚市職 橋本代議員

重点単組 指定を受け組織強化に取り組んで

きた。若手役員が増え、少しずつ活性化している。連合地協の再編が進んでいるが、地域交流が弱くなっている。県本部の見解を、

人事評価への関与重要
淡路市職 池本代議員

一時金、昇給に人事評価を反映すると提案されている。原案が確保されておらず継続協議として

病院形態見直しは課題山積
明石市職 平山代議員

公立病院の経営形態見直しが進められていく。法律上の身分や統合先との調整、非正規が多いなど困難を伴う。県本部の支援を要請する。

会計年度で処遇改善させない
加西市職 古角代議員

会計年度は法改正の趣旨から程遠い。フルからパート、前歴換算なしなど厳しい交渉を強いられ

会計年度は法改正の趣旨から程遠い。フルからパート、前歴換算なしなど厳しい交渉を強いられ

退任役員		
副委員長	服部 圭司 (南あわじ市職労)	
同	隅田 龍 (豊岡病院労組)	
同	西岡 裕 (直属支部)	
執行委員	澤本 明 (兵庫県職労)	
同	中本 光一 (神戸市職労)	
同	加地 幸夫 (神戸交通労組)	
同	中田 剛志 (新温泉町職労)	
同	松本志州代 (阪神競走労組)	
同	上田 裕司 (丹波市職労)	
同	井原 陽介 (社保労連)	
会計監査	富田 真也 (丹波篠山市職労)	
オルグ	坂居 匡子 (明給労)	
書記	山口みさえ (芦屋指導員労組)	
同	伊藤めぐみ (神戸市役)	

きた。組合が関与する苦情調整制度は前進することができた。分断や不利益にならないよう、人事評価への取り組み強化を。処遇改善に取り組む。会計年度は深夜におよぶ

交渉で一応の妥結にいたった。県内を見るとき、数年で昇給頭打ちやフルからパートなど、処遇改善のところが。公共サービスの担い手を大切に扱っていない。非正規の処遇改善に県本部と一緒に取り組む。

会計年度で組織強化はかる
たつの臨職 吉永代議員

会計年度とあわせ組織強化に努めてきた。

アンケートや座談会など、未加入の非正規に働きかけ、組合員が2倍になった。交渉は県本部の交渉支援に感謝する。

県が労使交渉に介入
まわり 木南代議員

会計年度は、労働時間、昇給について交渉し確認書を交わしていた。しかし当

不採用が続いていた技能

当事者の声が大切
豊病労組 水田代議員

人数減少で休止していた臨時評だったが、会計年度の取り組みで組合員も増え活

動再開。当事者の声で改善につながっている。

技能労務の採用勝ち取る
養父市職 安達代議員

伊藤鋼業では、組合つぶしの配転攻撃に6年間裁判をたたかい和解した。浜学園は塾教師で組合結成し、超勤支給など取り組んでいる。勝つことは稀だが、たたかいの中で団結が強くなることが大切。

当面の日程

- 7日 確定闘争勝利！県本部決起集会
(県民オアシス)
- 21日 県本部開基・将棋大会出場単組担当会議
(県本部会議室)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0820
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1552号

2019. 11. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

新規採用勝ち取ろう

災害時のワーカールール確立も

現業公企決起集会

「直営堅持」を掲げた現業公企統一闘争のヤマ場に向けて、10月9日、県本部は総決起集会を兵庫県民会館で開いた。正規職員の採用、災害時のワーカールールを確立することを確認した。



新規採用をめざし意思統一した

43単組212人が参加。開会にあたり大原猛現業評議会議長は、「協約締結権など現業労働者の権利をいかに取り組みを強めよう」と、西本斎弘公企評議長は、「人員減で超勤が増えている。働き方改革と逆行している」と述べ統一闘争への結集を呼びかけた。

10月1日に実施した対県交渉の報告を同評議会が行った。現評の北池宏光事務局長は「自然災害が多発する中、学校が避難所になることが想定される。災害対策マニュアルに調理員、用務員の意見を反映するよう訴えた」と強調、公企評の三宅一茂事務局長は「災害時に公企労働者が避難所運営に従事する例が報告されているが、ライフライン復旧という本来業務に支障がないよう災害時のワーカールール確立を徹底すること求めた」と説明した。

統一闘争に向け7人の仲間が決意表明。神戸市役所の泉康二さんは、「8年間新

規採用がない。現場実態を訴え、新規採用を勝ち取りたい」と思いを述べた。芦屋水防の島正俊さんは、3年前から続く労働協約破棄、不誠実交渉の実態に触れ「労働委員会も活用し、労使関係の正常化に向け取り組み」と述べ、支援を呼びかけた。

公企交渉
現業対

適切な制度運用を助言

し、2019現業公企統一闘争第2次闘争をスタートした。

そして、10月1日に神戸市教育会館で、市町振興課、教育委員会、公営企業管理者と交渉を行い、県としての考えを追求した。

会計年度任用職員の導入にあたっては「法令、国の通知に従って適切な制度運用が図られるよう助言し、改正後の会計年度任用職員の労働条件・給与水準については、あらゆる機会を捉えて総務省の事務処理マニュアルに即した対応を助言し、各市町において会計

第20次視察団のメンバー



た。新基地建設は法廷でも争っていく」とオール沖縄の取り組みを述べた。

第20次 沖縄視察団 軟弱地盤に基地つくれない

20回目を迎える県本部沖縄視察団を9月13～15日の日程で行い、尾西亮太郎団長(県本部書記長)をはじめ22人が参加した。

平和ガイドの本村光雄さんの案内のもと、1日目は沖縄戦の戦跡、2日目は在日米軍基地を中心に訪問し

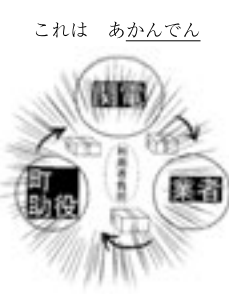
た。本村さんは随所で、今も戦争の苦しみを負っている生活している住民の感情に触れ「沖縄戦は今も終わっていない」と説明した。

新基地建設が強制されている名護市辺野古では、現地の方が、「基地建設予定地の海中は軟弱地盤である

大河さんの講演を受けた。「私たちは知事選挙、県民投票を必死にたたかっている。新基地建設は法廷でも争っていく」とオール沖縄の取り組みを述べた。

いまいち座

これは あかんでん



大西 英剛

県当局に対し、現場の声を訴える交渉団



(誠)

年度任用職員制度への円滑な移行が実現するよう、必要な対応を図る」と回答。

今回の交渉で市町振興課は「県内市町職員の給与その他の勤務労働条件の改善及び決定に関しては、各団体の労使の自主的な交渉によることを基本原則とし、さらに適正な労使慣行を尊重するとともに、情勢適応の原則及び給与、勤務時間その他の勤務条件の根本基準に沿い、地域住民の理解と支持を得られるよう、必要かつ適切な助言を行う」と回答した。

県本部は、確定闘争推進に向け、11月7日に総決起集会を開催し意思統一を行う。また、戦術は上関2時間ストライキとし、15日に第1波、22日に第2波統一

確定闘争に勝利しよう

統一行動日は11月15日と22日

行動日を配置する。

今期確定では、人勧に基づく給料と一時金の引き上げをめざす。なお、住居手当については、国家公務員における見直しを踏まえても、地域実情に応じた対応が求められる。仮に、国と国様の制度設計がなされ、国家公務員と同様の見直しを行った場合、職員への影響はより大きくなることも想定されることから、各自自治体における受給状況等を把握し、見直す場合にはその実情に応じた対応とすることを前提としなければならぬ。

各単組は、要求交渉し、妥結の交渉サイクルを確立し取り組みを強化しよう。

ワールドカップラグビー。日本チームのたたかう姿勢は、多くの人に感動を与えた。残念ながら準決勝で南アフリカに敗れたが、リーグ戦を4戦全勝で勝ち抜き、史上初めて決勝トーナメントに進んだ。ラグビーの精神である「ワンフォーオール、オールフォーワン」は「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と訳さる。これは、協同組合の理念でもあるが、その精神は、私たち労働組合も見習いたい。労働者は、一人では弱い。そこで団結し労働組合を結成する。団結こそ労働組合の基盤である。一方で、日本チームは「ワンチーム」をスローガンにたたかった。文化も言葉もルーツの異なる国の選手が、一つに結束することが重要だった。私たちも「ワンフォーオール、オールフォーワン」「ワンチーム」を見習い、たたかいを進めたい。(誠)

意見交換する場が大切 ステージにあわせた交流を 女性交流会で課題や要望を確認



講師の瀬戸家さん

県本部男女がともに担う委員会は、第4回女性組合員交流会を9月15日に開催し41人が参加した。ファイナンシャルプランナーの瀬戸家のりさんを講師に招き、「老後って本当に2000万円必要なの？働く女性のライフスタイルを見直す」と題して講演を受けたあと、5グループに分かれて分散会を行った。

瀬戸家さんは、保険の説明や保険内容の見直しの必要性、日々のお金の使い方、お金の付き合い方など、参加者が疑問に思っていたこともなかなか知ることができなかったことを楽しいエピソードを交えて話した。分散会では、講演について「わかりやすく楽しかった」「こんなセミナーならこれからも参加したいので、近くでもしてほしい」などの感想が出された。人手不足やサービス残業についての悩みなども出されたが、分散会の時間が短く、深くは議論できなかった。



41人が意見交換を行った

感想では「直面する課題をすぐに解決できなくて、交流の場が集って意見交換することが大切」「女性の様々なステージにあわせた集まりの場をつくってほしい」など、様々な意見が寄せられた。

神戸市人事委員会は、9月24日に市長と市会議長に対し、職員1の月例給が民間を240円(0.06%)下回っているため給料を改定、一時金も0.05月引き上げる勧告を行った。

また、職員の人事管理に関する報告では、高齢者雇用について、定年引き上げに向けて対応を検討していることが必要とした。

兵庫県人事委員会は10月10日、県知事と県議会議長に対し、30歳台半ばまでの若手職員の月例給を2000円の範囲内で引き上げ、一時金は0.05月引き上げ、初任給調整手当に獣医師を支給対象に追加する勧告を行った。

また、交通機関と交通用具を併用して通勤する職員で、有料駐車場利用者に利用料金の一部を加算する制度を措置することも勧告した。支給額利用料金の1/2、上限額自動車3000円、バイク1500円、自転車1000円

県本部労働学校 受講生募集
日時 12月6日(金) 10:00より
場所 ひょうご共済会館
各単組青年女性部、労働組合の基礎知識を学びたい参加者を募集中

県本部障害労働者評議会は9月21日、いこいの村はりまで第36回自治体へ働く障害労働者のつどい(障害労働者評議会)を開催した。

主催者を代表して河合良宣議長は、「障害者を取り巻く環境は依然として厳しく、特に雇用に関しては、昨年8月に発覚した障害者雇用の水増し問題を受けて障害者雇用が進んだものの、短期間で離職者が相次いでおり、採用後の職場

は9月21日、いこいの村はりまで第36回自治体へ働く障害労働者のつどい(障害労働者評議会)を開催した。主催者を代表して河合良宣議長は、「障害者を取り巻く環境は依然として厳しく、特に雇用に関しては、昨年8月に発覚した障害者雇用の水増し問題を受けて障害者雇用が進んだものの、短期間で離職者が相次いでおり、採用後の職場

総会後には参加者が職場での悩みや経験談などを話し合い、「周囲は協力的で働く環境は良いが、各障害に応じた配慮がまだまだ足りず困ることもある。災害時や緊急時の対応に不安がある」などの意見が出された。

町職連協は9月14日、第48回定期総会を市川町文化センターで開催した。県内町職関係単組から14単組39人が参加した。

総会冒頭、恒例の兵庫県町職連の歌を参加者全員で歌った後、幹事団を代表して北川寿一議長(稲美町職)が「本総会で議長を交代する。これからの組合運動で大切なものは青年女性運動、非正規職員の組織化、政治闘争だ。普通のことを普通にすれば、自ずと結果

質疑応答では、多可町職の梅田代議員から昨年11月の全職員給与5%カット提案阻止の取り組み報告、猪

川さんが議長を退任し、佐用町職の西田さんが新議長に就任した。

総会終了後は、講演学習として足立播磨ブロック事務局長から「これだけはやってください」と題して町職活動の基礎についての学習を行った。

川さんが議長を退任し、佐用町職の西田さんが新議長に就任した。

総会終了後は、講演学習として足立播磨ブロック事務局長から「これだけはやってください」と題して町職活動の基礎についての学習を行った。

川さんが議長を退任し、佐用町職の西田さんが新議長に就任した。

川さんが議長を退任し、佐用町職の西田さんが新議長に就任した。

町職連協定期総会

町職連協に結集し運動を進めよう

新議長に西田さん(佐用)が就任

障害労働者のつどい 障害に応じた配慮が必要 災害時や緊急時の対応に不安



代表あいさつをする河合議長

長期共済

任意で加入可能な共済
退職後：新制度年金共済、個人年金共済、個人国民年金共済、終身生命共済

税制適格年金

新制度年金共済

余裕資金は退職後のために随時払へ!

かしこく 積み立てよう!

ご存知ですか?

便利な掛金払込方法 **随時払**
(月払または半年払で払込中の方が利用できます)

随時払は、月払などと異なり、不定期に払い込むことができます。

大好評!

例え **100万円を随時払すると20年で124万円に!**
(10万円から1万円単位で利用できます。)

払込み	5年	10年	15年	20年
100万円	104万円	110万円	117万円	124万円

ZENROSAI NEWS
5119G006

効率的にプラス!

ご用意している退職後の保障
長期共済
年金・医療保障・遺族(死亡)保障
税金適格年金
年金

口数やコース、払込方法にかかわらず、積立金の一部分のみの解約・払い戻しはできません。

※2019年9月現在の予定利率等にもとづき試算したものです。なお、予定利率等は将来変更することがありますので、将来の支払額を約束するものではありません。随時払は積立期間が1年未満のとき、積立金・解約返戻金が掛金を下回ります。

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。ご不明な点があれは、まずは所属の組合にご連絡ください。

全労済 自治労共済本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合連合会

全労済は福利を目的とした保障の施設として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先の共済生協の組合員となること)で各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

- 27日 11・27憲法集会（神戸市勤労会館）
 6日 県本部労働学校（ひょうご共済会館）
 7日 県本部囲碁・将棋大会
 （ひょうご共済会館）

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部
 〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0820
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1553号

2019. 11. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

阪神淡路ブロック定期総会 我議長、橋本事務局長を選出 補強意見を踏まえ方針確認



我議長を先頭に新役員体制を確立

阪神淡路ブロックは10月31日、キセラ川西プラザで岡田光次ブロック副議長を総会議長に選出し、第49回定期総会を開催した。

開会にあたり酒井ブロック議長があいさつし、続いて地元の越田謙治郎川西市長や組織内の井戸まき猪名川町議などから来ひんあいさつを受けた。

総会は、19年度活動と会計報告の後、20年度活動方針案と会計予算案を提案した。単組から会計年度任用職員制度や学童保育の民間委託問題、人権課題への取り組みなどの質疑・補強意見が出され、それらを踏まえ、方針を確立した。

また、役員改選では、議長に戎岡さん（淡路）副議長に酒井正美さん（宝塚・久保勝さん（尼崎・中西博之さん（伊丹水芳）事務局長に橋本雅文さん（三田）事務局次長に石田義浩さん（猪名川）と伊藤篤史さん（淡路）会計に出口誠さん（西宮水芳）を選出した。

次に確定闘争への基本要請と闘争日程の確認および町職統一要求である「賃金及び労働条件に関する要求書」の内容について、笹倉翼事務局次長（多可）より説明と解説を行った後、19人勧部分以外の独自課題についても何点か提起した。町職連協

また、各出席単組からは確定闘争に向けた独自課題や会計年度任用職員制度の取り組み状況が報告された。その後2グループに分かれ、①賃金・労働条件②会計年度任用職員制度③退職不補充・メンタルヘルス④組織強化の課題で意見交換を行った。

町職連協は確定闘争に向けて10月19日、姫路労働会館で10単組24人が参加し、主催者を代表し西田曉議長（佐用）は「これから秋期闘争が始まるが、先日の台風で大きな災害が発生している。組合として当局としっかり災害対応の取り扱いを確認してもらいたい」とあいさつした。

町職連協は、今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

播磨ブロックでは、明石が労使確認した現業職の新

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

県本部は現業・公企統一闘争勝利に向け、10月25日に統一行動を設定し、9単組（西宮水芳・尼崎・宝塚・伊丹・明石・水芳・高砂・加古川・三木）が1時間ストライキを配置するなど、交渉が実施された。県職労は、事前協議制については従来どおり事前協議を行うと回答。直営堅持については、あり方協議で出された将来像について最大限尊重するとして、現業差別賃金の撤廃について

認し、残された課題については、今後の団体交渉で協議することを確認した。阪神淡路ブロックでは、伊丹が現業職場のあり方・任用替え職員の状況把握など労使で課題共有を図ることを確認。西宮水芳は事前協議の徹底を確認。災害発生時について、被災地への派遣を含め柔軟な人員体制を求めた。尼崎はアウトソーシングを理由とした分限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

採用が今年度で定めた限免職は行わないことを確認。自然災害対応からも安易なアウトソーシングを行わないことを要求。宝塚は公企職場の欠員補充は4月に向けて努力するという回答。新庁舎建設については工程がき次第組合に提示することを確認した。

2019現業公企闘争 交渉結果

新規採用で前進回答

事前協議制の徹底を確認

は人員確保について、継続協議に。加古川は職員採用計画について「一定数必要と考えているが、行（Ⅱ）の適用と初任給基準を見直したい」との回答。高砂は現業職の欠員補充について継続協議。ただし、上下水道部は事業管理者交渉へ。三木は、今年度清掃作業員の正規採用が復活（今後も継続して採用するとの認識）と回答。また、全技能労務職員の4級昇格については「善処の方法を考えている」との回答があった。

但馬丹波ブロックでは、八鹿病院が今年度介護福祉士1人を中途採用。朝来が来年度採用に向けて前向きに協議することとした。

日本中を熱狂させたラグビーワールドカップは、44日間の熱戦の末、南アフリカの3度目の優勝が幕を閉じた。予選プールを4戦全勝し、初のベスト8となった日本代表の活躍にも心からの拍手を送りたい。運よく、神戸での南アフリカ対カナダの試合を観戦することができた。多くの外国人を含む両チームのサポーターが、隣同士「仲良く」応援する光景は、同じ中世の「フットボール」から発祥したとされるサッカーのサポーター席が、完全に分離されているのは大きく異なる。ラグビーの「フーサイド」の精神が、応援の仕方にも現れていると言われているが、スポーツを通じて「親善」という点では素晴らしい文化だと感じた。いよいよ、賃金確定闘争がヤマ場を迎える。固（スクラム）を組んで「ONE TEAM」で前進していく。我々のために「フーサイド」はない。



負けるな!被災地
 おやすみ

黒豆収穫祭に250人が参加 家族の絆深める ビンゴや抽選会を楽しむ



県本部は、家族とともに参加できる事業として、毎年好評の黒豆収穫祭を、10月20日、丹波篠山市内で開催した。

当日は好天に恵まれ、250人の参加者は大きく膨らんだ丹波黒豆の収穫、抽選会などを楽しんだ。



県本部の大野義政委員長が「今日は天候にも恵まれ、収穫を通じて家族とともに楽しい1日を過ごそう」とあいさつ。続いて生産者の永井幸雄さんから歓迎の言葉が述べられた。

台風19号等による 災害特別カンパ

「災害特別カンパ」を取り組めます
各単組を通じて県本部へ集約を

青年部は10月29日、県市町振興課と交渉を行った。冒頭、今村龍乃介青年部長は「地域別交流会で集約した職場実態や青年層の不満から要求をまとめた」と強調し、誠意ある回答を求めた。

職場環境では、冷暖房が集中管理のため暑い(寒い)中、残業している実態の改善を求めた。県は「何時にスイッチを切るか、何度が望ましいかなど具体的にはない」と述べたが、青年部は「私物の電気ストーブを持ち込むといった実態

はないようにしてもらいたい」と訴えた。県は、随時労務管理者研修を実施している」と述べた。

人員不足の改善では、県は「簡素で効率的な運営が原則。具体的な助言までは



職場実態を訴える交渉団

できないが、超勤月45時間以内は、一つの目安になる」と回答。青年部は、「年度2回の異動で職場がまわらない」「若手職員だけが総合案内担当をしている」などの実態を訴え、超勤が多い団体の分析を求めた。県は「団体の分析まではできないが、4月からはじまった働き方改革を実効あるものにした」との見解にとどめた。

この他に評価制度の運用面での問題や勤務時間の適正化などを求め、県は労務管理者研修に取り組むと述べた。



統一行動日は11月15日と22日に設定した

19確定闘争に向けた意思統一をはかる単組代表者会議を県本部は10月17日、私学会館で開催し、42単組50人が参加した。

大野義政委員長は「人前で触れられた住居手当見直しは減額者も出る。県本部としての意思統一」と議論を呼びかけた。

方針提起した服部主司特別執行委員は、住居手当の取り扱いについて、①国と地方では実情が異なる②国準拠だと引き下げになる組

合員が出る③県人勧は触れていないと説明。「県本部は減額は認めない」と基本姿勢を示した。また、会計年度制度では「不合理な労働条件変更は認めない」と述べた。

質疑では、県職労から「10日に県人勧があった。不当な比較方法は是正にはいたらなかったが、各単組のFAX行動などを背景に国並の較差となった」とお礼があった。三木市職は、地域手当支給、通勤手当改善

など粘りづよく賃金闘争をたたかっている。県本部全体の運動を」と産別闘争の強化を求めた。

会計年度をめぐる3単組から発言があり、芦屋指導員労組は「賃金検討委員会での『不利益変更はない』との言葉を翻し、年収マイナス、退職金廃止の案が示されている。法の悪用、到底妥協できない」と厳しい交渉状況を報告した。

単組代表者会議

住居手当の減額認めない

確定闘争の課題意思統一

まんが集团例会 ポスターはインパクトが大切 フォント選びと配置が重要

県本部まんが集团は10月26日、第32回例会を県本部会議室で開催した。

大植賢まんが集团代表は「まんが集团は自治ひょうごのいまいち座で、ビジネス面ではポスターの活動に貢献しており、今日はポス

ター作りについて学び、組合のチラシ作りに活かしてほしいとあいさつした後、1年間の活動報告と今後1年間の方針を確認。代表には大植さんを再選した。

総会後は、J.P.労組の四辻登さんを講師に、目を引くポスター作りを実践した。四辻さんは「ポスターはインパクトが大切。組合員に訴えるため、レイアウトではフォント選びと配置が重要」と語った。



ポスター作りを実践

ZENROSAI NEWS
51188008

全労済の住みある共済

火災共済・自然災害共済

風水害等被害給付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

「全労済の住みある共済」は、火災共済と自然災害共済をあわせて呼び名です。

※ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済本部

全日本自治労労働者共済生活協同組合

※ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

住まいと家財の安心のため 豪雨・台風による損害なども 自然災害共済の守備範囲!

大型タイプと標準タイプがあります。
安心UPの大型タイプがおすすめ。
火災共済に付帯してご利用ください。

当面の日程

- 6日 県本部労働学校（ひょうご共済会館）
 7日 県本部囲碁・将棋大会（ひょうご共済会館）
 12～13日 自治労春闘討論集会（TOC有明）
 14日 県本部女性部・臨職評合同学習会（ひょうご共済会館）

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1554号

2019. 12. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

近畿地連定期総会

大野県本部委員長が地連新議長に就任

近畿地連第66回定期総会が11月1日、滋賀県草津で開催された。冒頭主催者を代表して、今回で退任する山口勝己議長から「私たちが日々、住民と連携しながら担っている公務労働について、自信をもって自らを信頼し、そのことを市民、有権者に訴えていく取り組みが求められている」と、あいさつを受けた後、19年度活動報告、20年度活動方針、次に19年度会計監査報告、20年度予算が提起さ



大野新議長を選出

れ承認された。役員改選では、兵庫県本部の大野義政執行委員長が新議長に選出され、最後に、新議長の発声で団結ガンバロウが行われ全日程を終了した。



県内各地から570人が集結

冒頭、大野義政委員長は、「来年4月から施行される会計年度任用職員制度について、多くの単組で9月議会での条例化に向けて交渉が行われてきたが、当局の姿勢は、退職手当を出さないためにフルタイムから短時間勤務へ転換や、期末手当を支給するために月額報酬を減額するという問題が出ている。今回の法改正は格差の解消、処遇の改善ではなかったのか。不合理な格差は許さない事を自覚しなければならぬ。たしかにこれはこれからもまだ続く。要求の前進、制度の改

善めざして最後まで頑張ろう」とあいさつした。また、尾西亮太郎書記長は11月5日に行った県市町振興課交渉の内容を中心に情勢報告を行い、各単組での交渉強化を要請した。土取節夫さん（県職労）、

善めざして最後まで頑張ろう」とあいさつした。また、尾西亮太郎書記長は11月5日に行った県市町振興課交渉の内容を中心に情勢報告を行い、各単組での交渉強化を要請した。土取節夫さん（県職労）、

藤本憲三さん（神戸市職労）、橋本成年さん（宝塚市職労）、北川寿一さん（稲美町職労）、藤原敏也さん（豊岡市職労）が行い、川上久美女性部副部長が集会決議案を提案。岩田真幸青年部長のシユプレコール後、県庁周辺をデモ行進した。

連合兵庫は10月30日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルで、代議員など約260人が参加し第17回定期大会を開催した。向こう2年間の活動方針では、この間、慎重に議論を重ねてきた地域協議会再編成に向けた具体の検討や、執行委員へのクォータ制導入など、それぞれ原案どおり承認決定した。

また、役員改選では、辻芳治会長が勇退し、新たに福水明会長（基幹労連、那須健事務局長（電力総連）が信任され、新体制のもと「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、組織の意識統一を図り、運動のスタートを切った。

県本部決起集会

要求の前進、制度改善をめざす

確定闘争勝利に向け意思統一

連合兵庫定期大会

福永新体制を確立

新たな役員体制を確立

久しぶりに人の息づかいを感じる場所に遭遇した。出石の芝居小屋・永楽館の歌舞伎の話。定期大会で豊岡市職員の仲間から永楽館歌舞伎の話聞いて、出石皿そばと観劇のセットで出かけた▼役者に手が届きそうな花道脇の最前列。イヤホンガイドのおかげで馴染みのない歌舞伎もわかり易く、役者との親近感が初めてなのにも身近なお兄さんといった感じだった。妻は片岡愛之助の流し目に鼻息荒く。こちらは受付の藤原紀香の色香に呼吸困難に。永楽館と芝居は地元の人々の生活の中にあつたのだ。歴史を感じる木造建築と内装に往時の賑わいに思いをはせる。チケット代は安くはなかったが、「京都南座の半額」と出石そば主人が教えてくれた▼日常に戻って組合活動。生活向上のための要求と息の詰まるような団交の先には息抜きが趣味やレクリエーションがあると思えば頑張れる。

市町振興課交渉を実施 他律的業務は存在しない

県本部は定期の取り組みとして11月5日、副委員長を中心とした交渉団による県市町振興課交渉を行った。県の見解を求めた。

住居手当については「人動に基づき給与改定について県本部から「手当の比率が増えている中でラス比較はどうか」と質したのに対し、県は「指摘のとおり問題があることは理解できるが、現状ではラス比較ができない以上、適切な比較方法と言わざるを得ない。ラスだけをみて高い、低いという比較はしていない」と回答。またラス100以下、特に95前後の団体への助言につい

ては「上位級への昇格運用基準の違いが要因と思われる」とした。

住居手当については「人動に基づき給与改定について県本部から「手当の比率が増えている中でラス比較はどうか」と質したのに対し、県は「指摘のとおり問題があることは理解できるが、現状ではラス比較ができない以上、適切な比較方法と言わざるを得ない。ラスだけをみて高い、低いという比較はしていない」と回答。またラス100以下、特に95前後の団体への助言につい

に助言している」と回答したが、県本部からは「自治体においては他律的業務は存在しないとの認識だ」と追及した。

定年延長については「再任用について短時間のみの自治体もあるが、定年延長も見据えて、フルタイムを助言している」とした。

最後に会計年度任用職員制度について県本部から「多くの自治体では財政的な理由からフルからパートに変更しようとしている。仕事に応じた見直しが必要ではないか」と質したのに対し、県は「15分短縮など合理的な理由説明ができる

のかと投げかけているが、各団体の判断」と答え、明確な回答は避けた。

のかと投げかけているが、各団体の判断」と答え、明確な回答は避けた。

のかと投げかけているが、各団体の判断」と答え、明確な回答は避けた。

いまいち座

ワンチームで阻止を!



吉田ノボ

交渉時の様子

女性差別への怒り 力に変えてたたかう

働く女性の
交流集会 福岡の寺山さんが講演

11月4日、ひょうご共済会館で働く女性の交流集会が行われ59人が参加した。集会では自治労と地域ユニオンの職場報告、その後、連合福岡ユニオン書記長の寺山早苗さんの講演を受けた。

職場報告は、たつの臨職労、社保労連、芦屋指導員労組、明石市職労、豊岡地院労組(臨職評)、明石地域ユニオン、武庫川ユニオンが行い、ユニオンからはバウハラ裁判の経過報告があった。自治労からは会計年度任用職員制度、非正規

保育士が正規の1.5倍という現状、厳しさを増す職場での仲間同士の信頼関係の築き方など切実な状況が報告された。

講演では、33歳の時に「高齢女子は雇い続けられない」と退職勧奨された寺山さんが、ユニオンに相談し「会社がおかしい」と思った瞬間から怒りが力に変わったと報告。経験者ならではの説得力ある話に参加者は熱心に耳を傾けた。現在ユニオンの書記長として様々な労働相談に対応し、交渉する中で、相談者が「許せない」と思っていることを正確に伝えることがいかに重要かとアドバイスした。最後に寺山さんがかわる労働問題を題材に要求項目を書き出すなど、実践も行

講演を行った寺山さん

青年女性
決起集会

確定決起集会の午前、青年部・女性部は生田文化会館で決起集会を開いた。

30組組員117人が参加した。藤原潤子女性部長は、「今年の官民格差は小さいが、組合が要求しなければ実施されるかわからない」と確定闘争への結束を呼びかけた。

県本部の山下忠之副委員長は、住居手当の見直しや官民格差に触れ「人暮らし、奨学金返済で困っている仲

生活実態交流しよう

間はいないか。交流するところが大切」と投げかけた。

青年部が実施した市町振興課交渉の内容を岩田真幸書記長が報告。「地域別交流で集約した職場実態から、県に改善を求めた。引き続き単組でも運動を強化しては」と強調した。

決意表明では、豊岡市職労の植村環さんが「夏場は冷房が入っていない汗ばむ室温にも関わらず、終業時

報告した。

間では空調が切れる。熱中症の問題もあり、働きやすい環境を求めたい」と課題を報告した。

岩田書記長が交渉内容を報告



1年間の方針を確認した

播磨ブロック定期総会が11月2日、姫路労働会館で開催され、33単組・88人の参加があった。

冒頭、山下忠之議長から、政治闘争の課題と組織強化の課題についてあいさつがあった。政治の課題では、「組合の考えが組合員に浸透していない事実を経験し、組合と組合員の関係強化に繋げよう」と述べた。

組織強化の課題では、「組合役員が学ばずきつかけや気付きがなければ取り組みにつながることを実践

してくれた単組もある。一つひとつの積み重ねが単組の力量アップのきっかけになる」とあいさつした。総会には多くの来賓が駆けつけ、激励のあいさつを受けた。

経過報告では、足立育生事務局長から活動経過報告、松尾雅史会計から会計決算報告、吉村淳二会計監査より監査報告が行われ、議案では足立事務局長を始め各評議会議長から「活動方針案」―当面の闘争方針案、松尾会計から「会計

予算案」、大岡久典副議長から「役員交代」が提案された。

質疑では明石市職労船曳代議員「アスベスト公務災害認定裁判闘争の取り組み」、神河町職中野代議員「宿日直廃止を廃止」、多可町職・上田代議員「5%独自カット阻止」、加西ユニオン・古角代議員「会計年度任用職員制度の当初提案から改善」、加東臨職労山本代議員「会計年度任用職員制度への取り組み」など7人から発言があった。

兵退連定期総会を開催

大槻信夫さん(宝塚退職者会)を新会長に選出

全日本自治体退職者会兵庫県本部(兵退連)は10月24日、第44回定期総会を開催し、今後1年間の活動方針を決定した。

兵退連は、小島修二前会長が病氣退任したことから、宝塚市職員退職者会の大槻信夫会長を新会長に選出。大槻新会長は就任のあいさつで、「退職者高齢者をめ

ぐる状況は年々厳しくなっているが、会員の皆さんや現役の皆さんとともに年金制度、介護問題、平和環境問題、さらには政治革新など一層頑張っていきたい。また現在も退職者会がない労組も多く、組織化のために現役の方々の協力をお願いしたい」と訴えた。

現在、兵退連は15組織7623人の会員で構成されているが、退職者会の組織されていない組合も多くあり、会員拡大にご協力をいただきたい。

宿日直廃止など、7人が発言

播磨ブロック総会

学びが行動につながる



参加者全員で記念撮影

じちろうセツ共済

新規加入・保障増額の機会を特別に追加!

ぜひ、この機会に保障 **死亡保障** **介護保障** **医療保障** の点検を!

自治労兵庫生協の組合員用の資金で利用できます。

がん共済

団体生命共済 → 入院は日帰りから。連続5日以上成人入院はさらに手厚く。そして各種通院共済金や手術共済金。もちろん死亡保障も。

組合員本人(〜60歳) **D型** 2,900円で、死亡600万円+入院日額3,000円の保障

任意の年齢に申し込めます → 退職後のための積立型の共済。 → 教育資金のための共済。

長期共済 **税制適格年金** → 任意の年齢に申し込めます。 → 任意の年齢に申し込めます。

加入期間 **2020年3月1日〜2021年6月末日**
(加入1年ごとの更新制となります。)

申込期間 **所属の組合まで**

申込期間 **2020年1月24日(木)**

※ 兵庫県職員は別途スケジュールです。

ご不明な点がございましたら、まずはお電話ください。

全労済自治労共済本部兵庫県支部
TEL: 078-392-0821

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

自治労共済本部

全労済は、福利厚生施設として労働者を支援し、社会貢献を目的として設立された団体です。労働者の福利厚生を目的として、労働者の生活向上に努めています。労働者の生活向上に努めています。労働者の生活向上に努めています。

全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

1月8日 連合兵庫旗びらき
(メリケンパークオリエンタルホテル)

9日 県本部旗びらき (ラッセホール)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1555号

2019. 12. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。
自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

台風19号の復興支援 長野市にボランティア 神戸市職労 被災地支援を続ける



泥のかき出し作業をする参加者

神戸市職労は、阪神淡路大震災での支援を忘れず、国内外の被災地支援を続けている。

今回、台風19号による河川の氾濫で甚大な被害を受けた長野市に2回(10月31日、11月1日に9人、11月14、15日には12人の組合員が参加)に分けてボラン

ティア派遣を行った。ほとんどの家屋が床上浸水となり、家屋内の泥の撤去は終わっていたが、リンゴ農園や家の庭には多くの泥が残っており、木の根腐れが心配されるため、一本一本の木の根元の泥をかき出す作業を行った。

今回の支援行動には、多くの若い組合員が参加し、「いい経験ができた」との感想が寄せられた。

大震災を経験していない職員が全体の半数を超え、若い世代に大震災の経験を継承することを大切にしており、引き続き、神戸市職労は被災地支援の取り組みを進めている。

神戸市職労は、阪神淡路大震災での支援を忘れず、国内外の被災地支援を続けている。

今回、台風19号による河川の氾濫で甚大な被害を受けた長野市に2回(10月31日、11月1日に9人、11月14、15日には12人の組合員が参加)に分けてボラン

ティア派遣を行った。ほとんどの家屋が床上浸水となり、家屋内の泥の撤去は終わっていたが、リンゴ農園や家の庭には多くの泥が残っており、木の根腐れが心配されるため、一本一本の木の根元の泥をかき出す作業を行った。

今回の支援行動には、多くの若い組合員が参加し、「いい経験ができた」との感想が寄せられた。

大震災を経験していない職員が全体の半数を超え、若い世代に大震災の経験を継承することを大切にしており、引き続き、神戸市職労は被災地支援の取り組みを進めている。

県本部は19確定一時金闘争について、11月15日に第1波、22日に第2波統一行動を配置し、各単組は交渉を実施した。19人事院勧告に基づく給料表一時金の引き上げ改定と年内差額支給に向け、11月7日には決起集会で意思統一を行った。

神戸市労連(市職労市) 交渉を実施。勧告とおり月給一時金の引き上げに人事委員会勧告とおり、月例給と一時金の改定を合意。県職労は11月25日に最終

代)の制度化などで妥結。阪神淡路ブロックでは、西宮水労、宝塚、伊丹市労連(市職労水労交通病院)がストを配置。川西で

一時金0.05月を今回の支給分凍結。それ以外の単組は、人勧と改定。住居手当の改定は阪神地区で多くの単組が改定見送り。淡路は3月議会まで継続協議。会

計年度未条例化の宝塚、芦屋が、維持改善等一定の条件を引き出し妥結。尼崎嘱託

労は、一時金の見直し提案に対し、引き下げ分人勧の引き上げ分を次年度の賃金体系に積むことで妥結した。

播磨ブロックは、明石市職労水労、加古川、高砂、

三木がストを配置。加古川が住居手当の経過措置で緩和策を引き出し、三木では現業職の賃金改善を確認。町職を含むその他の単組は、人事院勧告に基づく賃金の引き上げ改定と一時金の増額、借家の住居手当に

関係して、住居手当のみ継続交渉となった3単組を除き、国とおり完全実施。佐用のみ住居手当見送り妥結。住居手当はほとんどの単組で人勧通り実施提案あり。会計年度は未条例化の八鹿病院、豊岡病院で12月議会条例提案を確認した。

2019年も残すところ2週間。巷ではインフルエンザが流行している。県本部にも二人の感染者が出た。そのうちの一人が今回のしこり執筆者だった。締め切り直前に今回無理との連絡を受け、教宣を担当して4年目にして初めてしこりを書くこととなった。とりあえず2019年を振り返ってみよう。平成から令和へと時代は変わったが、9月以降は台風などで各地に未曾有の被害をもたらした。この間の人員削減により各自治体は災害対応に苦慮していた。自然災害に対応できる人員の確保が必要だ。10月1日から消費税が10%に増税された。軽減税率やキャッシュレス還元。複雑な軽減税率に戸惑ったり、小売店では準備が間に合わないなど、試行錯誤のスタートとなった。2020年は個人的な事だが15年ぶりに二人目の孫が誕生する予定だ。輝かしい新年になる事を期待している。

2019確定闘争

芦屋、宝塚で維持・改善引き出す

会計ざりざりまで交渉

県内8地域で学習会 公務員の賃金決定や確定の課題

青年女性部



中播地区での様子

地区	日	場 所	単組数	人数
1 神戸	11月6日	県本部6階会議室	4	15
2 阪神	10月30日	川西市アステ市民プラザ6階・ルーム3	3	6
3 淡路	10月30日	洲本市役所301会議室	3	8
4 播磨・海部線	11月6日	加古川市立勤労会館	3	6
5 中播	11月7日	市川町役場4階・相談室	4	10
6 北播	11月1日	社福社センター・2階会議室	3	6
7 西播	10月29日	相生市総合福祉会館・402	5	16
8 但馬・丹波	10月31日	養父公民館2階・B研修室	8	17
計			33	84

いまいち座

桜を見る会



松本 真紀子

老朽原発うごかすな 姫路-大阪 リレーデモ

関西電力が若狭湾にある「45年を超えようとする老朽原発(高浜1、2号機、美浜3号機)」の再稼働を目論むなか、福井県で脱原発の運動を担う市民らが、大阪の関電本社をめぐってリレーデモをはじめた。これに呼応して、兵庫でも11月23日にJR姫路駅からリレーデモがスタート。12月8日には両デモ隊が合流し、関電本社を包囲して抗議集会を実施した。



出発前集会以あいさつする北上県議

議員は、「福島事故は、原発安全神話の崩壊、原発がなくても電気は困らないことを明らかにした。脱原発を願う声は増えている。市民の力で再稼働を止めよう」と訴えた。この日は阪神尼崎駅まで約7kmを歩いた。

日米合同軍事演習反対! 11月30日あいは野集会在滋賀県近江今津で平和フォーラム関西ブロック等の主催により緊急開催された。あいは野では、15年7月には訓練中の流れ弾が民家天井を貫通する事件、昨年11月には演習場外に流れた81ミリ迫撃砲弾が民間車両を破壊、今年9月には照明弾のバラシユートが水田に落下するなど重大事故が連続し

て発生しており、住民不安が広がっている。今回初めて年2回目となる合同演習は、陸上自衛隊あいは野の演習場と今津駐屯地に加え、国分台(香川)、日本原(岡山)、明野(三重)と広域連携し、オスプレイも配置された。集会では、これらの動きを秘密保護法、共謀罪法の法制化、集団的自衛権行使容認、更には京丹後のXバンドレーダー基地建設など、安倍政権の「戦争ができる国づくり」の具体化ととらえ、デモ行進を行い、平和を訴えた。

各地から約200人が結集

あいは野集

合同演習にデモで平和を訴え



新たに議長に就任した山本さんと事務局長の岡さん

但馬丹波ブロック定期総会

要求項目を勝ち取ろう

山本議長、岡事務局長を選出

但馬丹波ブロックは11月15日、代議員32人が参加する中、養父公民館で第49回定期総会を開催した。冒頭、山本陽一議長代行は、「事務局局長が非専従となり、思うような活動ができず、単組には迷惑をかけている。今後、確定闘争においても人助の引き上げと合わせ、要求項目が勝ち取れるよう取り組みをお願いしたい。会計年度については今後より良い制度となるよう取り組みをお願いしたい」とあいさつを行い、

完全実施に向けてスト配置して交渉を実施する」との報告がされ、すべての議案を全体の拍手で可決した。なお、議長に山本陽一さん(豊岡市職労)、副議長に高橋智恵さん(朝来市職労)、小林正則さん(新温泉町職労)、水田久久さん(香美町職労)、堀内敷さん(丹波市職労) 2月からは徳田克彦さん、事務局局長に岡和巳さん(養父市職労)、事務局次長に守本誠(八鹿病院職労)さんの新役員体制を確立した。

阪神淡路ブロックは、11月24日に、第3回武庫川ハイクを開催し、5単組から13人が参加した。今回初めて南あわじ市職労からの参加者もあった。今回は宝塚市職労の三宅一茂さんをガイドに、JR武田尾駅から旧国鉄福知山線練馬敷きを、解散地点のJR宝塚駅に向けて歩い

た。コース途中の亦楽山荘では、ブロック水道部会と市民団体の環境保全活動の取り組みの説明を受け、紅葉狩りを楽しんだ。

旧国鉄福知山線は、軍港である舞鶴まで大阪からの戦争物資運搬を目的とした「阪鶴鉄道」に由来し、現在ハイキングコースの魅力の一つであるトンネルの工事には、当時多くの朝鮮人労働者が動員されたと説明を受けた。自然だけでなく、平和や人権にも思いをはせるハイキングとなった。



自然を満喫した

長期共済

任意加入・期間満了金返還
退職金・新設年金共済 個人年金共済 個人定期生命共済 終身生命共済

税制適格年金

新設年金共済

余裕資金は退職後のために随時払へ!

かしくく 積み立てよう!

ご存知ですか?

便利な掛金払込方法 **随時払**
(月払または半年払で払込中の方が利用できます)

随時払は、月払などと異なり、不定期に払い込むことができます。

大好評!

例えば **100万円を随時払すると20年で124万円に!**
(10万円から1万円単位で利用できます。)

払込み	5年	10年	15年	20年
100万円	UP! 104万円	UP! 110万円	UP! 117万円	UP! 124万円

ZENROSAL NEWS
5119G006

効率的にプラス!

ご用意している退職後の保障
長期共済
年金・医療保障・遺族(死亡)保障
税金適格年金
年金

口数やコース、払込方法にかかわらず、積立金の一部分のみの解約・払い戻しはできません。

※2019年9月現在の予定利率等にもとづき試算したものです。なお、予定利率等は将来変更することがありますので、将来の支払額を約束するものではありません。随時払は積立期間が1年未満のとき、積立金・解約返戻金が掛金を下回ります。

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。ご不明な点があれば、まずは所属の組合にご連絡ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合連合会

全労済自治労共済本部資料より引用

組合を身近に感じているか?

座談会 次代を担う若者たち

自治労にとって待ったなしの課題の1つが組織強化。「新入職員の組合加入」「次世代役員の育成」などができれば自治労に未来はない。自治労本部の意識調査では、若者の政治活動や組合運動に対する意識は、組合活動と関わりを持っていくか否かで大きく違ってくる。新春座談会では、若手組合員が集まっていただき、仕事や組合に対する思いを語ってもらった。

今村 本日はよろしくお願
いします。最初に自己紹介
をお願いします。最近興味を持っ
ていることを教えてください。

酒谷 猪名川町で保育士を
して4年目。「子どもたち
にも教えられたら」と、2
年前から和太鼓をはじめ
た。成人式など町のイベン
トにも出演している。

藤尾 福崎町役場に入っ
て2年目、企画財政課です。
趣味は温泉旅行。いい旅館
に泊まって、料理も楽しむ
のが幸せ。

内橋 丹波篠山市に入っ
て7年目、管財契約課です。
職場の朝礼で「ウォーキン
グを頑張る」と宣言したの
で有言実行している。週末
30〜40分歩いている。週末
今村 何でもウォーキング?
内橋 1人暮らしをしてい
るため生活が不規則になっ
てしまっているので、健康に気
をつけている。

今村 稲美町役場の教育委
員会でスポーツを担当して
7年目。私はカメラが趣味
で、昨年の自治ひろびろ新
年号に写真を使ってもらっ
た。

今村 今の職場を選んだ理由
は?
酒谷 元々は英語が好きで
学校に通っていたが、授業
の環境で幼稚園児に英語を
教える機会があった。それ
が楽しくて保育士に方向転
換した。保育士は給料が安
いので、なるなら公立がい
いと思い、地元の猪名川町
を選んだ。

藤尾 大学のとき町興しの
ボランティアに参加した。
役場の方と打ち合わせ、取
り組む中で公務員になりた
いと思った。

内橋 父親が公務員だった
ので、この仕事に興味を持
った。母方の実家が丹波
篠山市で、小さい頃祭りに
行ったり、遊んでいたのも
丹波篠山市を選んだ。

全国の交流会は熱かった



今村龍乃介さん (県本部青年部長)
入職1年目で自治労青年女性大交流
会に参加。全ての企画を通じて組合
の熱さを実感した交流会だった

以前は職場オルグあったが



内橋有希さん
青年女性部の総会では、「レクばかり
じゃなくて学習しよう」といった意
見も出るが、なかなか実行は難しい

保育部会の活動が楽しい



酒谷駿太朗さん
阪神淡路ブロックの交流会で、「他の
職場はこんな要求をしているのか」と
知らないことを学べるのが楽しい

組合といえば反核リレー



藤尾彰吾さん
今年度播磨ブロックの青年女性部長
を務めることになった。いろいろな単
組の青年女性組合員と交流したい



行った。縄跳びやPK
など課題をクリアする
と宝の地図と商品がも
らえるという企画だっ
たが、公共ならではだ
と思う。一方、固いな
と思うところもある。
マラソン大会を「SN
Sで呼びかけよう」と
提案したができなかった。
自治体は横並びを
気にする。

―組合に入ったきっかけ、
組合のイメージは?
酒谷 「いい賞品が当たる
抽選会があるよ」と誘われ
たのが組合のイベントだっ
た。わからぬまま加入して
いた。今は、19年10月に保
育所会(準備会)を立ち
上げて活動しているが、す
ごく楽しい。きっかけは人
員不足で休憩もままならな
い状況だったこと。長く働
き続ける職場だから、良く
するのための活動に意義を感
じる。

藤尾 職員旅行を年2回
行っている。1泊旅行もあ
る。1人「要求」ということ
も取り組んでいるが、なか
な要求は通らない。

内橋 数年前は部署ごとで
職場オルグがあったが、今
は実施されていない。組合
の新聞で「こんな要求した
」と見ると、少
し距離を感じてしまう。

今村 難しいなと思うのは
政治闘争。必要な活動だ
と思うが呼びかけ方は工夫
がいる。若い人は政治に興
味がなくて、ニートラル
な視点で政治について学
ぶ場所が必要なのかなと思
う。内橋 政治が組合活動に
どうつながるのかも伝わ
っていないと思う。

今村 みなさんの話を聞い
ていて、組合活動を身近に
感じられる取り組みや交流
が大切だと感じた。また
いろいろな交流会にも参加
して下さい。今年も一緒
に頑
張りましょう。

座談会 メンバー

今村龍乃介さん・稲美町職
酒谷駿太朗さん・猪名川町職
藤尾彰吾さん・福崎町職
内橋有希さん・丹波篠山市職
労



ちーたんの館内部の様子

地域資源を生かした町づくり

丹波竜 学名はタンバティタニス・アミキティアエ

化石と恐竜課

丹波市には恐竜課という聞きなれない課がある。今回、丹波竜の取材で恐竜課に立ち寄った。

岩層からティタノサウルス
形類の化石十数点が確認さ
れ、「丹波竜」というニツ
クネームが付けられた。

丹波竜とは2006年に丹波市山南町の篠山層群の赤茶けた泥岩層の表面から、1センチほど突き出た灰色があったものが発見され、ハンマーやタガネをニューアルされた。

使って長さ15センチ程度の化石が掘り出され、その後も30センチ程度の棒状の化石2本、塊状の化石1個が掘り出された。

恐竜課では、ちーたんの館の管理運営を行うとともに、地域資源を生かしたまちづくりをめざし、近畿圏内を中心に、イメーじキャ

この化石は兵庫県立人と自然の博物館に持ち込まれた。恐竜の化石と判断され試掘調査が行われた。その結果、白亜紀前期（約1億1千万年前）の泥ラクターの「ちたん」とともにPR活動を展開している。アピでも紹介されている。アピでも紹介されている。昨年度は過去最多の6万5000人が来館。施設には原寸大の丹波竜骨格模型

3月まで特別展

丹波市・山南町に分布する前期白亜紀の地層である篠山層群では、2006年8月7日、丹波化石館の発見者を機に、幾度か発掘調査が実施された。これまでティラノサウルスの齒化石を含む3万6000点以上の化石が発見されている。

今回の特別展では、ティラノサウルス類発見10周年を記念し、若ティラノサウルス（ジェーン）全身骨格に焦点を当て、ティラノサウルス類の魅力に迫る。

丹波竜化石工房「ちーたんの館」
冬期特別展 12／21(土)～3／1(日)

開館時間:10時～16時
休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)
入館料:大人200円 小中学生100円
住所:丹波市山南町谷川1110
(丹波市役所山南支所横)

丹波市マスコット
ちーたん

「ち」地層・いのち
「ー」永遠
「たん」丹波・誕生

しましま地層もように化石
のアプリケをつけた丹波
竜のマスコットキャラク
ターだよ。

平和やいのちの大切さを、
未来に伝えていくんだ。



壁を突き破り恐竜が飛び出しているちーたんの館

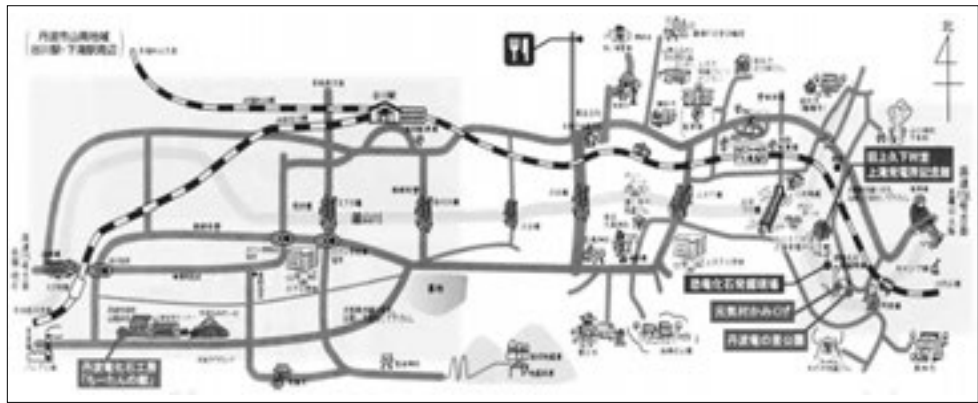
丹波竜の学名はタンバ
テイタニス・アミキティ
エ。2014年8月に学名
が付与された。タンバは「丹
波地域」にちなみ、テイタ

丹波竜とは

波竜を始めとする恐竜の全身骨格の展示、化石クリーニング作業の紹介、バーチャルリアティーでの丹波竜の紹介などを行っている。



説明をいただいた恐竜課の大森さん



私たちも自治労とともに頑張ります

共済県支部

事務局長 渡辺 健
職員 高木さつき

同	同
乾	眞治
新井	亮

自治研センター

理事 長 木谷 晋市
副 理 事 長 麻田 光広

理事 同
森蔭 守
網島 雅彦

同	同
大野	宮本
義政	誠之

監 同 事
隅田 龍
伊藤めぐみ

組織内首長・議員

加西市長
西村 和平

稲美町長	古谷 博
神河町長	山名 宗悟

兵庫県議会議員 黒田 一美
兵庫県議会議員 上野 英一

兵庫県議会議員
神戸市会議員
北上あきひと
かじ 幸夫

よこはた利幸
伊藤めぐみ

山口みさ子
梶川美佐男
吉田秀夫

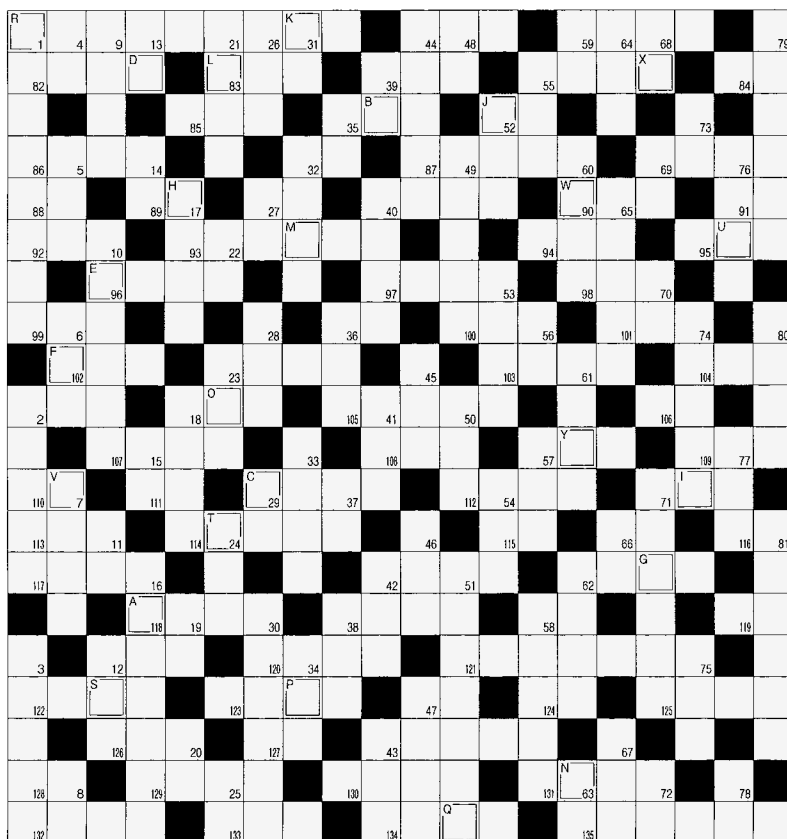
明石市会議員	吉田 秀夫
西脇市会議員	村井 正信
加西市会議員	栗田 照月

加西市会議員	たつの市会議員
深日 照明	船引 宗俊
大間 利明	

丹波市会議員 前川 豊市

新温泉町会議員
中村 茂
新温泉町会議員
坂本 晴良

前猪名川町会議員
久保 宗一



新春クロスワードクイズ

ご応募お待ちしております 1月31日(金)締め切り

自治ひょうご新春クロスワードクイズに挑戦して下さい。A～Yまでの文字をつなげてある設問文がきます。その設問に答えてください。正解者から抽選で7人に5千円分の商品券、15人に千円の図書カードを贈呈します。1月31日(金)までに県本部「教宣部」宛に、はがき、FAX、Eメールでご応募下さい。(先年は本紙1面を参照)①答え②名前③組名④住所(景品の届け先)を明記して下さい。連名での応募、複数回答は無効となります。当選者は2月15日号に掲載します。Eメールでの応募は標題に「クロスワード回答」とお書き下さい。はがきを利用しての応募は、63円はがきを使用してください。

[illegible][illegible]

		じちろうセツ共済 特別募集のご案内		新規加入・保障増額の機会を特別に追加! ぜひ、この機会に保障（死亡保障）（疾病保障）の点検を! 自治労共済生協の組合員用の掛金で期間できます。	
団体生命共済 ➡ 入院は日帰りから。連続5日以上での成人病入院はさらに手厚く。 そして各種満額共済金や手術共済金。もちろん死亡保障も。		組合員本人(～60歳) D型 2,900円で、死亡600万円+入院日額3,000円の保障		2020年3月1日～2021年6月末日 ①期1年この点検が実施されます。	
長期共済 ➡ 退職後のための 老後生活のための 年金・医療費の共済。		税制適格年金 ➡ 所得控除の対象となる 年金受給のための 共済。		所属の組合まで	
2020年1月24日（木）		2020年1月24日（木）		※ 尼崎市職労は別スケジュールです	

当面の日程

- 7～8 県本部公企評水道集会・下水道部会交流会
(ひょうご共済会館)
8 県本部公共民間協春闘学習会
(ひょうご共済会館)
14 県本部中央委員会(兵庫県農業共済会館)
15 県本部春闘討論集会(ひょうご共済会館)

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1557号

2020. 2. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

団結固めて格差解消を

大野委員長 新春旗開きであいさつ

県本部は新年のスタートを切る新春旗開きを1月8日、神戸市内のラッセホールで開催した。38単組、来賓をあわせて188人が参加。2020春闘をはじめ、賃金労働条件改善に向けたたたかいを全力で進めることを確認した。

新年のあいさつに立った大野義政委員長は、年末年始の動きとして「桜を見る会」やIRをめぐる汚職事件に触れ、「安倍政権のもとと公を利用した人気取りや私利私欲の政治が進められている。国民の不信に応える政治闘争が必要である」と訴えた。

また4月からはまる会計年度任用制度については「処遇改善に向け精いっぱいたたかってくるが、悔しい思いをした単組も少なくない。同じ職場で働く仲間への不合理や差別を許さないとの原点を確認し、これからのたたかいを継続させよう」と決意を述べた。

来賓あいさつでは、連合兵庫の福永明会長が、「春闘は厳しさを要するが、経済活性化には賃上げが必要」との方針のもと、精いっぱい取り組む」と訴えた。

井戸敏三知事もかけつけ激励の言葉をいいた。自治体議員連合の黒田一美代表の発声で乾杯。しばらく歓談した。



市川町職の岡本さんのギターや三線で会場を盛り上げた



新年のあいさつを行う大野委員長。旗開きには188人が参加した

労使交渉の積み重ねを 春闘は1年のたたかいのスタート

自治労2020春闘中央討論集会が12月12・13日、東京で開催され、全国から約400人が参加した。

集会では慶應義塾大学経済学部名誉教授・立教大学大学院特任教授の金子勝さんが記念講演を行い、実質賃金の上昇により地域の活性化し、地域分散ネットワーク型社会(ボトムアップ型の経済民主主義)への転換による経済の好循環を訴え、地域からダイバーシティ多様性を尊重する社会を創出するため自治労が果たす役割に期待を寄せた。

春闘方針について、鬼木誠自治労本部書記長は「賃金や労働条件、職場環境を改善するには、労使交渉の積み重ねが不可欠。春闘を1年のたたかいのスタートとして改めて位置付け、組合員一人ひとりが抱える不安や悩みを解消するため、職場実態を盛り込んだ要求づくりと交渉から始めよう。多様な組合員の参加でその声を広く、きめ細かく集めて課題解決につなげよう。賃金については、連合方針を踏まえ、賃上げを要求。職員の給与実態を把握し、目標とする賃金到達水準の確実な運用改善に取組む」と提案。

その後、「組織の強化、拡大と格差是正」「自治体労働者の賃金・労働条件改善をテーマにした分科会で具体的に議論がされ、参加者があがった。



春闘方針の議論を深めた

連合兵庫旗開き・30周年記念レセプション 連合兵庫30年の運動を振り返る 今次春闘も賃上げを勝ち取ろう



400人が参加した

連合兵庫は1月7日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて2020新年旗開きと結成30周年記念レセプションを開催し、約400人が参加した。

福永明連合兵庫会長は30年間の連合兵庫の運動を振り返るとともに、「まもなく本番に突入する春闘だが、私たちがめざしてきた経済の好循環を実感できていない状況から、賃上げの流れを止める訳にはいかない。今次春闘では、賃上げも働き方改革も、労使でしっかり話し合い、納得できる成果を出すことが極めて重要だ。そのためには、すべての取り組みの土台として、組織の拡大に注力していかなければならない」とあいさつを行った。

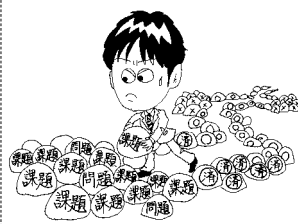
連合兵庫は1月7日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて2020新年旗開きと結成30周年記念レセプションを開催し、約400人が参加した。



昔から「1月往ぬる2月逃げる」と言われるが、これから年度末に向け多忙な職場が増える。加えて単組役員は春闘の批准投票の取り組みや春闘課題に向けた職場の声を集約する取り組みに忙しい。年休5日どころか振替休日也未消化という悲鳴が組合員から聞こえる。予算要求闘争では、人員確保闘争以降の継続課題の解決、詰めが残っている会計年度任用職員制度の課題決着が重要だが、何より新年度の体制確立が求められる。会計年度任用職員の勤務時間短縮や募集次第で職場への負担が気がかりだ。時間外上限規制や年次有給休暇5日取得も絵に描いた餅になっている。いざという時も働き方改革も、労使で出させて絵にかいた餅にした当局追及はもとより「食べられる餅」にするためにデータと実態の相違を組合員と話し合うことが大事だ。職場改善の力は現場にこそある。

いまいち座

少しずつ前進!



大植 賢(豊岡市職労)

2020春闘 討議資料

3月13日 全国統一行動日

自治ひょうこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1558号

2020. 2. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

兵庫からは16人が参加し討論に加わった

本部158回中央委員会

春闘方針など当面の方針確立

大野委員長 会計年度等について発言

自治労本部第158回中央委員会が、1月30～31日に千葉市川市で開催された。春闘を「1年のたたかいのスタート」と位置付けた2020春闘方針のほか、当面の闘争方針など4議案が圧倒的多数で承認された。

川本淳中央執行委員長は開会あいさつで、19賃金確定闘争を振り返り、要求書提出交渉実施単組が昨年から増加した一方で、いまだ多くの単組が統一闘争に結集されていない課題について触れたほか、会計年度任用職員制度について、いまだ多くの自治体で詳細の労働条件が未確定であり、

制度施行に向け最終の労使間協議に取り組み必要性を訴えた。また、直近の政治課題として「桜を見る会」の公職選挙法等の違反の疑い、IR収賄容疑など、安倍政権のおごり、ゆるみに言及し、引き続きたたかいを進めようと呼びかけた。

質疑・討論では、会計年度任用職員制度、定年の引

き上げのほか、組織強化、拡大、平和・人権の課題などに関し、意見や要望が多くの単組から出された。

兵庫県本部からも、大野義政執行委員長が討議に参加し、会計年度任用職員制度等について発言した。

兵庫では、会計年度任用職員制度確立に向けた学習会やオルグ活動、当局との幾度もの交渉・協議などの取り組みを精力的に行い、一定の改善を勝ち取った単組があったこと、その一方で、これまで勝ち取った一時金や追加報酬の廃止という苦しい判断をした単組も

あったことを報告した。また、今回の制度導入の交渉にあたり、当局が総務省の「マニュアルQ&A」を根

差別するな、平等に扱え 原点に立ち返って運動を

臨職評学習会

臨職評は1月25日から2日間、新たんば荘で会計年度任用職員制度への対応を強化する全単組代表者会議・学習会を開催した。

酒井議長は、「臨時・非常勤職員に光を当てるはずの法改正がマニュアルの数字

扱とし、交渉当事者としての責任放棄とみられる対応があったことから、自治労本部に「マニュアルQ&

A」対策を求めた。さらに、格差は正のために短時間公務員制度の確立を求めている必要性を訴えた。

多くの意見で補強され承認された方針を基に、さら



発言する大野委員長

次長は、「自治体労働者の組合なのか正規職員の組合なのか問われた」として、

「会計年度職員制度に伴

組織化の課題を残しつつも、条例化の臨職評の当事者交渉を高く評価した。また法と実態の乖離は続くとして、

「差別するな、平等に扱え」という原点に立ち返って運動を進めようと呼びかけた。

講師の中野麻美弁護士は、臨時・非常勤問題を常勤職員の職務要件と勤務時間要件から解説し、細切れ雇用と差別的賃金処遇を「人たるに値する生活の基盤を奪うもの」であったとし、「臨時非常勤問題は差別、差別をなくす。平等に扱え」という根拠は握って離さない。公務がやらないという「国政・税金の私物化」を許してはならない。歴史は証明されたが、大事なものはどう変えるかだ。最後に証明されるべきは、「おこれる人も久しからず」か。(誠)

反行革・予算要求闘争

欠員補充など一定前進

退職者上回る採用予定も

県本部は、1月24日に予算要求闘争統一行動日を設け、6単組(宝塚市職労、明石市職労、明石市水防、加古川市職労、高砂市職労、三木市職)が1時間ストを配置した。

阪神淡路ブロックは、宝塚が長時間労働の是正と保育所の欠員補充について一定の修正回答を引き出し、南あわじは来年度の人員体制の確認。特に保育所を重点的に協議した。また、

淡路は地域手当支給地へ派遣されている職員へ来年度から手当支給を確認し、日直業務の廃止などについて継続協議とした。

播磨ブロックでは、明石が保育職場の人員体制等でも前進し、退職者を上回る70人程度の新規採用予定者を確認。加古川は、任期付職員の昇給を正規職員並みの4号昇級で確認。高砂は、保育士の正規職員採用への道筋を引き出し、三木は、

最高号給に達した学校用務員の1月1日昇級の賃金改善を確認。加西は借家の住居手当について、持ち家手当廃止と借家の人事院勧告どおり改定でやむなく合意したが、インフルエンザ予成補充の全職員に対する助成馬丹波ブロックは、豊岡病院が子の扶養要件について世帯主から収入要件に変更。時間外手当の計算式を改善することを確認した。



講演を聞く参加者



歴史法則を見事に証明している。1月20日、通常国会が始まった。野党の争点は、「桜を見る会」「カジノ汚職」「自衛隊の中東派遣」等である。通常国会であれば、経済問題、外交問題、社会保障制度が大きな焦点のはずである。しかしながら、腐敗した政治はほってはおけない。森友・加計学園問題は官公庁を犠牲にして乗り切ったが、残ったのは「忖度」だった。驕った政権は、「桜」「カジノ」「公選法違反」へと突き進む。もうこの辺で腐敗の連鎖を断ち切らなければならぬ。このまま、安倍政権の「国政・税金の私物化」を許してはならない。歴史は証明されたが、大事なものはどう変えるかだ。最後に証明されるべきは、「おこれる人も久しからず」か。(誠)

いまいち座
— 労働者の座 —

裸の王様



大西 英剛

たたかいはスタートは春闘から

自治労の統一行動日は3月13日

自治労は連合に結集し、「春闘を年間のたたかいはスタート」と位置づけ、3月12日のヤマ場に向けて取り組みを強める。県本部は、2月19日から単組オルグを行い、あらためて運動の意思統一をはかる。労使間ルールの確認や賃金水準の改善に向けた取り組み、会計年度任用職員制度の継続課題、働き方改革等。自治労の統一行動日は3月13日。全単組で要求書を提出し、2020春闘を前進させてよう。

1 春闘情勢と具体的取り組み

「労働をめぐる情勢」

厚生労働省が19年12月27日に発表した19年11月の有効求人倍率は前月と同水準の1.48倍で、常用的パートタイムの有効求人倍率も1.51倍と高水準で推移している。また、総務省の労働力調査(19年11月分)によると、正規の職員・従業員数は3526万人(前年同月比7万人増、非正規の職員・従業員数は2186万人(前年同月比44万人増、26カ月連続の増加)と

なった。

企業の雇用人員判断は人手不足感が強いといわれているが、非正規職員の雇用が増加していることから、軽々に雇用情勢は改善傾向にあると見なすことはできない。

19年4月に働き方改革関連法が施行され、公務においても時間外勤務の削減や長時間労働の是正について取り組むことが求められた。これを受け、すべての人事委員会で報告が行われ

ている。

地方公務員については、総労働時間の削減のために条例・規則等による措置とあわせて、その実効性の担保とすべての職場での36協定等締結の取り組みが必要だが進捗は悪い状況となっている。

あらためて今回の時間外労働の上限規制の導入などへの対応を契機として、職員の働き方とともに人員配置についても再検証し、必要に応じて増員を求めること

とも必要である。

会計年度任用職員制度については、大部分の自治体で条例化が完了した。ただし、賃金等の実態においては、法改正の趣旨を十分に踏まえたものとはなっていない。多くの課題を残している。

「たたかいは春闘から！」

春闘は、民間職場における賃金決定の重要な時期であるとともに、民間春闘の相場が公務職場の賃金労働条件に関わる夏の人事院勧告や人事委員会勧告に影響することから、春の段階から民間春闘と連動、連帯し取り組むことが重要である。民間の賃金相場を相乗効果で押し上げ、夏の勧告や秋の賃金決定闘争につなげていくためには、あらためて「1年のたたかいはスタートは、春闘から」と位置づけを明確にし、各産別闘争につなげていく。

春闘に向けて現場実態に則した要求書を作成し提出するためには、自分たちの職場環境や賃金・労働条件の実態がどのようになっているのかを把握することが必要である。まずは、すべての組合が自らの要望や不安・不満の声を組合に対してあげよう。

組合の役員だけが要求書の内容を決め、当局と交渉するのではなく、一人ひとりの組合員が「春闘に参加し、自分たちの声をあげ、

知恵を出し、力をあわせて行動していくことが春闘であり、組合員全員で一緒に作り上げていこう。



「臨時・非常勤の取り組み」
会計年度任用職員制度の導入では引き続き処遇の改善や継続雇用を最重点課題として追求するため、春闘では、まず継続雇用について「本人の意思を尊重する」等の労使確認をめざし、継続した取り組みを進める。

「8月の人事院勧告の状況」
や、本部分針を基本に取り組みを進めることとなる。しかし、賃金要求は各単組でそれぞれ問題を抱えており、「賃金決定の原則は労使交渉」を基本に追及していかなければならない。そのためには、春闘期から単組の独自要求を提出し、継続した取り組みになるよう交渉を進める。まずはすべての要求の提出を！ともにがんばろう。

2 公務員賃金の改善

「春闘に賃金闘争始める」

県本部は全ての組合に1年間の闘争スケジュールの確立と浸透をはかっている。あらためて4月から始まる人員確保闘争から1月の予算要求闘争まで年間を通してあらゆる労働条件改善の取り組みのスタートであることを、春闘交渉で当局に確認することをめざす。

「賃金改善への取り組み」
あらためて、全ての組合が春闘を1年間の賃金「改善」闘争のスタートとして取り組むことが必要である。しかし、多くの自治体組合では春闘を重要な交渉機

「賃金改善への取り組み」
あらためて、全ての組合が春闘を1年間の賃金「改善」闘争のスタートとして取り組むことが必要である。しかし、多くの自治体組合では春闘を重要な交渉機

「賃金改善への取り組み」
あらためて、全ての組合が春闘を1年間の賃金「改善」闘争のスタートとして取り組むことが必要である。しかし、多くの自治体組合では春闘を重要な交渉機

「賃金改善への取り組み」
あらためて、全ての組合が春闘を1年間の賃金「改善」闘争のスタートとして取り組むことが必要である。しかし、多くの自治体組合では春闘を重要な交渉機

闘の行動日程

4(火)～12日(水)
期 3月11日(水)
行動
0(火)～13日(金)
日(金)

「する春闘～」

となった組織強化
立位置ける

る活動
した組合運動
合員の意見把握。要求書にまとめ、

面
度などの役割を担う。組合の意義の

リフォロー
議論の深化と統一行動への結集強化。

ための体制整備
職場委員会や分会機能の強化。

り
じた情報共有
くづくり

ヒ
ト」の活用
会の実施

旬け、取り組み状況・問題把握と課

連合兵庫春闘決起集会

日時 3月7日(土)
場所 メリケンパーク
前段に官公部門決起集会10:15～

また、再任用職員については定年延長を具体的に進みだしていることを見据えて、業務実態にあわせて賃金水準の引き上げや一時金支給月数の見直しなどを求める。

3

働き方改革と長時間労働是正

【時間外労働の上限規制】

昨年4月から施行された働き方改革関連法により、時間外労働に関する上限を定める各自治体の条例については、19年度内に約9割の自治体で制定される予定である。(総務省調査)

条例・規則が定める時間外労働に関する上限時間は、長時間労働の是正が目的であることから、法施行から約1年となるこの春闘期には、この間の運用を点検し、36協定の締結などにより時間外規制を機能させるための取り組みが求められる。

まず、労基法で定められた上限時間「月45時間、年360時間」、自治労方針の「1日2時間、4週24時間、3ヵ月50時間、年間150時間」を踏まえ、条例・規則で「他律的業務」に該当するとされた業務部署等の明確化と点検を行い、その縮小・廃止に取り組みるとともに、上限時間の引き下げ(規則改正または書面協定による制限)にも継続的に取り組む。

また、上限時間を超えて時間外労働を命じることができない「特例業務」については、その業務(大規模災害など)や職員の範囲に関する交渉・協議を行い、労働協約または書面協定として締結する。

【36協定】

36協定は、企業会計全部適用の上下水道・病院職場の他、現業職場や保育職場なども締結義務がある一方で、行政職場は適用除外の部署が多く、単組に36協定の認識が薄い。しかし、全てが適用除外でないため、全職場について協定義務の有無の点検を行うとともに、組合員の公平性を保つために、適用除外の職場においても36協定に準じた書面協定を求める取り組みが必要である。すでに協定済みの36協定も改正によって内容をさらに詳しく記載する必要があるため、実態に応じた見直しの取り組みを進める。

【適正な労働時間の把握】

時間外労働の上限規制において、適正な労働時間の把握は前提となることから、厚生労働省「労働時間

2020春闘の

- ①要求書提出ゾーン 2月4日(少)
- ②春闘キャンペーン統一行動 ポケットティッシュ配布行動
- ③集中取り組み期間 3月10日(少)
- ④全国統一行動日 3月13日(金) 29分時間内食い込み集会

～参加す

- (1) 春闘の取り組みと一体とな春闘を組織強化の好機と位置↓
組合員の参加と声を集める活動
①職場や組合員を基点とした：⇒職場の現状や課題、組合員交渉する。
②若年層組合員の組合参画
⇒意見集約や要求書作成の実感、経験の積み上げ。
③県本部による単組活動のフ
⇒単組オルグの重点化。議論
- (2) 単組の取り組み
①意見・要望を把握するため
⇒職場学習会の開催。職場
②身近な職場課題の把握
③実態に即した要求づくり
④機関紙の発行などを通じた
⑤若年層間のネットワークづくり
- (3) 県本部の取り組み
①単組オルグの充実・強化
②「職場要求チェックリスト」
③春闘課題に関する学習会の
④全単組での交渉実施に向け
題解決

合や、時間外労働が常態化している職場については具体的な対応策を示すよう求める。さらに、長時間労働を行った職員に対する医師による面接指導など健康確保措置の強化を求める。特に月80時間超の時間外労働を行った職員については、申出の有無にかかわらず医師による面接指導を実施することを確認する。

【有給5日付与義務】

有給休暇の課題では、有給休暇10日以上付与職場への年5日取得について、罰則付きの義務化の労基署管轄職場はもとより、配属義務となった職場において、この間の運用状況を点検するとともに、有給休暇の取得促進に向け具体的な対応策の確立を当局に求めたいこととする。

【同労働同一賃金】

「同労働同一賃金」が20年4月(中小企業は21年4月)から義務化となり、賃金はもとより手当や休暇についても、不合理な格差解消の取り組みが進められることから、特に公共民間や全国一般では無期雇用転換ルールとあわせて取り組むを進めるとともに、取組職場においても、正規・非正規間の不合理な格差の是正を求めていく。

4 会計年度任用職員制度

【制度のたかひ】

会計年度任用職員制度の条例化に向けた取り組みは、各単組・評議会によって課題は違うものの厳しい内容が提示された。そうした中で各単組・評議会が連日のように取り組みが進められ、結果、年収ベースでの増額、休暇制度の現行制度の維持、幼保職を中心としたフルタイムの導入など最後の踏ん張りでも成果を勝ち取ってきた。各単組では、連日の交渉・事務折衝、初めての深夜までの交渉などこれまでにない取り組みが進められた。

【臨時非常勤の組織化】

引き続き全単組で臨時非常勤の組織化、組織拡大を進めていく。特に未組織単組では県本部と協議し具体的な取り組みを進める。

【制度以降のたかひ】

改正地公法施行後も、法の趣旨を逸脱した当局の運用や現場実態により「法と実態の乖離(脱法行為)が続くことを明らかにし、法改正の主旨を踏まえた雇用安定と処遇改善を求める。

5 平和運動の推進と政治闘争

【隠蔽改ざんが常態化】

1月20日開会した国会は、「桜を見る会」やカジノ汚職での自民党国会議員逮捕、元閣僚2人らの公職選挙法違反など、野党追及の場となっているが、安倍首相は誠意のない態度に終始している。あきらまな「忖度・隠蔽改ざん」が常態化し、国民への説明責任を果たさない政権は、この国の人権や民主主義を崩壊させている。

【隠蔽改ざんが常態化】

政府は12月27日、調査研究の名目で、中東への自衛隊派遣を閣議決定した。今年に入り、米国がイランの司令官を殺害、イランが報復攻撃を行い中東情勢は一気に緊迫化したが、派遣を強行した。「調査・研究」を根拠に国会審議もせず、自衛隊派遣が可能であるなど、曲しめはなく、政権の恣意的な派遣が横行することになる。なし崩しの海外派遣は憲法9条改悪を想

合では春闘を重要な交渉機会に位置付けていないのも実態だ。背景に「春闘期に何を取り組むか分からないう」3月に具体的要求を出しても現実味がない。このう思いが出されるが、春闘期に確定闘争等での到達状況を検証し、自らの課題を浮き彫りにすることが4月からの具体的な取り組みへと繋がる。

す。到達目標に向けた具体的な取り組みとしては、春闘期を独自目標としての時期と位置づけ、第一段階は組合がこれまでの人勧での制度改悪で生涯賃金が大幅に下がった現行の賃金制度への理解と、在職者の給与実態把握をすることが必要不可欠である。しかし、現状を把握できていない組合

き上げ、昇給昇格基準(在級年数短縮)見直し、前歴換算改善、55歳以上の昇給抑制改善など、単組の賃金制度に即して賃金改善の独自要求づくりに取り組もう。独自削減がないのにラス指数の低い単組は、県内の自治体間で不合理な格差となっており理由を当局に追及し、是正に向けた労使協議を進めることを労使双方

める。また、会計年度任用職員の不合理な賃金格差は正への更なる取り組みも必要である。裁判結果などからも、雇用形態による賃金の待遇格差は全体ではなく、基本給、手当、一時金が個別で判断されるもので、個別格差について合理的理由の説明とその解消を引き続き求める。

自治ひろこ

1559号

2020. 3. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、「同一会場（建物）内での組合員一般に広く参加を呼びかける集会等」については当面延期として取り扱うこととしました。

3月4日 県本部卓球大会主将会議→延期
7日 連合兵庫春闘決起集会→中止
7日 沖縄視察団参加者事後交流会→延期
9日 県本部2020春闘学習交流会→延期
14日 県本部卓球大会→延期
14～15日 県本部病院集会→延期



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

20春闘が本格的にスタートした。自治労は、3月13

大野委員長あいさつ要旨

中央委員会

日を全国統一行動日に設定し、連合の民間の仲間のたにかいに連帯するとともに、県本部としても「地域間世代間男女間・職種間・雇用形態間など、あらゆる格差差別を許さない」という基本姿勢のもと、生活改善につながる賃金引き上げを勝ち取るために、多くの組合員の結束をお願いします。

春闘期のもう一つの大きな課題として「働き方改革」がある。会計年度任用職員制度が4月から導入されるが、この間、当局との交渉の中で確認した内容や4月からきんと対応せざることを、不十分な点については、引き続き改善を求めていかなければならない。また、長時間労働の是

正、超勤縮減の課題についても、改めて「健康で安心して働き続けられる職場環境づくり」の観点から、人員確保競争と連携させた取り組みを強めなければならない。



北川オログ 中央が法解説

最後に、「定年年齢引き上げ」の問題について、60歳前からの賃金水準を引き下げとセットでの検討や、新規採用枠への影響などの問題点もあり、自治労全体として、しっかりと対応していかなければならない。

いまいち座
ブラックボックス

おやすみ漫

第207回中央委

実態からの運動を継続

「会計年度」の成果と課題議論



圧倒的な賛成で方針を確立した

県本部は第207回中央委員会を2月14日、神戸市内で開催し、20春闘方針をはじめとする7つの議案を審議。8人の中央委員から、会計年度任用職員制度をめぐるたたかいなどで発言があった。

55単組63人が参加した。春闘方針で執行部は、「春闘期に職場課題を把握し、実態を反映した要求をつくらう」と、原則的な取り組みを全単組でやりきることを強調した。当面の闘争方針

では、会計年度をめぐる「法改正後も「法と実態の乖離」は解消されていない」と実態にこだわった運動を継続するよう呼びかけた。質疑では、会計年度に關連して「新たな職種にも組

合員が広がった（たつの臨囑労）、「正規組合と」一緒に取り組み、前歴換算などで前進した（佐用ひまわり労組）、「当局が会計年度と人員削減合理化案をセットに提案し交渉が進まない。県本部の支援を」尼崎競艇労組、「会計年度の条例化を一方的に進めようとしたため白紙から議論している」阪神競走労組などの発言があった。県本部の戎副委員長は、「労働条件を引き下げさせないため県本部も支援する」と答弁した。

確定闘争に関しては「持ち家に対する住居手当を守る」ことができなかったが、インフルの予防接種で前進できた「統一闘争の強化、実態からの運動づくりが必要」などの発言があった。中央委員会では執行委員の交代があり、山本陽一さん（豊岡市職労）、岡和己さん（養父市職労）の選出を確認した。

公企評

災害時のルール確認を

水道・下水道交流会を開催

県本部公企評は、2月7～8日にひょうご共済会館において、2020水道集会所・下水道部会第23回交流会を開催した。

藤田直樹下水道部会長から主催者あいさつを受けた後、自治労本部公営企業評議会の石川雄一事務局長より「公企職場の現状と課題」をテーマに講演を受けた。

講演では、人口減少社会における水道事業の現状として、収入減により維持

管理費の不足、職員数の減少による人材不足、災害時の対応等の人員の確保など、の課題について学んだ。また、労働組合の取り組みとして、第1に組合員を守ることを、そして日頃から職場の仲間の声を聞き、しっかりと集約した意見を上げていくことが大事だと強調された。

下水道部会は、2日目に交流会を開催し、災害時や防災指令が発令された場合



災害時の対応を協議

の職場のルールや民間委託状況の確認、現業公企統一闘争における対県交渉の内容について意見を出し合った。

同一労働・同一賃金に向けて自治体単組と連携を

公共民間協会は、2月8日に20春闘に向けて4月から施行される同一労働・同一賃金の対応と組合活動の点検強化の春闘学習会を開催した。大野敏隆議長は「自治体の会計年度任用職員制度は、財政措置もされたが、公共民間職場は予算措置がないまま制度がはじ

まる。難しい問題だが、しっかりと学習して実践してこよう」とあいさつした。

学習会では、自治労組織拡大オログの北川啓子さんから法解説と取り組みのポイントについて助言を受けた。

①自治体単組と連携した予算確保②非正規当事者の希望優先③中長期的な計画策定の3点を意識して取り組みを確認した。

続いて、役員体制、執行部機能、交渉サイクルなど6課題30項目のチェックリストを参加者自ら記入、発表し日常の組合活動を振り返り、改善点や自治体単組との連携状況について意見

交換を行った。

公共民間協会は、20春闘で同一労働・同一賃金の実現に向けて、誠実な労使交渉での労働条件決定と、格差改善に向けた委託料や指定管理下の予算確保を求める統一要求書を提出する。

「定年年齢引き上げ」がようやく動き出した。2022年度から2年に1歳ずつ定年年齢を引き上げ、2030年度から65歳とし、賃金はピーク時の70%、「役職定年制」の導入や、職員の希望に基づく「定年前再任用短時間勤務制度」の導入などが主な内容だ。その一方で、60歳前からの賃金水準の引き下げもセットだとか。定年年齢の引き上げは、2013年度の年金制度見直しで大きなキッカケだ。年金制度自体の問題もあるが、対応があまりにも遅すぎる。しかも、65歳まで働かせながら生涯賃金を変えないとすれば、明らかに賃金引き下げである。定数管理との兼ね合いで新規採用枠への影響も懸念される。年金支給70歳の引き上げも検討されている。政府は「一億総活躍社会」などと耳障りのいいスローガンを掲げるが、私には「死ぬまで働け」としか聞こえない。

自治労コンクール作品募集中!

締切
2020年5月31日
当日消印有効

第28回 自治労文芸賞

募集ジャンルとテーマ

- 短編小説、ルポルタージュ、戯曲、童話、エッセイ、紀行文、文芸批評などの部
- 詩歌の部 詩 短歌 俳句 川柳
- 子どもの部 (中学生以下)
詩・短歌・俳句・川柳を除く

テーマは自由です

※未発表 (同人誌・機関紙を除く) の作品に限ります。

原稿の書式

- の短編小説などは原則として、縦書き 1枚20字×20行で50枚以内。
- 詩は原則として、縦書き 1行20字で100行以内。
- 短歌・俳句・川柳は30首 (句) 以内。

賞と賞金

- 短編小説、ルポルタージュ、戯曲、童話、エッセイ、紀行文、文芸批評などの部
[入選] 10万円 (1点)
[佳作] 3万円 (若干)
[奨励賞] 2万円 (若干)
- 詩歌の部
[入選] 各3万円 (各1点)
[佳作] 各1万円 (各若干)
[奨励賞] 各1万円 (各若干)
- 子どもの部
[奨励賞] 3,000円分の図書カード
※図書券 (若干)

[入選2個以上ルール]の適用 (文芸賞各ジャンル共通)
入選作品の作者が応募と同じジャンルで過去に2回以上入選している場合、この作品を【特別賞】とし、賞金は半額とします。

審査員

- 短編小説、ルポルタージュ、戯曲、童話、エッセイ、紀行文、文芸批評などの部
藤田 慧さん、増田 みず子さん、瀬浦 寿都子さん
- 詩歌の部
山田 隆裕さん (詩)、森川 多佳子さん (短歌)
小沢 健秀さん (俳句)、黒田 勝男さん (川柳)
- 子どもの部
自治労文芸会幹事

第29回 写真コンクール

テーマ部門

『技』

あなたが日常の中で「技」と感じるものを撮ってください。

チャレンジテーマ部門

『姿』

あなたにとって身近な地域や職場で見つけた「姿」を撮ってみませんか。何をどんな角度で、どのように切り取るかはあなた次第。それは物であったり、人であったり、景色であったり何でも構いません。まずは撮ってみよう! この部門ではそうしたチャレンジ精神を応援します。

応募作品

部門名、タイトル、作品に写るエピソードを応募書 (下記「応募上の注意」を参照) に必ず記入してください。プリントのサイズはキャビネから四切相当でカラー、モノクロどちらでも可。一部門1人3点まで (両部門に応募可)。縮写は1点で数え可。デジタルカメラによる撮影についてもプリントでの応募とします。
スマートフォンまたはタブレット端末で撮影した写真については、電子メールによる応募でも受け付けます。審査のため写真データを当方で出力 (プリントアウト) するサイズは21cm程度を予定しています。また、色合いが変わる可能性がありますので予めご了承ください。

賞と賞金

- | テーマ部門 | チャレンジテーマ部門 |
|---------------|----------------|
| [特選] 5万円 (1点) | [入選] 3万円 (1点) |
| [入選] 3万円 (1点) | [佳作] 2万円 (1点) |
| [佳作] 1万円 (2点) | [努力賞] 1万円 (2点) |

審査員

鈴木 邦弘さん (写真家)

2020 まんが大笑

テーマ

ゲート『門』



応募作品

新作および自治労本部、単組などの機関紙誌 (2018年7月以降発行) に掲載された既発表作。

笑 (賞) と笑 (賞) 金

- | | |
|-----------------|------------|
| [大笑] 8万円 (1点) | |
| [アイデア笑] [うまいで笑] | 各2万円 (各3点) |
| [もう少笑] [報道笑] | 各1万円 (各3点) |

審査員

佐々木 ケンさん (漫画家)

応募要項・審査と発表

- 応募資格** 組合員、家族、退職者 (組合中途退会者を除く)
※文芸のみ、共同グループでの応募も可。その場合、応募者の中に少なくとも1人は組合員、家族、退職者を含むこと。
- 応募先** 〒102-8464 東京都千代田区六番町1
自治労総合企画総務局: 報道担当 [〇〇〇] コンクール係 まで
jichiro.houdou@gmail.com
- 審査と発表**
 - 「写真」と「まんが」の審査は7月中旬に行い、「文芸」は第1次審査を7月中旬、最終審査を10月末までに行います。いずれも機関紙「じちろう」紙上で順次発表の予定です。
 - 「文芸」「写真」「まんが」の各受賞作品は自治労文芸第29号で紹介いたします。
 - 応募作品の返却はいたしません。出版権は自治労総合企画総務局報道担当に帰属します。
- 応募上の注意**
 - 必ず、作品に応募票を添付してください。応募票が添付されていない作品は審査の対象とならない場合がありますので、ご注意ください。応募票は自治労本部ホームページに掲載しています。
 - ただし、写真コンクールへのスマートフォン等で撮影した写真を電子メールで応募する場合は、応募票の添付に代え、応募票への記入事項をメール本文に明記でも可。

丹波篠山市職労

結成20周年を祝う会

組合員の太鼓や歌で盛り上がる

丹波篠山市職労は1月24日、ユニトピア篠山で「丹

波篠山市職員労働組合結成20周年を祝う会」を開催し、29人が参加した。

組合員や歴代委員長など1

市職労の酒井正幸委員長

数が減ってきた中、みんな

様々なしんどさ苦勞を抱え

て懸命に働いている。団結

を深めるためにも今日は存

分に楽しんでいこう」とあ

いさつを行った。

その後、野々村康元委員

長は「2003年度の時間

外手当未払い問題について

県内各単組から支援いただ

いた市役所前での抗議集会

また丹波篠山市出身で吉本

で市職労一丸となつてた

かったことを思い出した。

これからも更なる団結を期

待する」とあいさつした。

オープニングは篠山鼓夢

衆うりずんによる沖繩伝統

芸能エイサー写真②。そ

して組合員である小林真弓

さんの民謡の披露と続いた。

写真④で結束力を強めた。

写真①は「合併後職員の

写真②は「合併後職員の

写真③は「合併後職員の

写真④は「合併後職員の

写真⑤は「合併後職員の

写真⑥は「合併後職員の

写真⑦は「合併後職員の

写真⑧は「合併後職員の

写真⑨は「合併後職員の

写真⑩は「合併後職員の

写真⑪は「合併後職員の

写真⑫は「合併後職員の

写真⑬は「合併後職員の

写真⑭は「合併後職員の

写真⑮は「合併後職員の

写真⑯は「合併後職員の

写真⑰は「合併後職員の

写真⑱は「合併後職員の

写真⑲は「合併後職員の

写真⑳は「合併後職員の

写真㉑は「合併後職員の

写真㉒は「合併後職員の

写真㉓は「合併後職員の

写真㉔は「合併後職員の

写真㉕は「合併後職員の

写真㉖は「合併後職員の

写真㉗は「合併後職員の

写真㉘は「合併後職員の

写真㉙は「合併後職員の

写真㉚は「合併後職員の

写真㉛は「合併後職員の

写真㉜は「合併後職員の

写真㉝は「合併後職員の

写真㉞は「合併後職員の

写真㉟は「合併後職員の

写真㊱は「合併後職員の

写真㊲は「合併後職員の

写真㊳は「合併後職員の

写真㊴は「合併後職員の

写真㊵は「合併後職員の

写真㊶は「合併後職員の

写真㊷は「合併後職員の

写真㊸は「合併後職員の

写真㊹は「合併後職員の

写真㊺は「合併後職員の

写真㊻は「合併後職員の

写真㊼は「合併後職員の

写真㊽は「合併後職員の

写真㊾は「合併後職員の

写真㊿は「合併後職員の

写真①は「合併後職員の

写真②は「合併後職員の

写真③は「合併後職員の

写真④は「合併後職員の

写真⑤は「合併後職員の

写真⑥は「合併後職員の

写真⑦は「合併後職員の

写真⑧は「合併後職員の

写真⑨は「合併後職員の

写真⑩は「合併後職員の

写真⑪は「合併後職員の

写真⑫は「合併後職員の

写真⑬は「合併後職員の

写真⑭は「合併後職員の

写真⑮は「合併後職員の

写真⑯は「合併後職員の

写真⑰は「合併後職員の

写真⑱は「合併後職員の

写真⑲は「合併後職員の

写真⑳は「合併後職員の

写真㉑は「合併後職員の

写真㉒は「合併後職員の

写真㉓は「合併後職員の

写真㉔は「合併後職員の

写真㉕は「合併後職員の

写真㉖は「合併後職員の

写真㉗は「合併後職員の

写真㉘は「合併後職員の

写真㉙は「合併後職員の

写真㉚は「合併後職員の

写真㉛は「合併後職員の

写真㉜は「合併後職員の

ZENROSAI NEWS

5113G361

長期共済

在籍中：新団体生命共済
退職後：新団体年金共済 個人年金共済 個人長期生命共済 終身生命共済

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

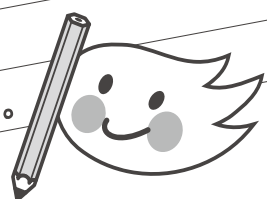
自治労共済本部

全日本自治労労働者共済生活協同組合

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

※ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

今からはじめて、退職のとき選ぶ
長期共済は在職中に積み立てを行い、退職のときに保障を選ぶ共済です。
退職後の保障として、年金・医療保障・遺族(死亡)保障をご用意しています。
自治労共済生協組合員だから利用できる共済です。
団体生命共済とともにご加入ください。



全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

19日 県本部組織強化委員会（県本部）
27日 明石震災アスベスト公務災害認定訴訟
第12回裁判（神戸地裁）

※新型コロナウイルス対策により各種会議が中止・延期されていますが、各評議会の幹事会等の開催状況については、発文書でご確認をお願いします

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1560号

2020. 3. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

衛生医療評議会が対県交渉 処遇が下がれば人材確保も 困難となり地域医療も確保できない

県本部衛生医療評議会は2月13日、兵庫県の医療、介護の環境改善を求める要求書に対する対県交渉を行い、県からは市町振興課と医療課が対応した。交渉では、昨年9月26日に厚生労働省が発表した再編統合の再検討424病院についての質問に対し、県当局は「地方の医療に対する十分な配慮がなかった」との見解を示すとともに「今回の分析結果だけでは判断しえない地域の実情を



県当局の見解を求める交渉団

十分は勘案した丁寧な議論が行われるように支援していく」と回答した。また、公表された病院は再検証を要請されただけで、統廃合や病床規模の縮小を求めるものではないことを改めて確認した。また、医師偏在により医療体制は不安定となり経営も安定しないことから県として対応するよう訴え、三田市と神戸市の圏域を超えた医療機関の統合についての質問に対しては「県とし

てはまだまだ各医療機関が個別に検討をしている段階で現時点ではまだ圏域を超えた病院の再編統合の動きについて把握はしていない」と回答した。更に、川西市市民病院の指定管理者制度への移行時に賃金労働条件の交渉が十分にできなかったことを指摘し、県として設置者への指導を訴えた。

最後に「運営形態の変更で処遇が下がれば人材確保が困難となり、地域医療の確保もできなくなる。県は住民の意見を把握した上で、指導的役割を果たして欲しい」と要請して交渉を終えた。

また、共生社会の確立に向けて、互いに尊重しあい誠実に向き合うことが重要と指摘した。



春闘課題について学習と議論を深めた

「労働組合の力量は低下している。1年のたたかいは春闘から」との県本部方針をもとに、方針を豊富化し、賃金・労働条件の向上をめざそうとあいさつした後、尾西亮太郎書記長が基調提起を行った。

集会では「AIと自治体行政」と題し、一般社団法人行政情報システム研究所の松岡清志研究員から基調講演を受けた。松岡さんは「職場では人員不足や予算的制約がされる一方で、行政課題の多様化・複雑化によりAI活用の検討は避け

ては通れない時代となっている。先行自治体では業務負担の軽減や知識ノウハウの継承のため、AI利活用が検討されてきている」としながらも「行政に求められる透明性と説明責任はAIでは解決しない。AIにすべて任せるのではなく、最後は人間による確認、判断、決定の担保が求められることに留意し、補助としてAIを活用するのであって、AIが仕事を奪うことではない。政策の企画立案、市民とのコミュニケーションやニーズの把握は人

間ではできない」と講演を行った。午後からは①賃金闘争の強化に向けて②時間外労働

の改善と人員確保闘争に向けて③会計年度任用職員制度導入に伴う処遇改善と組織化④町職運動の強化に向けて、の4つの分科会

で職場実態交流と運動強化に向けた意見交換を行った。（各分科会の報告は2面に掲載）

県本部春闘討論集会

基調講演
補助としてAIを活用

1年のたたかいは春闘から



講演を行う松岡さん

いまいち座

ウイルス感染拡大...



吉田ノボ

互いに尊重し、誠実に 向き合うことが重要



どっかに行くのと私が言うのとこ行こうかとながと言う、こもいいなど私が言う、こでもいいねとあなが言う、こになていく（谷川俊太郎）

近隣単組との連携強化が重要

賃金闘争の強化に向けて

第1分科会は「賃金闘争の強化に向けて」のテーマのもと、初めに座長から、①春闘期・賃金確定期の取り組み状況②標準昇給モデルの把握③モデルと賃金実

態格差の把握④ラスパイレ指数の格差のそれぞれの説明があり、自己紹介をしながら単組の取り組み状況を報告した。

参加者からは、定期の取り組みサイクルや標準昇給モデル把握は概ねできているが、実際の賃金状況把握までできていないところが多かった。一方で独自給料表採用の単組では、実在者賃金分布をもとに間差額まで独自交渉していることも報告された。

直近の賃金闘争の取り組みの実例として、宝塚市職

最後に座長より「賃金制度の理解や近隣の状況も把握していないと制度改定時の対応など当局と交渉できない」「そのために県本部に結集し、日頃から近隣単組との連携強化が重要」と総括し分科会を終えた。

労の橋本書記長から、「係長管理職手当廃止」とそれに伴う「給料表の分割」についての交渉報告を受け、意見交換では「制度の仕組みを分かっている役員が少なく」「人材育成が大切」ということが共通課題として認識できた。

座長の戎県本部副委員長からの分科会基調提案に続いて、県本部臨調評の山本事務局長から、2月に開催された臨調評学習会の内容について報告を受けた。制度の目的であった処遇改善が十分に図られず、正規との不合理な格差や雇用不安が解消されなかったこと

と、制度導入後も引き続き処遇改善に向けた取り組みをすすめていくことを共有したことが報告された。これらの提起を踏まえて、グループ討議では、①賃金一時金②権利③仲間づくり④今後の取り組みをテーマに話し合った。

各グループからは、昇給幅や上限の課題、正規と不均衡な休暇制度、人事評価制度や雇用年限など、残された課題の解決に向けた議論の報告があった。また、今後の仲間づくりの取り組みとして、ピラ配布や説明会で声かけを



第2分科会では、「時間外労働の実態改善と人員確保闘争にむけて」をテーマに37人の参加で討議を進めた。

まず、尾西書記長より、2019年4月に働き方改革関連法が施行され、公務員においても時間外勤務の削減や長時間労働の是正について取り組むことが求められていること、総労働時間の削減のために条例・規則等による措置とあわせて、その実効性の担保とすべての職場での36協定等締結の取り組みが必要であること

と、自治体にはない「他律的業務」の実態点検と是正等、あらためて今回の時間外労働の上限規制の導入などへの対応を契機として、職員の働き方とともに人員配置について再検証が必要であることが提起された。討議では4班に分かれ、前半では各班で問題点を話し合った。この中で、特に時間外勤務では「自治体」との格差が大きく、サービス残業の実態も明らかになった。

後半では、その問題点を解決するための要求作りに分科会となった。

今回、あらためて人員不足を共有し、労働安全衛生委員会の活用や、闘争へどう繋ぐのか議論も白熱した分科会となった。

町職分科会では9単組14人の参加で実施した。事前アンケートで、各単組の活動組織状況を集約し、議論・意見交換を行った。新規採用の組合加入については概ね100%加入となっており、引き続き丁寧な取り組みで高水準を続けていくことを確認した。執行部機能である職場オルグや独自アンケートの実施については、昼休みに弁当を食べながらのオルグや1ヵ月かけて全職員への聞き取りなど、町職単組からできる工夫した取り組みが見られ

た。教宣活動のニュース発行については年2〜15回となっており単組での格差があるが、定期等々、交渉結果について組合員周知ができており、独自学習会については約半分の町職で新執行部学習会や労金・自治労共済関係、郡連での統一闘争へ向け開催されていた。

森書記次長からは、組織強化には取り組みサイクルの実践と各単組で工夫した取り組みの交流が必要と提起した。今後、各単組の組織強化として統一アンケートを実施し組合員の声の集約と独自要求の作成や、執行部の工夫した取り組み交流など今後の課題として取り組みを強化することを確認した。

労働安全衛生委員会を活用

時間外労働の実態改善と人員確保闘争

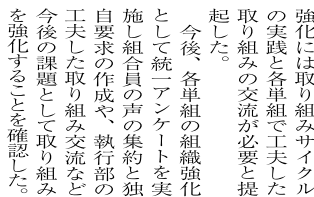
2020春闘討論集会
分科会の報告

ピラ配布や説明会で声かけを

会計年度導入に伴う処遇改善と組織化

各執行部の取り組みを交流

町職運動の強化に向けて



ZENROSAIN NEWS

総合共済ならこんな場合も給付されます!

お手続き忘れてませんか?

結婚祝い

夫婦ともに組合員の場合はお二人とも給付対象です。

「前死亡」は実父母だけでなく、配偶者の父母(義父母)も対象です。

他にもさまざまな給付があります! ご請求はお忘れなく!

死亡弔慰金

死亡弔慰金

総合共済

組合員共済

ご不明な点はまずは所属する組合にお問い合わせください。

全労連 全国労働組合連合会

自治労共済本部

全労連は、福利を目的とし、一労働者の生活として労働者を支え、組合員の暮らしを支えるためにあるものとして活動しています。出資金も利用していますが、組合員にのみは、労働者連帯を目的としています。

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1561号

2020. 4. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

新型コロナウイルス感染の影響をふまえ、県本部が主催する各種集会・学習会・交流会等の中止・延期措置については、4月末まで延長します。なお、各評議会の幹事会等の開催状況については、発文書でご確認をお願いします。

新型コロナ対応は[有給]で 総務省が通知を発出

これをを受け、県本部も総務省通知(国家公務員の取り扱い)を基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

これを基本に各単組において労使交渉を実施し、

2020春闘

格差解消、超勤縮減を

県振興課へ実態把握強く迫る

県本部は20春闘の取り組みとして3月10日井戸敏三兵庫県知事に、12日には松田直人兵庫県人事委員会委員長に申し入れ書を提出、地域間、正規非正規間の格差解消などを求めた。

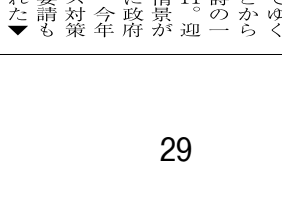
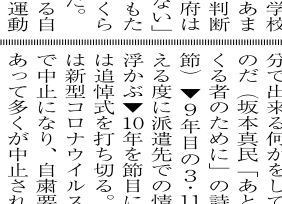
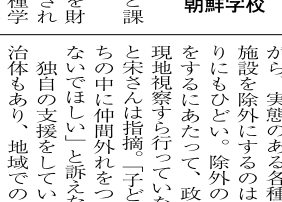
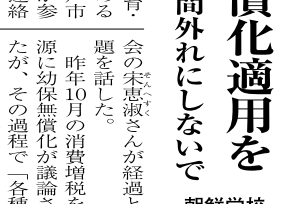
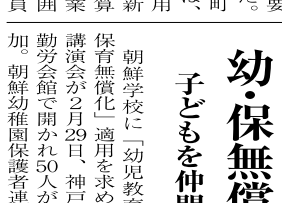
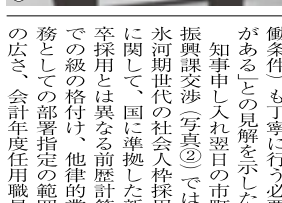
井戸知事(写真①)へは、導入の主旨(不合理な格差解消)を踏まえた対応、他の業務の厳格な運用、定年延長は国に遅れることなく速やかな対応を求めた。知事からは「地域間格差に

ついては、地域手当で無支給地との最大20%の開きがあることは問題。定年延長については適切に対応していきたい。新型コロナウイルス対策について、非正規職員への対応(賃金や労働条件)も丁寧に行う必要があるとの見解を示した。知事申し入れ翌日の市町

振興課交渉(写真②)では、氷河期世代の社会人枠採用に際して、国に準拠した新卒採用とは異なる前歴計算での級の格付け、他律的業務としての部署指定の範囲の広さ、会計年度任用職員

のフルタイム勤務からパートタイム勤務への見直しに伴う慢性的な超過勤務などについて見解を求め、市町振興課は「等級別職務表に基づく級の格付けが基本だ

については、地域手当で無支給地との最大20%の開きがあることは問題。定年延長については適切に対応していきたい。新型コロナウイルス対策について、非正規職員への対応(賃金や労働条件)も丁寧に行う必要があるとの見解を示した。知事申し入れ翌日の市町



幼・保無償化適用を 子どもを仲間外れにしないで

朝鮮学校

朝鮮学校に「幼児教育、保育無償化」適用を求める講演会が2月29日、神戸市勤労会館で開かれ50人が参加。朝鮮幼稚園保護者連絡

会の宋恵淑さんが経過と課題を話した。

昨年10月の消費増税を財源に幼児無償化が議論されたが、その過程で「各種学校」は対象外となった。外

国幼児教育施設は、全国に89園あり、その内朝鮮幼稚園は40園と最も多い。

「認可外施設も対象にしないで」と訴えた。

スト権確立を宣言

兵庫は74・56%

自治労は2月26日の拡大闘争委員会、スト批准率が76・78%で、闘争指令権が確立したと報告。20春闘を1年間のたたかいのスタートとして位置づけ、諸要求の実現に向け全組合員が一元となつてたたかうことを宣言した。県内の批准率は74・56%だった。

自治労は2月26日の拡大闘争委員会、スト批准率が76・78%で、闘争指令権が確立したと報告。20春闘を1年間のたたかいのスタートとして位置づけ、諸要求の実現に向け全組合員が一元となつてたたかうことを宣言した。県内の批准率は74・56%だった。

自治労は2月26日の拡大闘争委員会、スト批准率が76・78%で、闘争指令権が確立したと報告。20春闘を1年間のたたかいのスタートとして位置づけ、諸要求の実現に向け全組合員が一元となつてたたかうことを宣言した。県内の批准率は74・56%だった。

いまいち座

コロナのおかげで楽しくない学童保育



松本 真紀子

そもそも
共済って
なに?

“共済”って
『たすけ愛』なんです。

共済は、さまざまな災害への経済的負担を保障することが目的です。基本的な仕組みは保険と同じですが、その理念や対象者が異なります。組合員同士で協同の財産を準備し、何かあったときにそこから共済金を支払う。つまり利用することで、同じ組合員である誰かのことも助けられる制度なのです。共済は、営利を目的としない生協が提供する制度です。

※保険とは法的に別体系のため、用いられる用語が違います。
例 保険料→掛金
保険金→共済金

私、
知っていた
けど、
知らなかった
私、
知らなかった
私、
知らなかった

これだけは
知っておきたい!

じちろうの
“共済”

きょうさい

例えば
どんな
制度?

組合員が
組合員のために
つくってきた制度。

組合員だからこそ利用できる各種共済は、組合員が組合員のためにつくってきた制度。だから組合員の生活(職場環境)に寄りそった保障内容となっています。

組合が
共済を勧める
理由って?

組合の活動で
“可処分所得”を増やす!

労働組合といえば、「賃上げ交渉」と考える人は多いはず。その目的は、組合員の「自由に使えるお金=可処分所得を増やす」こと。同時に労働組合では、「生活費」や「将来や万一に備えた貯蓄」など、日々の生活で出ていくお金を減らすことも「可処分所得を増やす」ことにつながると考え、「じちろう共済」の活用を提案しています。必要な保障を手ごるな掛金の共済で用意すれば、資金を有効活用して、生活向上につなげることができるんです。

じちろう共済
の魅力って?

たくさんの人が
集うことで
生まれる力がある!

例えば、「団体生命共済」は団体扱いの掛金が適用されています。しかも、保障の土台となる一律加入部分(～60歳組合員本人)は、加入率が80%以上になれば組合員の本人の利用条件が緩和されます。「今まさに入院中」などであっても、健康状態による新規利用の制限がなくなるのです。

在職中の生命・医療保障
さらにけがの通院保障まで!

団体生命共済

死亡だけでなく、入院・通院・手術など充実の医療保障が自慢です。さらに、骨折などのけがにも備えられます。

例 医療保障(入院日額10,000円・通院日額5,000円)付きの場合

サッカーで肋骨にヒビが入り、
通院4日、
固定具を12日
(通院日を含む)装着

固定具装着期間が「不慮の事故による通院」とみなす取り扱いに適合すると、
不慮の事故による5日以上の通院となり、

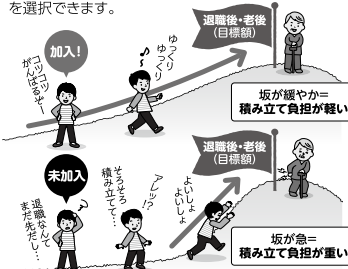
災害通院共済金
日額5,000円×12日
=60,000円

※全労済自治労共済本部資料より引用

長い期間の積み立てがオススメ!
退職時に保障を選べる

長期共済

在職中に掛金を積み立てて、退職時に退職後の保障を選択できます。



在職中の積立金額例表(月払掛金:1口3,000円あたり)

積立年数	払込掛金累計	積立金
5年	180,000円	180,700円
10年	360,000円	372,000円
20年	720,000円	789,100円
30年	1,080,000円	1,256,700円
40年	1,440,000円	1,781,000円

※積立年数が5年未満のときは、積立金が払込掛金累計額を下回ります。
※2019年2月現在

組合員用の割安な掛金+
15%※の団体割引!

じちろうマイカー共済

じちろう共済だからその掛金が魅力。四輪自動車だけでなく、二輪自動車、原付自転車の補償もあり、気軽に利用できます。公務員にとって心強い特約もついています。

例 原付自転車の基本補償

「対人・対物・無共済車傷害：無制限
自損事故傷害特約：1,500万円」の場合

掛金：9,670円/年

「四輪契約に原付契約を付帯すれば」
同内容で掛金 5,180円/年

※補償内容や特約付帯などの条件設定により異なります。

自転車に乗る方には…



「自転車賠償責任補償特約」が付帯できます。
掛金：1,090円/年 補償：1事故最高1億円

※2020年1月までの団体割引率を記載しています。
※沖縄は掛金異なります。

ここで紹介したじちろう共済の各制度は、全労済自治労共済本部が募集している共済です。制度について詳しくはパンフレットをご覧ください。

1

じちろう共済は組合が窓口になって手続きできるので
何かあったときも安心!

2

掛金はチェックオフ(給与から天引き)※
※一部制度を除きます。

組合は、あなたの困ったの支えになります。
ご不明な点は組合へご連絡ください。

全労済自治労共済本部資料より引用

新型コロナウイルス感染の影響をふまえ、県本部が主催するすべての行事の中止・延期措置については、5月10日まで延長します。

5月1日号は休刊します

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1562号

2020. 4. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

障害者が労働局と交渉 障害者雇用促進と 職場配慮へ指導求める

県本部障害労働者評議会は3月6日、昨年11月15日に提出した「障害者雇用の推進にむけた要求書」に対する回答に基づき兵庫労働局と交渉を行った。

主なやり取りとして、水増し問題を受け、障害者雇用促進法が一部改正されたことにより、障害者雇用が一層促進されるよう指導を求めた。更に、法定雇用率の達成を目的とした安易な募集採用とならないよう離職防止への職場配慮を最優先として交渉した。



雇用・労働条件の整備を求める交渉団

自治労の春闘統一行動日である3月13日、県内では西宮水労、明石市職労、明石水労、加古川市職労、高砂市職、三木市職が29分間集合を配置するなど、各単組で当局交渉が実施された。

阪神淡路ブロックでは、阪神地区・淡路地区の春闘学習会は新型コロナウイルスの影響で中止。3月12日の統一交渉日には南あわじ、三田が交渉を実施。伊丹水労は新型コロナウイルスの影響で交渉を延期した。

三田は勤務・労働条件について今後も労使協議を行うについて文書確認をすることや、競走労組、尼崎競艇労組は会計年度任用職員制度が決定してから、要求書を提出し交渉する。

播磨ブロックでは、明石は職員増に対して「こども福祉分野の更なる体制強化など必要な職種については、適切な人員配置に努める」旨の回答があり、会計年度任用職員については、運用状況の検証等を踏まえ、労使協議していくことを確認。加古川は、「休日等の他課からの依頼の勤務は、本来業務の状況により、時間外手当を支給しても差し支えない」旨の回答を得た。

また、「新型コロナウイルス感染症にかかる『その他の特別休暇』について、小学校等が臨時休校となった3月2日に遡及して取得できる」ことを確認した。高砂は、会計年度任用職員制度について、「今後も継続して協議をし、必要に応じて見直しを行う」旨の回答。三木は、単組独自要求に關して、今後も継続して労使協議することを確認した。

スト未配置の六葉は、「給料表(現6級制)」の見直しを検討したい」との回答により7級制への道筋を引き出した。

また、明石病院をはじめ多くの単組で新型コロナウイルス感染症防止対策の申し入れがされ、感染症罹患患者への対応や臨時・非常勤職員を含む出勤等の勤務に關しての配慮を確認した。

但馬丹波ブロックでは、豊岡病院が調理師2人の新規採用を確認。子の扶養手当について世帯主要要件を廃止。19人勤は過去の凍結分も含め3月に完全実施する方向で議会提案する予定で労使確認した。

2020春闘期交渉

会計年度の格差を追及

多くの単組でコロナ対策を申し入れ

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた県本部の当面の対応

安倍晋三首相は4月7日、新型コロナウイルス特措法に基づく緊急事態宣言を出した。対象は東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県。

県本部は4月の執行委員会を持ち回りとし、執行委員の意見を踏まえ、県本部としての対応について、次のとおり各種行事等を取り扱うことを確認した。

【組合員一般に広く参加を呼びかける集会等】
県本部、各ブロックが主催する集会等については5月10日まで実施しない。5月11日以降の対応については、今後の状況の推移を踏まえ5月8日時点で判断する。

【宿泊を伴う行事】
現時点において、5月末までの県本部、各ブロックが主催する宿泊行事はすべて中止・延期とする。

【執行委員会・専従者会議・幹事会等】
県本部、各ブロックが主催する執行委員会、専従者会議、幹事会等についても5月10日まで実施しないことを基本とする。5月11日以降の対応については、今後の状況の推移を踏まえ5月8日時点で判断する。

いまいち座
鬼が出るか、仏が出るか

大植 賢 (豊岡市職労)



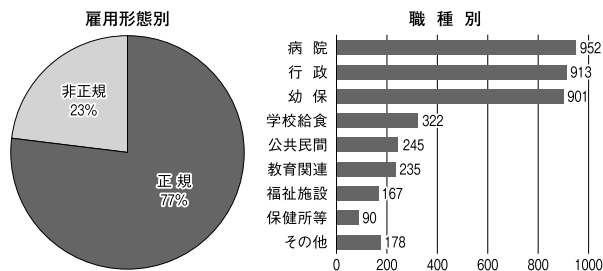
4月に入り桜も満開になった。昼休みに姫路城まで散歩にいったが、昨年までの混雑がうそのように閑散としていた。姫路駅構内もいつもはにぎわう外国人も見かけることはない。新型コロナウイルスの影響は甚大だ。ドイツのメルケル首相は、「第2次世界大戦以来の挑戦」と演説し注目を浴びたが、人類とウイルスはこれまで壮絶なたたかいを繰り返してきた。第2次大戦までは、負傷して死亡する兵士よりも、戦場でかかった病気で死亡する兵士のほうが多かった。まずは感染の拡大を抑えることと治療体制の確立は喫緊の課題であるが、感染拡大に伴う社会的影響は政治でしか解決できない。社会的弱者への対応はもちろんのこと、富の再分配の観点から、減税・個人給付も含めて最大限の政策を打ち出してもいい。大戦以来の危機を乗り越えなければならぬのだから。(誠)

県本部女性部 女性組合員アンケート報告(要旨)

自治労は1～3月を働く女性の権利確立運動強化月間と位置づけ、実態点検・交流・改善の取り組みを行っている。月間中に実施した女性組合員アンケート調査の結果を紹介する。各単組でも、アンケートに基づき、女性組合員の実態をもとに議論・要求づくりを進めよう。

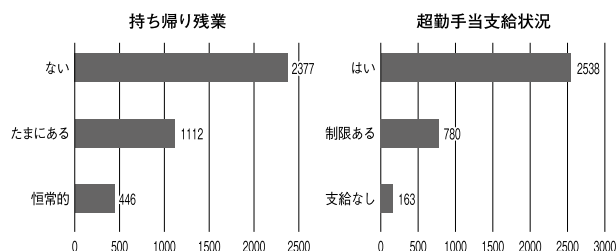
アンケートの回収状況

アンケート調査は49単組4022人から回答を得た。正規は3084人(77%)、非正規は938人(23%)。職種別は以下の通り。



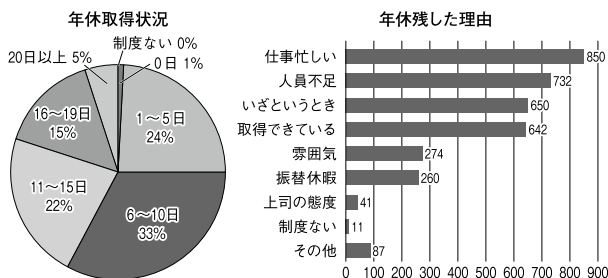
超勤実態について

超過勤務の上限規制が導入されたが、月45時間超が7.3%、年360時間超が2.4%ある。超勤未払いや持ち帰り残業の実態も根強い。持ち帰りは病院、行政、保育の順で多い。



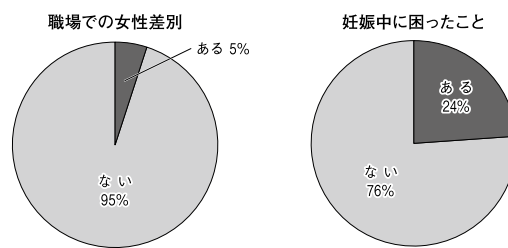
年休について

日本の年休消化率は他国と比べると少なく、付与日数の半分程度である。アンケート結果も「6～10日」が最も多い。働き方改革で年間5日の取得が義務付けられたが、「5日以下」が約1割ある。残した理由では、仕事の忙しさが多く、人員確保とあわせた取り組みが必要だ。



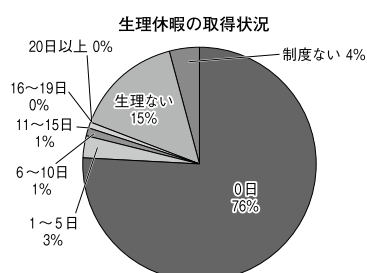
女性差別・妊娠中困ったことについて

女性差別がほとんどないように見える結果だが、自由回答欄には「お茶くみ」「掃除」などが女性の仕事となっている職場が目立った。職場によっては昔からの慣例がそのまま引き継がれており、見直すことが必要である。また、妊娠中困ったことでは圧倒的に「代替配置について」が多く、ここでも人員確保が問題となっている。



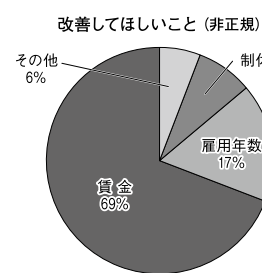
生理休暇について

生理は病気ではないが、出血に伴う貧血、子宮下垂による子宮後屈や子宮脱などの原因になるため一定の保護が必要である。取得状況は「0日」との回答が大半だが、女性組合員の交流や男性も含めた理解を広げることが大切だ。



非正規の改善要求について

責任ある仕事を担いながら、著しく賃金が低いことへの不満が伺える。自由記入欄には「継続雇用の不安をなくしてほしい」「正規で働きたい」との声が多い。不安定な働き方を許さない取り組みを全体で進めていく必要がある。



総合共済
団体生命共済
長期共済
税制適格年金
いつでもどこでも保険適用金付タイプ
健康保険・国民健康保険
マイカー共済
ZENROSAI 共済

新生活の季節 安心の花を 育てませんか?

在職中の保障に加えて、積み立て型の共済もあります。 ※ご契約にあたっては必ずお申し込みください。

この春、新生活を始める
あなたのニーズに合わせた
プランをご用意いたします。

じちろう共済

この共済は、お勤め先で働く女性にだけの特典です。

じちろう共済
自治労共済本部

全労連、賃上げを目的とした保障の充実として、労働者を支援し、働き手への安心と定着を促すことを目指しています。お勤め先で働く女性にだけの特典です。お勤め先で働く女性にだけの特典です。

全労連自治労共済本部資料より引用

新型コロナウイルス感染の影響をふまえ、県本部が主催するすべての行事の中止・延期措置については、5月31日まで延長します。

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1563号

2020. 5. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎 編集人/秦 信昭

食育はまちを元気にする 夢は宝塚市のシンボル

劇団「からっぽ大作戦」

宝塚市の学校給食調理員でつくる劇団「からっぽ大作戦」の活動が注目を集めている。劇団の小倉秀治代表と森田梨恵さんに話を伺った。

結成のきっかけは2012年1月の学校給食展。調理員メンバーで寸劇を発表したことだった。「子どもたちに好評で、興味深く見てくれたことが新鮮だった」、共通の感想を抱いた。「調理員としてメッセージを発信することができるの



話を伺った小倉さん(左)と森田さん(右)

では」と話は進み、同年8月からは食育フェアで毎年公演している。

劇団名の由来は、「食の大切さを知ってもらい、残さず食べてもらいたい(器をからっぽにしたい)」との思いが込められている。苦手な食べ物が調理員マンによつておいしい料理に生まれかわる「苦手な食べ物を愛身」など作品は多数。最近のYouTubeに食育動画をあげていて、子どもたちの活動を通して係が増えていった。今では食育の一環として、「1年生の配膳サポート」「小学校での食育授業」を調理員

が実施している。

台本や編集を担当するのは小倉さん。「パパに納豆を食べるように言います」など、子どもからの感想がうれしい。食育の成果はすぐに実感できないが、長い目で見て宝塚市を元気にすると確信している」と思いを語る。

森田さんは、「からっぽ大作戦」が宝塚市のシンボルになったらいいなと思っ

てい」と夢を語った。

給食調理員としてまちづくりに参画する。宝塚市の給食には、そんな情熱が詰まっている。

作品の視聴は「劇団からっぽ大作戦」で検索。

いまいち座

つまみ喰い



大西 英剛

6月期闘争の日程

【人員確保闘争】

(現業公企第1次ゾーン)
(男女平等産別統一闘争)
要求書提出 5月19日 (火)
回答指定日 5月29日 (金)
交渉ゾーン 5月29～6月4日
統一交渉日 6月4日 (木)
統一行動日 6月5日 (金)
1hスト配置

【夏期一時金闘争】

要求書提出 5月27日 (水)
回答指定日 6月3～11日 (水)
交渉ゾーン 6月11日 (木)
統一交渉日 6月12日 (金)
統一行動日 6月12日 (金)
早朝29分配置

は、大変な状況での取り組みとなるが、この間、労働を取り巻く状況では、働き

人員確保闘争について

4月7日、コロナ感染症による非常事態宣言が出され、各自自治体では、地域医療はもとより、さまざまな公共サービスの最前線での対応を行っている。今後も引き続き過重労働問題が引き起こされるリスクに直面しており、あらためて市民、組合員の健康と命を守ることを基本に、業務体制の確立をめざさなければならぬ。

人員確保闘争

安心してできる自治体をめざして

り、現業職員数は減少を続けている。

各組は、組合員のモチベーションや市民サービスの向上にむけ、災害にも対応できる職員の確保を追求している。あらためて定年まで安心して働ける職場を追求する必要がある。

労使交渉では、住民に説明できないとの回答を行う当局もあるが、労使交渉は組合員の勤務労働条件の改善を図るため、使用者と労働者が対等に交渉を行うことが基本であり、労使確認事項は、双方が責任を持つ

て履行することを認識する必要がある。まずは、労使交渉の必要性と、確認事項は当局側に説明責任があることを追求しなければならぬ。

今回のコロナ感染症の対策においては、自治体の災害に対応した体制の必要性、現業職場・医療職場では、直営の必要性が明らかになっている。あらためて各組は、要求交渉と交渉サイクルの確立を行い、労使確認を基本にコロナ対策も含めた人員確保の取り組みを進める必要がある。

公務員連絡会委員長クラス交渉 春の段階における 最終的な回答を引き出す

公務員連絡会は3月18日、委員長クラス交渉委員が武田国家公務員制度担当大臣、一宮人事総裁と春季要求に関わる交渉を行い、春の段階における最終的な回答を引き出した。

冒頭、柴山議長は、「公務員の定年引き上げに関する法律案が国会に提出され、これから正念場であ

る。法案の早期成立に向けて、改めて最大限の努力をしていただきたい。一方、新型コロナウイルス対策という重要な課題への対応も職員が安心して職務に臨むことができれば、必要な定員や予算の確保を含め、適切な労働条件を確保していただきたい」と要請。

交渉では、要求事項のうち、今国会に法案提出された定年引き上げについて、武田大臣は「法案成立にむけてしっかりと取り組んでいく」と回答。一宮総裁からは「法案成立にむけて国会審議等に適切に対応していく」と回答し、新型コロナウイルス感染症対策については「今後とも事態を注視し、必要な対応を行っていく」とした。

回答を受け柴山公務員連絡会議長は「春季のこの間の交渉の中で、諸課題について、お互いに認識を共有することができた」と考える。今後、われわれとの交渉、協議を踏まえて検討を進めていただきたい」と述べ、春季要求をめぐる交渉を締めくくった。

「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う『緊急事態宣言』が5月末まで延長されている。自然界においてはウイルスが感染相手を選ぶことはない。しかし、人間社会の中でウイルスがもたらす影響は、その社会を反映する。感染リスクの高い職場の労働者が不十分な感染防止対策の代わりに与えられたのは『感謝の拍手』であり、『新型コロナウイルスのちを守るため』に営業自粛を求められた個人経営者や仕事を失った非正規労働者フーリランズに与えられたのは『生活破綻』である。この国では多くの人々が新型コロナウイルスだけでなく、政治の無能さに恐怖している。改憲派は、新型コロナウイルス対策のためには『緊急事態に関する憲法の規定が必要だ』と言いつつ、新型コロナウイルスに喘ぐ人々の生活保障に極めて消極的なのは憲法のせいではない。これが、いまのこの国の政治の意思なのだ。

しこり

新型コロナウイルス

これで安心カーライフ

失職を防ぎ組合員を
守る特約付！



じじあるマイカー共済

1998年12月1日

補償の手厚さと手頃な料金でカーライフを守る共済です。
 在日自共済生協組合員のための「標準型」は、対人・対物賠償無制限。西鉄・東武と、立寄りの駅までに心強い「井通」井通土庫所有等補償特約「標準対応型」は、標準型にセッティングします。西鉄・東武から車庫賃補助金も対応できます。「標準型」をベースにごまごまな特約や割増を組み合わせ、あなたにピッタリな補償をセッティングください。

团体割引 15%

職域掛金に加えて
団体制引15%が適用！
投資負担が軽くなります。

事故時もロードサービスも！
休日・夜間を問わず

24時制

365日

要心のサポート体制

見積もり依頼は
組合で受け付けています。

※商品はパッケージに付属のQRコードで検索可能です。

じちろう共済 試験

<http://www.parkway.com/bank/duke/duke.htm>



ご希望の補償内容で
お金を試算できます。

※金例(トヨタ・アツアの場合)

「通知悉年數事件」(2) 歲以上補償
「車禍損害補償自己負擔額」(3) 萬円

	標準型 (基本仕様)	車両損害補償 (一年補償額1万円超過免補償)	合計
団体・新車・ハイブリッド車割引あり	79,750円 (6,970円)	93,820円 (8,200円)	173,570円 (15,170円)
団体・新車・ハイブリッド車割引なし	114,300円 (9,990円)	135,110円 (11,810円)	249,410円 (21,600円)

【本報訊】香港《壹周刊》、《明報》及《東方日報》等，日前以「連戰連任總統中選會要改選總統」為大標題，刊登有關連戰連任中選會主席的報導，指中選會主席連戰連任，違反《中選會組織法》第10條規定，應予改選。對此，中選會主席連戰日前表示，中選會主席連戰連任，是符合《中選會組織法》第10條規定的，並表示，中選會主席連戰連任，是符合《中選會組織法》第10條規定的，並表示，中選會主席連戰連任，是符合《中選會組織法》第10條規定的。

年払**75,840円**

その他、割引、特約、その他タイプもあります。ぜひご確認ください。

2020. 6. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

6月6日に三田市で予定していました第23回平和・人権・環境を考える集い、7月10～12日に予定していました第21次県本部沖縄視察団は、新型コロナウイルスの影響により、今年は中止することとなりました。

全国団結集会で 組合の大切さ実感

阪淡ブロック 橋本事務局長紹介



4月から専従として阪神淡路ブロック事務局長を務める橋本維文さんに話を伺った。

94年に三田市に入職、職場の先輩に誘われ、2年目に青年女性部の幹事を担つ

た。青年女性部時代には、ブロックや県本部の幹事も務めた。「印象に残っているのは全国団結集会。他産別の職場実態を知る中で組合の必要性を学んだ」

青年女性部引退すると市職労執行委員に。書記長委員長も歴任した。「組合活動の原動力は現場の実態に触れること。机上で考えず、みんなの実感から一緒に取り組むことが大切だと感じてきた。ブロック専従

としても、同じような思いで頑張りたい」

今は新型コロナウイルスで交流の場がなくなっている。だがなんとしても各各組に顔を出し人間関係を築いていきたい。

趣味は週末の少年ラグビーのコーチ。登山や囲碁麻雀、製つくりとかいろいろ忙しい。現在は、ラグビー・製つくりを通じた大自然とのふれ合いがメインだ。

A black and white photograph showing three men in business suits standing around a table in a warehouse or office setting. They are looking at and pointing to documents on the table. In the background, there are stacks of boxes and large windows.

要請書を渡し現場の実態を訴えた

拡大する新型コロナウイルスに対応する現場の職員は、感染予防治療および感染収束に向け奮闘している。緊急事態宣言は解除されたものの、地域医療機関の負担は増大し、通常の業務にも影響を及ぼしている。

こうした状況の中、衛生医療課・澤本課長と平山事務局長は、兵庫県に対して緊急要請を行い、県としての対応を求めた。

要請内容は、①職員の感染防止、院内感染対策を強

しては、特別休暇を付与する。新型コロナウイルスに対応するところ、新型コロナウイルスに感染した医療従事者や家族への差別・偏見などに対する防止啓発活動と相談窓口の設置、医療従事者の宿泊施設の確保、費用負担⑤防疫等作業手当の特例についての総務省の各自自治へ通知と手当費用について財政措置、新型コロナウイルス対応による通常診療の縮小および費用負担に対する財政支援⑥妊娠の女性労働者の新型コロナウイルスに

4月28日、部落解放兵庫
県民共闘会議は新型コロナウイルス
ウィルス感染症にかかわ

県本部衛生医療評議会は5月12日、「医療機関への支援をはじめとする新型コロナウイルスウィルス感染症対策に関する要請書」を兵庫県に提出し、拡大する新型コロナウイルスに対応する現場の職員の処遇改善と負担軽減、労働環境の整備等について改善を要請した。

衛生医療評が県へ緊急要請

新型コロナウイルスへの十分な対応を

化、感染防止のための防護用品、機材を県での一括確保②新型コロナウイルスに關係する出勤停止や出勤困難者に対する母性健康管理措置に基き、作業制限、出勤制限等の必要な措置を講じるよう各自自治体および医療機関

する母性健康管理措置に基づき、作業制限、出勤制限等の必要な措置を講じるよう各自自治体および医療機関に対する指導⑧医療機関で勤務する職員が業務などで新型コロナウイルスに感染したと思われる場合は、公務災害、労働災害と認定するよう指導すること、などとした。

各市町への要請を確認

5月12日の申し入れ時に、早急に文書による回答を求めた結果、5月18日に県より文書による回答が出された。

県からは、「不足する医療物資については県で一括購入を含む今後の対応を、

書	総務省通知	県本部発文
	3/1、3/5付け	3/3(252号)、3/6(273号)
	4/21付け	4/23(356号)
	5/7付け人事院通知	5/8(375号)
	4/30付け	5/1(365号)
確保	3/5付け	3/6(270号)
定事例	5/1付け事務連絡	5/8(374号)

したので、神戸の施設に移ることにした。60年間住み慣れた土地を離れ、推して知ることもない神戸の生活に戸惑った。神戸の生活に戸惑った。神戸の生活に戸惑った。

新型コロナウイルスに関する事務連絡・関連する本部発文書	総務省通知	県本部発文
コロナ感染症に関する書	正規	有給 特別休暇
コロナ感染症に関する書	会計年度 有給	出勤困難休暇
コロナ感染症に関する書(家族含む)	正規	有給 特別休暇
コロナ感染症に関する書(家族含む)	会計年度 有給	出勤困難休暇
休校等での世話が必要	正規	有給 特別休暇
休校等での世話が必要	会計年度 有給	出勤困難休暇
防疫作業手当(40000円/日)	感染患者疑い者に伴う作業	
防疫作業手当(30000円/日)	その他の作業(消毒・搬送など)	
妊産婦の女性職員の搬送の配慮 感染災害防別の取扱い	5/7付け人事院通知 4/30付け 5/1(365号)	5/8(375号) 5/8(376号)
業務停発の確保	非正規を含む職員自衛の場確保 感染予防法活用による休職確保の事例	5/8(377号) 5/14付け保健連絡 5/8(374号)

差別、あつてはならない
県民共闘が要望書を提出

県民共闘が要望書を提出

4月28日、都落解放兵庫県民共闘会誌は新型コロナウイルス感染症にかかわり、差別対象の防止と啓蒙の徹底を求めて、兵庫県人権推進課に対し、知事あての要望書を提出した。

参事は、「二要望の趣旨はしっかりと受け止めて対処したい、差別事象については注視し対処する。要望を踏まえ知からもコメントするよ、求めたい」と応えた。つづいて県民共闘は、政

教職員も、従事せざるをえない人々への配慮をお願いしたい」と申し入れた。これらについても、参事から三指摘は承ったしつづいて対応したい」と回答が返った。

は、かつてのカラオケ仲間
「みんな同じやで。楽しい
事なんもしてへん」電話の
後ポツリ「しゃあないな」
食堂に同じ向きで座るお年
寄り達も前を向いているよ
うに見えた。

交渉時の様子

館への相談もある。隣保館Vや申請手続きなどで隣保館への丁寧な説明と対応を」と要請。「また、新型コロナに關してある自治体で職員への差別事象が起こっている。あつてはならないことであり、人権に配慮した対応を行うよう指導を求めると要請」。病院や自治体

いまいち座



高橋あけみ先生

コロナに負けるな!

明日のために!!

おやすみ漫



緊急アピール

新型コロナウイルス緊急支援募金

- カンボジア児童保護施設支援のお願い -



手洗いに励む児童保護施設の子どもたち

エファジャパンのカンボジアでの協力団体・SCADPが運営する児童保護施設が現在、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、運営の継続が危ぶまれています。カンボジアの子どもたちの笑顔のために、エファジャパンでは緊急支援キャンペーンを開始しました。日本国内の状況も現在、先行きが見えない中、大変心苦しいお願いですが、世界が未知の脅威にさらされているからこそ、「無関心」ではなく、「助け合うこと」が大切なのだと思います。みなさまのあたたかいご協力を、心よりお願い申し上げます。

[銀行振込]

支援国の最新状況などはこちらからご覧になれます→

中央労働金庫 市谷支店

普) 口座番号…1442725 口座名…トクヒ) エファジャパン

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店

普) 口座番号…1340692 口座名…トクヒ) エファジャパン

※銀行振込の方は、お振込み後、事務局までご連絡ください。

後日、寄付金受領証明書をお送りします。

[郵便振込]: 00190-6-723415 加入者名: エファジャパン

※通信欄に「コロナ・カンボジア」とご記入ください。

寄付金受領証明書をお送りしますのでお名前、ご住所もご記入ください。



お問合せ・ご連絡は事務局までお願いします。
※在宅勤務中でお電話ではご対応できない場合がございます。

認定NPO法人エファジャパン

Tel: 03-3263-0337 Email: info@efa-japan.org



自治労団体生命共済に係るお知らせ

感染拡大防止に向けて引き続きの取り組みを

各事業・職場での新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けたご尽力に敬意を表します。引き続き、感染の拡大防止に向けて、3つの「密」を避け、必要最低限の外出に限定しましょう。

また、全労済では4月8日に「新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ」を公表し、新型コロナ感染症が入院共済金の対象となる「疾病」に該当することなどを明らかにしました。ご不明な点があれば、所属組合までお問い合わせください。

「団体生命共済」入院共済金の取り扱い

新型コロナウイルス感染に伴う給付の取り扱い(対象)は、下記のとおりです。※4月8日請求受付分より適用

- ① PCR検査で結果が陽性・陰性にかかわらず、入院の場合
- ② 入院による治療が必要であったにもかかわらず、医療機関の事情で病院と同等とみなす施設に入所や自宅にて治療を受けている場合等
※医師の証明書等の提出が必要

感染の拡大防止に向けて「不要不急の外出」は止めましょう!

全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

- 25日 県本部第208回中央委員会（農業共済会館）
 26日 町職連協幹事会（県本部）
 27日 県本部青年部・女性部合同常任委員会（県本部）
 27日 県本部臨職評幹事会（県本部）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1565号

2020. 6. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

直営だからこそ出来た 緊急時の応援体制確立

神戸市従の取り組み



長谷川書記長㉔と松本書記次長㉕ 検

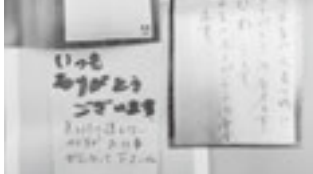
神戸市の現業職員で組織されている神戸市従業員労働組合の長谷川克彦書記長と松本賀仁書記次長に、新型コロナウイルスに関する神戸市従の対応について話を伺った。

神戸市の現業職員で組織されている神戸市従業員労働組合の長谷川克彦書記長と松本賀仁書記次長に、新型コロナウイルスに関する神戸市従の対応について話を伺った。神戸市従の職場では、検査

査検体の搬送と患者搬送の業務を予防衛生課の4人の運転員で対応していたが、4月に入り搬送数が激増した。このため各監視事務所から防疫手7人と自動車係から2人の応援体制を確立。業務発令をし、運転員を固定。こうした素早い対応について長谷川書記長は「有事の際の局間をまたいだ協力体制が構築されており、いつでも応援できる体制ができた」と話した。

また、集団感染が発生し、事業所閉鎖に追い込まれた。新型コロナウイルスの話題に取り残された職場として齋場がある。神戸市では直営で齋場を運営しているが、火葬中に体液が漏れることがあ

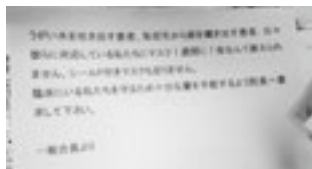
るが、防護服なしで消毒作業に各10枚を配布した。最後に長谷川書記長は「9年ぶりに技能労務職約10人を10月以降採用することを確認した。直営による公共サービスの必要性を訴



市民からの感謝の手紙

え、粘り強く取り組んできた成果である。今後も引き続き新規採用の継続拡大をめざしていきたい」と話した。

罹患者への差別扱いがメディアで取り上げられて、自分がイジメの対象になる怖さから内に籠った気がする。戦時下で一番怖いのが隣組(近所)の目相互監視」という話を聞いたことがあるが、それと似ていたの



現場から寄せられた声

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」

「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

新型コロナ 現場から

緊急アンケートを実施

県職労 職場の声もとに要請書

新型コロナウイルス感染症対策で自治体は、検体検査、治療、労働者や事業主への支援手続き等々、住民生活と直結する業務を担っている。一方、政府が8割の接触抑制を求めるなか、テレワークやシフト勤務といった働き方も導入された。緊急事態宣言は解除されたが、コロナ前の生活に戻ることは難しい。この間の労働組合の取り組みや職場の状況を2回にわたって掲載し、今後の課題を考える。



職場実態を協議する青木委員長㉖

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

いまいち座

「みなさん お元気にされてますか〜」



吉田ノボ

会議等への対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が出されたが、5月21日に緊急事態宣言が解除され、兵庫県では6月1日から、今後の感染拡大予防と社会経済活動の再開を基本として、外出自粛及び休業要請の緩和がされた。

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

「健康福祉事務所(保健所)の相談業務や健康科学研究所の検査業務が急増している」
 「未知のウイルスのため業務執行上の混乱もある」
 「超勤が増加し、休日出勤の代休は取得できない」
 「病院現場でもマスクが足りない

じちろうの“共済”

きょうせい

そもそも共済ってなに?

“共済”って『たすけ愛』なんです。

共済は、さまざまな災害への経済的負担を保障することが目的です。基本的な仕組みは保険と同じですが、その理念や対象者が異なります。組合員同士で協同の財産を準備し、何かあったときにそこから共済金を支払う。つまり利用することで、同じ組合員である誰かのことも助けられる制度なのです。共済は、営利を目的としない生協が提供する制度です。

※保険とは法的に別体系のため、用いられる用語が異なります。
 保険料→掛金
 保険金→共済金

組合が共済を勧める理由って?

組合の活動で“可処分所得”を増やす!

労働組合といえば、「賃上げ交渉」と考える人は多いはず。その目的は、組合員の「自由に使えるお金=可処分所得を増やす」こと。同時に労働組合では、「生活費」や「将来や万一に備えた貯蓄」など、日々の生活で出ていくお金を減らすことも「可処分所得を増やす」ことにつながると考え、「じちろう共済」の活用を提案しています。必要な保障を手ごろな掛金の共済で用意すれば、資金を有効活用して、生活向上につなげることができるんです。

じちろう共済の魅力って?

たくさんの人が集うことで生まれる力がある!

例えば、「団体生命共済」は団体強い掛金が適用されています。しかも、保障の土台となる一律加入部分(～60歳組合員本人)は、加入率が80%以上になれば組合員の本人の利用条件が緩和されます。「今まさに入院中」などであっても、健康状態による新規利用の制限がなくなるのです。

これだけは知っておきたい!

例えばどんな制度?

組合員が組合員のためにつくってきた制度。

組合員だからこそ利用できる各種共済は、組合員が組合員のためにつくってきた制度。だから組合員の生活(職場環境)に寄りそった保障内容となっています。

01

02

03

04

在職中の生命・医療保障 さらにけがの通院保障まで!

団体生命共済

死亡だけでなく、入院・通院・手術など充実の医療保障が自費です。さらに、骨折などのけがにも備えられます。

例 医療保障(入院日額10,000円・通院日額5,000円)付きの場合

サッカーで肋骨にヒビが入り、通院4日、固定具を12日(通院日を含む)装着

固定具装着期間が「不慮の事故による通院」とみなす取り扱いに適合すると、不慮の事故による5日以上の通院となり、

災害通院共済金
 日額5,000円×12日
=60,000円

※全労済自治労共済本部資料より引用

長い期間の積み立てがオススメ! 退職時に保障を選べる

長期共済

在職中に掛金を積み立て、退職時に退職後の保障を選択できます。

加入! 退社! 退職後! 退職後! 退職後!

退職後の保障が軽い 退職後の保障が重い 退職後の保障が重い

在職中の積立金額別表(月払掛金1口3,000円あたり)

積立年数	払込掛金累計	積立金
5年	180,000円	180,700円
10年	360,000円	372,000円
20年	720,000円	789,100円
30年	1,080,000円	1,256,700円
40年	1,440,000円	1,781,000円

※積立年数が5年未満の場合は、積立金が払込掛金累計額を下回ります。
 ※2019年2月現在

組合員用の割安な掛金+15%の団体割引!

じちろうマイカー共済

じちろう共済だからこの掛金が魅力。四輪自動車だけでなく、二輪自動車、原付自転車の補償もあり、気軽に利用できます。公務員にとって心強い特約もついています。

例 原付自転車の基本補償

「対人・対物・無共済車傷害：無制限
 自損事故傷害特約：1,500万円」の場合

掛金：9,670円/年
 「四輪契約に原付契約を付帯すれば」
 同内容で掛金 5,180円/年

※補償内容や特約の付帯などの条件設定により異なります。

自転車に乗る方には…

「自転車賠償責任補償特約」が付帯できます。
 掛金：1,090円/年 補償：1事故最高1億円

※2020年1月までの団体割引率を記載しています。
 ※掛金は掛金が異なります。

ここで紹介したじちろう共済の各制度は、全労済自治労共済本部が運営している共済です。制度について詳しくはパンフレットをご覧ください。

1 じちろう共済は組合が窓口になって手続きできるので何かあったときも安心!

2 掛金はチェックオフ(給与から天引き)※一部制度を除きます。

組合は、あなたの**困った**の**支え**になります。ご不明な点は組合へご連絡ください。

当面の日程

- 3日 県本部教宣委員会（ひょうご共済会館）
 6日 県本部執行委員会（ひょうご共済会館）
 9日 県本部衛生医療評幹事会（ひょうご共済会館）
 10日 県本部現評学校部会幹事会（県本部）
 15日 県本部平和・人権・環境委員会（県本部）

自治しゅうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1566号

2020. 7. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭



趣味を通じて 仲間の大変さ実感

戎剛副委員長紹介

7年間の休職専従期間を使い切り、3月末で淡路市役所を退職し、離籍専従として4月より県本部に勤務している戎剛副委員長に話を伺った。

1組合との関わりはー
 1990年に東浦町役場に入職し、7年の休職期間に就任し、7年の休職期間が終わり離籍専従となりました。

1印象に残った出来事はー
 賞金カットの取り組み以降、単組で臨時・非常勤職員の評議会を結成し、非正規組合員とともにたたかい、一定の処遇改善を勝ち取ったことが記憶に残っています。また、東日本大震災の自治労被災地支援活動の第1グループに参加し、支援に入った名取市で見た津波で壊された街の風景や人々との出会いなど、9年過ぎた今でも昨日のこのように思い浮かびます。

トを提案され、約半年間にわたる闘争を通して、交渉・協議、学習会や職場オルグ等に取り組みむことで、組合活動の重要性を再認識しました。その後、休職専従で阪神淡路ブロック事務局長に就任し、7年の休職期間が終わり離籍専従となりました。

1今後の活動に向けてー
 阪神淡路ブロック事務局長として単組の役員・組合員とともに行った活動で得たスキルや知識を、今後の活動に活かしていきたいです。戎が役立ちそうな機会があれば、ぜひお声かけください。

1最後に趣味はー
 2004年8月の米車へリ墜落事故をきっかけに、沖縄に関心を持ち続けようとして三線を始め、今年で16年経ち、腕前は上がりませんが、阪神間単組の組合員の三線仲間にはたくさん増えました。この数カ月は新型コロナウイルスで活動を休止して寂しい思いをし、趣味を通じて仲間の大切さを感じました。また、最近ウクレレを始めました。違った楽器は新鮮な気分です。違った、お酒がすすみます。

第201通常国会は6月17日閉会し、「地方公務員法の一部を改正する法律案」は継続審議となる一方、「国家公務員法等の一部を改正する法律案」は継続審議とせず廃案となった。このため政府は定年年齢を引き上げる法案修正を検討しており、次期国会での成立をめざすこととなる。

公務労協は、3月13日の「両法案への賛成と速決法案閣議決定以前から与野党への国会対策を実施し、その後、衆参内閣委員会、政策調査会、国会対策委員会等の関係議員による誠実な対応がはかられてき

次期国会での成立をめざす

定年引上げは先送り

通常国会閉会

たものの、衆議院内閣委員会における採決を控えた5月18日、「国家公務員法等の一部を改正する法律案」に東海法案として措置された「検察庁法の一部を改正する法律案」が世論で批判を受け、政府は今国会での成立を見送った。

定年年齢については、2022年度から2年に1歳ずつ段階的に引き上げられ、2030年度には65歳となる予定。

2022年度に61歳になる職員はすでに2021年

末に退職しているため、2022年度に61歳で退職する職員は出ない。実際に61歳で定年退職する職員が出るのは2023年度となる。（早見表を参照）このため計画的に新規採用職員の確保が重要である。

制度開始は2022年度からとなるが、定年引き上げにあたり、任命権者は当分の間、職員が60歳になる前年度に60歳以降の制度に関する情報提供を行い、職員の意向を確認することとなり、改正法の成立後、速やかに、各自治体は条例を改正する必要がある。

【早見表】

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
定年年齢	定年60歳	定年61歳	定年62歳	定年63歳	定年64歳	定年65歳	定年66歳	定年67歳	定年68歳	定年69歳	定年70歳
定年引上げ	2021.3.31迄	2022.3.31迄	2023.3.31迄	2024.3.31迄	2025.3.31迄	2026.3.31迄	2027.3.31迄	2028.3.31迄	2029.3.31迄	2030.3.31迄	2031.3.31迄
1961年度生まれ 1961.4.2～1962.4.1	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳					
1962年度生まれ 1962.4.2～1963.4.1	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳				
1963年度生まれ 1963.4.2～1964.4.1	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳			
1964年度生まれ 1964.4.2～1965.4.1	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳		
1965年度生まれ 1965.4.2～1966.4.1	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	
1966年度生まれ 1966.4.2～1967.4.1	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳

※制度完成まで5年、暫定再任用制度により1年の任期を要して61歳まで働くことができる

※制度に達した日以降、退職して定年再任用希望勤務職員を要請することができる(任期は定年退職日まで)

の観点からも地方の医療体制確立が望まれる。（誠）

はなかったが、「巨人」阪神」戦は3日連続で観戦してしまっ。何かに飢えていたような気がする。東京を中心に今でも感染者は発生しており、第2波に備えた取り組みは必要だが、3月中旬からの「自粛要請」によく耐えられたものだと思ふ。医療崩壊の恐れもあったが（医療全体を見れば崩壊といえる）、この間の医療従事者の皆さんの努力には頭が下がる思いだ。しかしながら、この医療崩壊危機を招いたひとつに、政府の医療費削減を名目にした「公的病院再編統合」の医療政策がある。兵庫県内では15の公的病院が公表され、地方からは一方的な公表に怒りの声が上がった。今回の新型コロナウイルス問題を機に、「危機管理」

従って、条例改正のスケジュールとしては次期国会での成立をめざし、各自治体の2020年12月議会遅くとも2021年3月議会での上程を想定して準備を進める必要がある。

いまいち座

～音楽の時間～

免疫ほしい...



AMABIE CHAN
 松本 真紀子

6月19日、プロ野球が開幕し、少しずつ日常がもどりつつある。それ

はなかったが、「巨人」阪神」戦は3日連続で観戦してしまっ。何かに飢えていたような気がする。東京を中心に今でも感染者は発生しており、第2波に備えた取り組みは必要だが、3月中旬からの「自粛要請」によく耐えられたものだと思ふ。医療崩壊の恐れもあったが（医療全体を見れば崩壊といえる）、この間の医療従事者の皆さんの努力には頭が下がる思いだ。しかしながら、この医療崩壊危機を招いたひとつに、政府の医療費削減を名目にした「公的病院再編統合」の医療政策がある。兵庫県内では15の公的病院が公表され、地方からは一方的な公表に怒りの声が上がった。今回の新型コロナウイルス問題を機に、「危機管理」

快適な職場環境の確立を 7月は自治労安全衛生月間



自治労は、毎年7月を安全衛生月間と位置づけ、安全で快適な職場環境と労働安全衛生を確立するための取り組みを進めている。

今年の重点目標は、①安全衛生委員会が未設置の事

業所は委員会を設置②年間計画は未作成③事業所は職場点検 巡視を盛り込んだ計画の作成④職場点検 巡視の実施⑤4時間外労働の実態把握と超過勤務が常態化している職場については

具体的な対応策を示させる⑤職場のあらゆるハラスメントの防止、解決策を実施⑥メンタルヘルスの相談体制や職場復旧体制の改善策を実施⑦全職場でストレスチェックの実施 評価⑧

安全衛生委員会の女性委員の拡充⑨会計年度任用職員をはじめ、すべての労働者の安全衛生を確保する。

単組では、「職場点検活動のてびき」などを参考に労働安全衛生活動の取り組みを強化しよう。



伊藤委員長(左と)
上原書記長

を学校が見て、午後から児童ホーム（学童保育）で児童ホーム登録の子ども、待機児童を預かることとなった。

NECグループを使って悩みや工夫についてアンケートを実施「部屋間の移動は禁止している」「学習の時間は取っていない」「子どもが登所するまで玩具を渡さずするが、時間が足りない」「様々な意見が寄せられた。担当課で調整が必要なもの事項はまとめて協議した」緊急事態宣言発令から間もない5月20日、尼崎福祉労は市議会に要請書を提出し、感染リスク軽減のため在宅勤務導入、感染症に伴うリストラが高い職員や高齢者

示したが、在宅でできる仕事も多いことを認めさせ、実現することができた。

6月1日から分散登校15日には一斉登校がはじまった。上原みゆき書記長は「おやつとの再開はいつ頃がいいのか、子どもクラブの再開はできるか？等々様々な課題から組合に相談がある。現場を知る組合と連携を取りながら少しずつ日常を取り戻して」と話す。

第2波に備え、特別休暇や危険手当を勝ち取ることが課題とも述べた。



新型コロナウイルス感染症と第一線でたたかう医療現場である明石市立市民病院労働組合を取材し、外来看護課の松井知子委員長（写真①）、放射線技術課の平山春樹副委員長（写真②）、臨床工学課の田中英昭書記長（写真③）の3人から話を伺った。



明石市立市民病院は26診療科を有する明石市の基幹病院として、329床、約600人の職員が従事している。

今年に入り、発熱症状など、どの軽症でも基幹病院で診療せざるを得ない状況となり、明石市立市民病院でも外来入り口にて発熱など確



認し、トリアージを行い新型コロナウイルス感染者とリスクのある来院者は発熱外来で対応、保健所からの紹介患者は感染専門外来で対応した。

松井委員長は「外来での発熱トリアージで患者から不安やご意見を受けることが当初あった」と混乱した

LINEで情報を共有 「現場の声」が重要な判断基準

尼崎囑託勞

「3月2日から春休みまで臨時休校を要請する」
2月27日、安倍首相が突然の記者会見。学校現場や保護者は何も知らされておらず、対応に追われた。そ

の後、緊急事態宣言が出され、6月1日まで休校は続く。休校中も学童保育は開所していたが、当時の状況を尼崎囑託労組に伺った。

尼崎市の対応は、午前中

「担当課から検温、マスクの指示はあったが、基本的には現場に判断が求められ、指導員は迷いながら対応していた」

伊藤房枝委員長は、3月

障害者を家族に持つ職員の特別休暇などを求めた。

伊藤委員長は、「阪神間の仲間と情報交換し、要望書につながった」と日頃から交流の大切さを強調した。

当時の様子を語った。

病院では新型コロナウイルスス対応として、3月末から1つの病棟50床を感染病棟として運用。5床から

スタートし、現在10床を確保し、軽症患者を受け入れたが、40床が使えない状況となっている。平山副委員長は「国と県の空床補償は新

情報を

重要な判

関連の要求書を提出。新判
コロナウイルス感染症の防
疫等作業手当や休暇制度に
ついて合意した。田中書記
長は「第2波を見据え感染

共有

断基準

尼崎囁託勞

新型コロナ 現場から②

職員の不安解消に向けた 相談窓口の設置をめざす

明石病院労組

型コロナウイルス病床10床の空きに対してのみ1ベッド目日額3万6350円支給されるが、明石の平均単価は約6万円であり、全てを補填できる額ではない」と話してくれた。

労働組合としては春闘と

リスクがある場合にホテル利用できるように、提携先の確保と費用負担を求めている。また、職員の不安解消に向け、病院として相談窓口の設置を進めている」と話した。

明石市では5月末を最後

ZENROSAI NEWS
2019年10月

じちろう共済

見つかる
ピッタリの安心がいろいろ

自治労共済本部

全国労働組合連合会連合会連合会連合会
全国労働組合連合会連合会連合会連合会
全国労働組合連合会連合会連合会連合会
全国労働組合連合会連合会連合会連合会

★ご質問にあたってはパンフレットをご覧ください★

団体生命共済

在籍中の生命医療保障の必須アイテム。
充実の医療保障が自費の助け合いの共済。
団体独自の積立金です。

長期共済

在籍中に積み立て、退職の時に保障を選択。
退職後は年金・医療・遺族（死亡）保障を
ご利用。退職時の積立金一括受取も可能です。

税制適格年金

年金のための積み立てタイプです。

マイカー共済

団体割引適用で対人対物無制限。
特に公務員の重大事故に力を発揮。
同僚親族の事も、組合員が契約者

子ども保障共済

教育資金のための共済。中学・高
大学の各準備コースをご用意。
満期金はコースの組み合わせで

住みよる共済

全世帯の住みよる共済

当面の日程

- 22日 県本部現評一般現業部会幹事会 (ひょうご共済会館)
 25日 県本部臨職評幹事会 (県本部)
 28日 県本部公企評拡大会幹事会 (ひょうご共済会館)
 28日 県本部現評清掃部会幹事会 (ひょうご共済会館)
 28日 県本部現業公企闘争委員会 (ひょうご共済会館)
 31日 県本部政策実現会議 (ひょうご共済会館)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1567号

2020. 7. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭



ソーシャルディスタンスをとって開催した

コロナ理由に賃下げ認めない

第208回 中央委員会 組強計画案の討議要請

県本部は6月25日、第208回中央委員会を神戸市内で開き、20春闘中間総括案など7つの議案を審議した。中央委員からは、新型コロナウイルスに伴う職場の課題や組合の取り組みについて発言があった。

当面の闘争方針案を提起した尾西亮太郎書記長は、新型コロナウイルスの影響で、今後賃金カット提案なども予想されるが、「財源不足を理由にした安易な賃下げは認められない。労使交渉で決めるのが原則」と強調した。また4月から改正法が施行された会計年度任用職員制度については、県本部統一申入書を提出し、運用実態の把握、労働条件向上に取り組みよう要請した。

質疑では、「当局からコロナ基金への協力を名目に3%の賃金カット提案があった。賃金は生活費であること、3%の根拠が不透明なことを訴え提案を撤回

県本部第208回中央委員会

大野委員長あいさつ要旨

新型コロナウイルス感染拡大で私たちの自治体関連職場で



は「出勤率削減」という社会の要請とは逆に、感染症対策業務が求められ、困難な業務への対応に日々追われ、今でも感染予防対策に神経をたがらせる日々が続いている。一方で、臨時・非常勤等職員を「休業」扱いとし、6/7割の賃金しか支払われないという状況が起こっている。明らかに

差別的処遇であり、絶対に許さないと強い決意で引き続き、単組とも連携して取り組んでいきたい。

今後の公務員の賃金労働条件、定年延長問題などに対するパッシングや政治的圧力も懸念され、これらの対応にも迫られており、皆さんの最後まで「協力をお願いする」。

いまいち座
 一斉運動の座

このゲートをクリアするには

大 植 賢 (豊岡市職労)

被爆75周年

原水爆禁止世界大会はYouTubeで配信されます

広島大会 長崎大会 福島大会
 8月6日⑧13:00~ 8月9日⑧13:00~ 8月12日⑧13:00~

原水禁 で検索を

県本部は夏期闘争として6月5日を第1次統一行動日とし、明石市職労、明石水労、加古川市職労、三木市職労の4単組が1時間ストライキを配置。12日を第2次とし宝塚市職労、西宮水労が1時間ストライキ、加古川市職労、高砂市職労、三木市職労が29分間内食い込みを配置するなど、各単組で交渉が実施され、夏季一時金については、いずれも国並み支給で妥結した。

で妥結。尼崎は欠員の年度内補充を確認。宝塚は保育所調理師、食材一括発注を要求し、「次年度実施も視野に入れて検討する」との回答を引き出し、市立病院での排気装置の整備について、早急な対応を要求した。南あわじでは現行の定員確保を確認。三田ではコロナ基金に充当するための賃金カット提案がされたが、断固として受け入れられない姿勢を貫き、今秋に向けて継続協議となった。

播磨ブロックは、明石が事務職で定年退職者を上回る採用と技能労働職2人程度の採用を確認。技術職と保育教育職は定年退職者数を確保、保健師は先行して7人程度採用、障害者は2人程度の採用の考えが示され、加古川では来年度は今年度以上の採用予定を確認し、技術職を積極的に採用との回答を引き出した。

高砂は新市長との初交渉で、土木職と保健師は文書回答を定年退職者数の確保を確認。三木は定年退職者数の確保を確認。一時金では、傾斜配分の支給年齢1歳引き下げを検討。会計年度の夏季休暇5日、正規の夏季休暇現行7日を2~3年の

夏期闘争結果

退職者上回る募集確認 一時金は国並み支給で妥結

経過措置後5日で妥結。明石水労は、コロナ及び熱中症対策でファン付き作業服や加湿空気清浄機の設置について前進回答を得た。

7月1日からレジ袋の有料化が本格的に始まった。政府によると、自然による分解にいくつ海洋汚染が問題とな

新入組合員の皆さん!

保障の第1歩はじちろう共済で!

営利を目的としない生協が提供します

団体生命共済
団体生命共済会
 入院・通院・手術など自慢の医療保障付き

長期共済
長期共済会
 将来のための
積み立て型の共済



手続は組合で

新入組合員の方は
継続募集期間以外も申し込めます。

自治労共済本部

全労連 全国労働組合生活協同組合連合会

※ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

全労連自治労共済本部資料より引用

おいしい水でいつも幸せ



塗り絵コンクール 作品募集中

健全な水循環を進め、水は公共のものであることや、公営での運営の意義を広く住民に訴える場として、「第36回自治労水週間」の取り組みを実施します。今年のテーマは、「おいしい水でいつも幸せ」です。

その一環として今年も例年通り、ぬり絵コンクールを実施します。子どもから大人まで水環境の保全と健全な水循環の意味を理解していただき、多くの応募への働きかけを重ねてお願いします。詳しくは県本部発文書470号を参照。

「第36回水週間」塗り絵コンクール にご応募ください!

詳細は >> <http://www.jichiro.gr.jp/mizu>

- | | |
|--|---|
| 応募方法
応募資格
表 彰 | 上記アドレスにアクセスし、「塗り絵」をダウンロードしてください。
完成した塗り絵に、必要事項を記入した応募票を添付して、郵便にてお送りください。
どなたでもご応募ください。
「こどもの部(12歳以下)」・「おとなの部(13歳以上)」それぞれ、優秀な作品を表彰し、賞品を贈ります。また、ホームページほかで展示・発表させていただきます。 |
|--|---|

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 応募期間
お問い合わせ
応募先 | 2020年7月10日(金)ー8月21日(金)
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8
自治労兵庫県本部
公営企業評議会まで |
|--------------------------------------|--|

○ご応募頂いた作品は、原則としてご返却せず、原稿は自治労公営企業局に属するものとさせていただきますので、ご了承ください。また、応募いただいたお名前等の個人情報については、目的外に使用することはありません。

自治労

当面の日程

- 3日 県本部執行委員会（神戸市教育会館）
 7日 県本部衛生医療評議会（ひょうご共済会館）
 11日 県本部都市交評幹事会・総会（県民会館）
 19日 公平委員会登録の学習会（ひょうご共済会館）
 21日 県本部スキルアップセミナー（ひょうご共済会館）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1568号

2020. 8. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

共済県支部担当者会議を開催 制度改正案など提起 より良い制度充実をめざす



提案する新井共済事務局長

全労済自治労共済本部兵庫支部は7月2日、2020年度第1回単組執行部共済担当者会議を開催し42単組57人が参加した。

事務局からは「2020年4月採用の新規採用者の取り組みについて」「2020年10月スポーツ募集の取り組みについて」「契約事務給付事務の留意点について」「県支部主催の各種機関会議の開催形態について」「自治労団体生命共済の抜本改正案について」提起された。

現在、組織討議中の「自治労団体生命共済の抜本改正案」の主な改定ポイントとしては、一律掛金を廃止し、男女別・年齢群別別掛金を導入することで若年層の掛金を引き下げるのと、中高年齢層の掛金引き上げ幅を極力抑制し、新設する自治労退職者団体生命共済に継続加入すること、通算掛金を引き下げることで多くの組合員から制度改善要望が寄せられている「がん診断共済金」の複数回払いの実現と「先進医療特約（仮称）」の新設し、医療保障の充実を図ること、事務システムの簡素化や職域組

織改革の実現により事務経費の削減を進め単組事務手数料の維持に努めること等があげられる。

県本部と共済県支部は、自治労団体生命共済の抜本改正案に対する各単組からの意見書を集約し、自治労本部、自治労共済本部へ意見反映を行う。また、8月20日に第8回単組代表者会議組合員代表者会議を兵庫県立姫路労働会館で開催した。

2021年度の地方財政確立に向け、自治労は組織内・推薦議員と連携して議会で意見書採択に取り組んでいる。この6月議会で、宝塚市議会（6月26日）、たつの市議会（25日）で意見書が採択された。組織内の堀川みさお宝塚市議に話を伺った。

「市職労の要請を受け、16・18年まで3回意見書を提出してきたが、自民党派が反対していた。今回は、意見書の中身で判断するよ

う働きかけ、全会派一致の確立に向けた。各会派が賛成できる項目とできない項目を調整し、市議会として財政確立の必要性を共有できたことは成果」と堀川さんは話す。

6月議会で堀川さんは、市立病院で起きた公務災害事例について、第三者を入れた調査を行うよう発言。また、外国人学校の幼保無償化を求める請願採択に尽力するなど、市職労と協力した取り組みも進めた。



要求書を手渡す山下議長

金を正規に合わせるには、月18日以上、年6月以上勤務に支給要件が改正されていなければならないが、退手組合の条例は月22日以上、年12月勤務となっており、条例改正を求めた。

退手組合からは「19年7月時点で構成市町に対して、条例改正すべきか問い合わせて行ったが、現状どおりとの結論に至り、条例改正の必要はなしとの結論に至った」との回答がされた。

これに対し、退手共闘は「対象者に支障が出ない（退職金が支給されない）ようにすることが一番であり、対象者も多くない。財政上の問題はないのでは」と質した。

退手組合は「できるだけ速やかに対応したい」と回答したが、改正するならば、年度途中で10月1日現在在職者に対する負担金の納入を構成自治体に求めなければならない」との見解を示した。退手共闘は「事務的に協議を進めることで対応できる」とし、7月中の回答を要請し申し入れを終了した。

県本部衛生医療評議会は5月12日に兵庫県に提出した「医療機関への支援をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策に関する要請書」に対し、5月19日に文書回答を受け、6月18日に県市町振興課と意見交換を行った。

県は、医療物資について

医療機関への支援を要請

衛生医療評議会が県との意見交換を行う

は備蓄場所が限られているが、約6カ月分確保している現状を説明。発熱等風邪症状は国の通知どおり特別休暇として扱うべきとの回答を行った。

衛生医療評議会は、新型コロナウイルスに関する休暇の取り扱いが、いまだで、病院によっては風邪症状の場合に年休扱いとしている病院もある。また、防疫等作業手当の特例について、制度化されていない病院への指導を要請した。

また、医療従事者へは県として1泊1万3100円を助成しているとの回答を受けたが、ほとんどの病院では宿泊施設との提携ができておらず、県として宿泊施設の確保や、新型コロナウイルス受け入れ病院では病床を減らして患者対応しており、すべての病床についての補償などを求めた。

最後に衛生医療評議会は「自治体に国の通知や指導をしても病院まで情報が届かないことがある。特に地方独立行政法人や指定管理の病院へは情報が届きにくい。県内すべての病院へ通知が届くように」と要請し、意見交換を終えた。

地方財政確立の意見書 宝塚、たつの市議会で採択

う働きかけ、全会派一致の確立に向けた。各会派が賛成できる項目とできない項目を調整し、市議会として財政確立の必要性を共有できたことは成果」と堀川さんは話す。

6月議会で堀川さんは、市立病院で起きた公務災害事例について、第三者を入れた調査を行うよう発言。また、外国人学校の幼保無償化を求める請願採択に尽力するなど、市職労と協力した取り組みも進めた。

いまいち座

アベノマスク利用法



大西 英剛



夏が来た。夏の思い出はいつも強い日差しと青い空。今年はコロナと自粛に加え命にまつわるニュースが多い気がする。明るい夏ばかりではなかったはずなのに、振り返る今日という日が楽しく明るければ、暑い日でも輝き、暗く寂しい夜に思い起こすと、あの日の太陽も陰っていくのだろう。つくづく記憶の解釈は後付けだと思ふ▼コロナウィルスの感染者数や死者数を伝える報道に災害の記憶が甦る。避難所で食事をしながら「家族を亡くした。家も仕事もない」と話す人がいた。呆然としながら力なく微笑んでいた。その穏やかな表情に、人は何もかも失っても淡々と冷静にたど生きているのだと勇気づけられ安心したのかもしれない。何故そう感じたのかは今もわからない▼75回目の8月15日がやってくる。多くの人が亡くなった事実には変わらない。平和な夏の思い出を重ねたい。

但馬丹波ブロック
現評・公企評総会

災害時に対応できる人員確保を 交流と学習深め組織強化をめざす



現評総会へは34人が参加

但馬丹波ブロック現業評議会と公営企業評議会は7月18日に、養父市八鹿公民館でそれぞれ定期総会を開催し、2020年度活動方針案を全体で確認した。現評総会には9単組34人が参加。平瀬勲但馬ブロック

現評副議長は「新型コロナウイルス感染症拡大により、本部、本部ブロックの行事が相次いで中止となり、思うような組合活動ができなかった。私の職場である清掃センターでは、緊急事態宣言によるステイホームにより、家の片付けによる市民からのごみの持ち込みが増え、通常の収集車搬入業務に支障をきたす状況となった。改めて人員配置について災害時に対応できる人員確保の必要性を改めて感じ」と主催者を代表してあいさつを行った。



吉谷議長による団結ガンパロウ

総会では現業評議会活動の強化をめざすとともに、10月の第2次現業公企統一闘争に全力をあげることを確認。その後、但馬地域における新規採用を確認した報告や、丹波市の給食調理員を2級へ格付け変更をさせた取り組みなど、各単組から報告がされた。公企評総会では4単組から17人が参加。吉谷藤昭但馬ブロック公企評議長は「ブロック公企評も7回目の総会を迎えることができた。この間、36協定の締結や苦情処理共同調整会議の設置など、一定の成果をあげることができた。今後も評議会活性化に向け、活動を盛り上げていこう」とあいさつした。水道、下水道職場組合員の交流と学習を深め、組織強化を図る活動方針を確認した。

阪神淡路ブロック学童保育指導員交流会
職場の課題を当局と協議し解決

これまで2カ月ごとの定期開催だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため1月17日以来6カ月ぶりの開催となった。交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各市町における学童保育の勤務体制や感染防止などの対応を中心に報告を受け、課題を共有した。新型コロナウイルス対応を巡っては、これまで経験したことのない事態の中で、各単組が組合員からの

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

外国人の生活相談を担う兵庫県国際交流協会(HIA)労組から、コロナ禍で見えた日本社会の現状と課題を投稿していただいた。

感染は誰にも平等にやってくる。ただし、今回は単なる感染症というより、災害の一種と考える方がわかりやすい。外国人相談窓口にも労働者や留学生といった人々からの相談が早いうちから寄せられていた。まず、3月頃から4月のはじめにかけて、「どうして日本はロックダウンしないのか」「会社に

行くのが怖い」「子どもを学校に行かせたくない」といった相談が増えてきた。外国人住民は、日本の報道だけではなく、母国や海外の報道を見ているため、海外で次々と行われる都市封鎖の状況に、日本はなぜこんなに「のんき」なのかと悲痛な声や寄せられた。また、海外で普通に生活しているPCR検査が、日本では熱が出ても受けられないことについて、合理的な説

雇用調整、住居喪失も
社会基盤弱い外国人住民直撃

機種の指示がなされた。休業補償のある会社はまだいいが、休業補償のない会社の自宅待機は、収入がなくなることを意味する。外国人には非正規雇用や社会基盤が脆弱である人が少なくない。という誤解もあった。インバウンド関連やホテル、外食産業などで働く人々には、早々に自宅待機を命じられる。最近では、製造業にも解雇の波は押

新型コロナウイルス
雇用調整、住居喪失も
社会基盤弱い外国人住民直撃

費用がかかる。自分たちの生活も大変だけれど、本国への送金も必要となってくる。緊急送金に関する相談も寄せられた。10万円の特別定額給付

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

但馬丹波ブロック退職者会
前川新体制を確認

但馬丹波ブロック退職者会では、幹事会のほかに学童保育指導員、学校給食調理員の交流会を開催し、共通課題の対策や情報交換を行っている。7月10日に尼崎市小田北生涯学習プラザで学童保育指導員交流会を開催し、6単組から20人が参加した。

飛行場跡など戦跡整備

地方創生推進交付金を活用



原寸大で復元された紫電改

加西市にある北条鉄道法華口駅の北側に1943年10月、姫路海軍航空隊「鷲野飛行場」が発足した。パイロット育成を目的としたが、戦局悪化で沖縄戦が現実味を帯びた45年2月には、特攻隊「白鷺隊」が編成され、宇佐基地（大分県）や串良基地（鹿児島県）に分発して計6回出撃、63人の若者が命を落としている。

鷲野飛行場の滑走路跡をはじめ、爆弾庫や機銃座、防空壕など、加西市には貴重な戦跡が数多く残る。西村和市長のもと、これら

の戦跡の整備・活用が進められ、平和ソリズムの普及と人材育成を推進する観点から、地方創生推進交付金を受けた事業整備が実現した。

昨年6月、戦間機「紫電改」の原寸模型が公開され、今年6月には防空壕を使った「巨大防空壕シニアター」が完成。加西市内外に影響を呼んでいる。

紫電改は第2次世界大戦末期、旧日本海軍が切り札として投入した戦闘機。姫路で製造された後、鷲野に運ばれ組み立てられていた。市民団体などと意見交換を重ね、模型を再現。第1・第3日曜日に格納倉庫から出して滑走路を望む格好で一般公開されている。

シニアターは、かつて自力発電所として使用されていた防空壕跡を利用している。CG技術を用いた映像を通して、特攻隊員が残した遺書を書く演出。シニアター製案内所に事前問い合わせを要する。

平和教育、人材育成にいかす フィールドワークのコースも充実

加西市

フィールドワークのコースも充実



戦中、法華口駅に到着した兵隊たちは、徒歩で基地へ移動した。道端には攻撃に備え防空壕がつけられていた

編集している。かつて法華口に鉄道で到着した兵隊たちは、海軍基地まで徒歩で移動した。基地までの間には、爆弾庫や防空壕跡があり、そのルートをフィールドワークできるように整備している。事前に申し込めば、加西市の市民ボランティアが案内もしてくれる。

（シニアター、市民ガイドは観光

但馬丹波ブロック臨職評総会

会計年度の処遇改善めざす

東議長(丹波篠山)、北林事務局長(豊岡)体制を確立



27人が参加し交流

但馬丹波ブロック臨職評は8月2日、養父市内で27人の参加のもと、定期総会を開催した。

主催者を代表し、毛戸は「会計年度任用職員制度は、はじまり4ヶ月が経過したが、課題の解決に向けて、本日は交流と学習を深めよう」とあいさつ。続いて、小林正則ブロック副議長から激励のあいさつを受けた。

山下副委員長は「会計年度任用職員制度は確認書を交わして終わりではない。現在どこに課題が残っているのか、納得できない所はどこかをしっかりと総括し、次に向けた方針を確立すること、3年後に向けて爪跡を残しておくことが大事である。ブロック内で意見交換をし、他市の状況も情報収集しながら交渉に役立てていくこと、取り組ん

提起された19年度活動報告、20年度活動方針案と新役員体制は全体の拍手で承認された。

総会後は、各単組から1年間の取り組み報告があり、山下忠之原本部副委員長を講師に「会計年度任用職員の現状と課題」と題し、学習会を行った。



新役員体制を確認した

できた内容はニュースで周知し、組合員を巻き込んで取り組んでいくことが重要である。また、組合未加入者にもニュースを配ってアピールすることも必要であり、あきらめず粘り強くたたかい続けるという、原点に立ち返った運動を構築しよう」と話した。

最後に、東恵理奈新議長の団結ガンバロウで総会および学習会を終了した。

柴山公務員連絡会議長は「新型コロナウイルスは、いまだに収束の兆しを見えないなかで感染拡大防止と社会経済活動の両立は困難

公務員連絡会委員長クラス交渉委員は8月5日、一宮人事院総裁に対し「2020年人事院勧告に関わる要求書」を提出した。

今年の職種別民間給与実態調査は、賞与等の調査がすでに先行実施され、月例給の調査は、今月17日から9月末まで実施されることとなった。

これを機に、一宮人事院総裁は「本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、民間給与実態調査の日程にも影響が生じている。人事院としては、国会と内閣に対して必要な報告報告を行うという責務を着実に果たしていく。今後、勧告に向け、みなさんの意見も聞きながら検討を進めていく」と応えた。



交渉の様子

公務員連絡会
人事院と交渉

9月末まで民間調査実施

正確な調査を求める

を極めていく。調査は困難な状況にあることを共有しつつ、人事院および人事委員会における調査をお願いする」と要請した。

進めていく」と応えた。今後は、新型コロナウイルス感染症に対する超過勤務、休暇等の措置の検証と労働条件等の改善などを主要課題として交渉を強化していく。

を極めていく。調査は困難な状況にあることを共有しつつ、人事院および人事委員会における調査をお願いする」と要請した。

ZENROSAIN NEWS 5120W002

じちろう共済も新愛称

「こくみん共済 coop〈全労済〉」を使用します

組合員の皆さまの手続き等は必要ありません

「じちろう共済」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。全労済全体では、2019年6月より新愛称「こくみん共済 coop」を使用しています。自治労共済本部でも、2020年9月より新愛称「こくみん共済 coop〈全労済〉」の使用を開始します。

自治労共済本部の組織名は、「こくみん共済 coop〈全労済〉自治労共済推進本部」に変わります。

新組織名においては、当面の間、〈全労済〉の略称も併記します。

チラシや各種書類上の表記は、2020年9月以降随時変更します。しばらくの間は、新旧名称がチラシや書類によって混在します。組合員の皆さまの手続等は、必要ありません。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

全労済は営利を目的としない「保障の生活」として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心と誇りある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用

当面の日程

4日	県本部公企評総会（ひょうご共済会館）
12日	県本部公共民間協総会（ひょうご共済会館）
12日	町職連協定期総会（多可町文化会館）
12日	県本部青年部定期総会（ひょうご共済会館）
13日	県本部女性部定期総会（神戸市教育会館）
16日	県本部人権学習会（生田文化会館）
19日	県本部臨職評定期総会（県民会館）

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1570号

2020. 9. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭

評議会
都第8回総会

国への支援を求める

県本部都市公共交通評議会は8月11日、兵庫県民会館で第8回総会を開催し、20年度活動経過報告、21年度運動方針（案）、21年度役員体制（案）を満場一致ですべて承認した。

主催者を代表して、五百旗頭英裕議長は「全国で新型コロナウイルスの感染が拡大し、大幅なお客様の減

少により、すべての公共交通機関が非常に厳しい状況にある。兵庫県では通勤、通学のお客様が減り、年間2〜3割の減収が予想される。この状況を打破するためには、自治体の支援だけでは限界があり、国への支援を求めなければならぬ」とあいさつした。

続いて来ひんとし、戎剛県本部副委員長、加地幸夫神戸市会議員より激励のあいさつを受けた。

単組報告では、伊丹交通から「新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、大幅な乗客数減収入減となっているため、ダイヤを間引いて運行しているが、いびつなダイヤとなっており、お客様に迷惑をかけている

状況を。また、マスクの着用やビニールカーテンの設置など、感染防止対策を講じながら乗務しているが、夏場は熱中症の問題もあり、運転手は不安を抱えて業務を行っている」と話し、課題を共有した。

状況である。また、マスクの着用やビニールカーテンの設置など、感染防止対策を講じながら乗務しているが、夏場は熱中症の問題もあり、運転手は不安を抱えて業務を行っている」と話し、課題を共有した。

状況である。また、マスクの着用やビニールカーテンの設置など、感染防止対策を講じながら乗務しているが、夏場は熱中症の問題もあり、運転手は不安を抱えて業務を行っている」と話し、課題を共有した。

衛生医療評第5回定期総会

コロナ禍の取り組み共有

県本部衛生医療評議会は8月7日、ひょうご共済会館で第5回定期総会を開催し、22人が参加した。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東京から本部衛生医療評議会の福井淳事務局長と、八鹿病院から2人がリモートで参加した。

主催者を代表して澤本明議長は「コロナの影響で参加者は例年に比べて少ないが、定年まで働ける職場づくりをめざし、兵庫の状況はもとより、全国の情報は共有しよう」とあいさつを行った後、青木久実子県本部副委員長と本部衛生医療評議会の福井事務局長より来ひんあいさつを受けた。

20年度活動報告では新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた病院集会、ナースアクションが中止となったこと、兵庫県に対して病院再編統合関連と新型コロナウイルス感染症

関連の要求書を提出しやり取りを行ったことや、県内の公立病院のコロナ関連手当など処遇調査、公立病院の手当比較表、年次休暇取得状況調査を取り組んだこと等が報告された。

21年度活動方針では新型コロナウイルス感染症の影響のため今後の見通しは不透明だが、現時点では例年とおり病院集会、ナースアクション、対県交渉を行うことを確認した。

各ブロック報告で新型コロナウイルス感染症の状況報告や伊丹の再編統合問題、市立加西病院の給与カット提案の報告がされた。特別講演では福井事務局長より「衛生医療評議会の現状と課題について」と題して、公立病院を取り巻く状況と新型コロナウイルス感染症関連の状況について講演を受けた。



本部からはリモートで参加

インクの成分検出されず 万年筆の新証拠など学ぶ

狭山事件の再審求める集い

稿で参加できないが元気にしている。みなさんの支援があつてえん罪が晴れる」と述べた。

記念講演では、裁判闘争の現状や新証拠を部落解放同盟中央本部の片岡明幸副委員長が説明した。

「2010年に検察が36点の証拠を開示したが、それ以降裁判は大きく変わった」と切り出した片岡さんは、①筆跡②事件当時の石川さんの識字能力③万年筆にスポットをあて、新証拠をわかりやすく解説した。

なかでも「万年筆に関する新証拠は石川無実を決定的にする」と強調。犯行供述で被害者の所持品を持ち帰ったとされる万年筆だが、発見されたものと所持品とはインクの色が異なることから疑義があった。裁判では、「被害者が直前にインクを入れ替えた可能性は否定できない」とされ、ビデオメッセージで参加した石川さんは、「コロナ

被災者支援「災害特別カンパ」にご協力を

— 2020年7月豪雨 —

2020年7月の九州、東海地方を中心とした豪雨により、広範囲に大きな被害が発生しました。自治労は、被災者支援のため「災害特別カンパ」を呼びかけます。被害にあった地域、人々が1日も早く復興できるよう、あたたかいご協力をお願いします。

- (1) カンパ対象：すべての自治労組合員
- (2) カンパ金額：基本的には任意ですが、被害が甚大でありかつ被災地が広域に渡っていることを踏まえ、組合員1人500円を目標に、自治労としてのカンパの取り組みを行います。
- (3) 集約日
第1次 2020年8月28日(金)
最終 2020年10月23日(金)
- (4) 集約方法
単組ごとに集約し、県本部のカンパ口座へ送金してください。

のり、問題の多い「道徳」よりも、自分を守る盾としてのワケルールだ。

使用していたインクの成分（クロム元素）が検出されなかったことが科学的に証明された」と説明した。

兵庫県連の坂本三郎委員長は、「石川さんは81歳になる。元氣な間にえん罪を晴らしたい」と力を込めた。

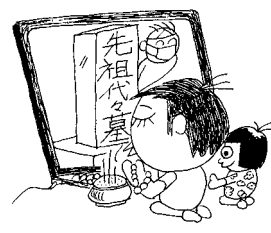
新証拠の説明をする片岡さん



謀だとわかる例だが、労働の現場ではそんな無謀なことが当たり前になつていないか▼若い人に「法律では1日8時間、1週間40時間を超えて働かせることはできない」と話すと、知らなかったと驚かれることがあ

いまいち座

オンライン墓まいり



おやすみ漫



処遇改善に向け1年間の方針を確立

播磨ブロック臨職評総会

更なる処遇改善に向け団結強化を

播磨ブロック臨職評総会が8月8日、姫路市市民会館において開催された。主催者を代表して木南典子議長があいさつを述べた。「昨年は、会計年度任用職員制度導入に向け処遇改善に取り組んできた。フルタイムから短時間勤務への移行を止めることは難しかったが、引き続き処遇改善に向け取り組んでいく」と、続いて幹事団からの活動経過報告を受けて、「新制度による改善をさせず、今まで勝ち取ってきた賃金労働条件を維持させた(明給労)」、「4月に12人の加入があった。組合員手帳を発行するなどし、組織拡大をすすめている(明保労)」、有給の看護休暇や結婚休暇を勝ち取った(明石病院労組)、「前歴換算の不利な問題について昇給による改善

を勝ち取った(加西ユニオン)」、「コロナウイルスによる勤務体制の変更で、パートのみ休業させ7割補償とした問題について、10割補償をめざす(加東市臨職労)」、「新制度の説明会を開くなかで、組合員が2倍に増えた(たつの臨職労)」、「2週35時間勤務に加えて週55時間は時間外を確保したのに、学校用職員では時間外がついていない。改めて週37.5時間勤務を求めていく(佐用ひまわり労組)など、各組からの活動報告を受けた。

経過報告、活動方針を全員の拍手で確認し、宣言を採択して総会を終えた。

フォーラム平和和人権・環境ひろのうちは8月2日、ラッセホールで総会を開き、36人が参加した。

開会あいさつに立った川原芳和代表委員は、「安倍政権の不誠実さが明らかになってきた。暴走に歯止めをかけよう」と述べた。

報告事項と協議事項を森戸卓也事務局長が提起し、①今年度、兵庫で高校生平

和大使を支援する運動をはじめたこと②戦争をさせない1000人委員会を軸に街頭宣伝学習会を重ねていくことを強調した。

質疑では、「コロナの影響でJR西日本は初の赤字となる。働く者の権利と安全最優先を守る視点で取り組む(JR総連)」、「インターネットを悪用した差別に反対する運動を強化してほしい(解放同盟)」などの発言があった。

自治労からは森哲二執行委員が、「高校生平和大使は、兵庫に支援団体が無いということで今回実行委員会を結成した。先日の選考で2人を決定した。高校生の自立的な活動を支えていきたい」と発言した。

森戸事務局長は、「インターネットの問題は今年度の課題にしたい」と答弁した。

高校生平和大使を支援

1000人委員会軸に地域で活動

平和フォーラム総会

第38回地方自治研究全国集会 オンライン自治研青森 創ろう、市民自治のゆたかな社会 2020年10月10日①～11日② 各県本部サテライト会場

本来であれば2020年10月10日～12日にかけて青森市で開催する予定だった「第38回地方自治研究全国集会」は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、急きょネットを用いたオンライン自治研集会に開催形態を変更し、開催されることとなりました。

また集会コンセプトは、新型コロナウイルス感染症を重要な課題として位置づけ、当初から若干の変更が行われました。新型コロナウイルス感染症への対応は国がやるべきことではありますが、地方や地域でできることも少なからずあります。今後、新たな感染症が同じように猛威を振るい、対応が迫られることもあるでしょう。そのためにも、今ある危機をここで改めて捉え直し、今後終息までにできること、そして今後も同じく起こり得る可能性のある感染症への対応にむけ、自治研集会という機会を通し、ともに考えていきましょう。

初日 全体集会

2020年10月10日① 13:00～18:00【生配信】

記念講演

特別記念講演



SDGsと今後の自治体
～コロナ禍から考える～(仮)

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科、
環境情報学部 教授

蟹江 憲史さん



日本古典と伝染病

日本文学研究者
国文学研究資料館長
東京大学 名誉教授

ロバート・キャンベルさん

2日目 特別分科会

配信方法・時間については調整中

ZENROSAIN NEWS 5120W002

じちろう共済も新愛称 「こくみん共済 coop〈全労済〉」を使用します

組合員の皆さまの手続き等は必要ありません

「じちろう共済」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
全労済全体では、2019年6月より新愛称「こくみん共済 coop」を使用しています。
自治労共済本部でも、2020年9月より新愛称「こくみん共済 coop〈全労済〉」の使用を開始します。

自治労共済本部の組織名は、
「こくみん共済 coop〈全労済〉自治労共済推進本部」
に変わります。

新組織名においては、当面の間、(全労済)の略称も併記します。
チラシや各種書類上の表記は、2020年9月以降随時変更します。しばらくの間は、新旧名称がチラシや書類によって混在します。組合員の皆さまの手続等は、必要ありません。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

全労済は営利を目的としない「保障の生活」として共済事業を営み、相互扶助の精神のもとつき、組合員の暮らしの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生活協同組合となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用